

選びぬいたアニメ情報マガジン

別冊 テレビランド

580yen

アニメージュ

Animage

アニメージュ VOL.2



さらば

宇宙戦艦

ヤマト
愛の戦士たち

大反響!! 封切直前取材報告第2弾!!

選びぬいたアニメ情報マガジン

●大特集
さらば宇宙戦艦ヤマト

EXCITING SCOOP

手塚治虫の
新作アニメ・ロマン

『100万年地球の旅・バンダーブック』

セルチックギャグ新連載

赤塚不二夫の『アニメック』

8

AUGUST

映画

「科学忍者隊ガッチャマン」

SPECIAL ISSUE 『プリンス・ハイネル』
アンコールアニメ・2

『哀しみのペラドンナ』

大型コミック 『黄金の戦士』 聖 悠紀

スポットライト ささきいさお

誌上ロードショー

イラスト/松本零士 レイアウト/水野五郎

徳間書店

8月号
78

太陽と、

きみもいかが。
リボントロン。
ボトルはグリーン。
なみは透明。
きリッ/とすみきって。
汗にうまい。



太川陽介

★サッポロビール 姉妹品／透明炭酸飲料

リボントロン

MAKE A SORTIE
YAMATO



Costume Design For Yuki Mori



松井雄介
松井あかり



Fashion Illustration
By Yukiko Hara



封切直前取材報告第2弾

ARRIVEDERCI **YAMATO** カラー大追跡



さらば 宇宙戦艦 ヤマト

愛の戦士たち

さらば 宇宙戦艦 ヤマト 製作発表記者会見

愛の戦士たち

提供：特撮オフィス・アカデミー 配給：東映株式会社



完全秘密主義で製作進行中だったヤマトのPART2が、ついに公開の場に姿を現わした。6月24日午後、東京・帝国ホテルに300余人の記者を集め、製作発表のプレミティンクが行われた。

以下、西崎プロデューサーと記者団との熱つよいやり取りを再録してみよう。



西崎 義展氏

上映時間：セルの枚数：そして完成の日は？

西崎「2時間半の予定で、セルの枚数は、およそ4万8000枚になります。完成予定は7月28日です」

「ARRIVEDERCI」とイタリア語を使った理由は？

西崎「情感」の問題です。それと、よく自身をむかし、アリバベルチ・ローマ、という歌がすきだったのであります」

最後に抱負を！

西崎「この作品があつたあと、もう一度だけヤマトをやりたいと思えています」

映画ですか？

西崎「いまと、さ夢なんですが、それはミュージカル版のヤマトです」

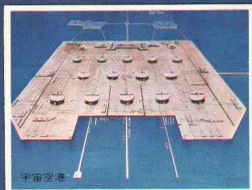
RECONSTRUCTION

復興

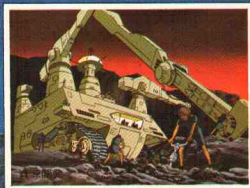
時は流れた。

地球は本土の再建をほぼ達成し、その勢いをおなし太陽系の各惑星にまでおしひろげ、資源開発を急ピッチで進めていた。

おりから、宇宙造船所では復興した地球の象徴たる最新鋭の巨大戦艦「アントロメタ」が完成した。



宇宙空港



復興した地球



はるかメカロポリスを見おろす英雄の丘。夕陽に映えるその眺望を、おろして立つ男が1人いた。佐渡酒造である。

佐渡の目には涙が光っていた。そこには、永遠の灯がともる沖田の巨大な記念像があった。

「沖田艦長、こらんなさい。あの超ハイカラな都市を、ガミラスと戦ったところからまるで夢のようじゃないか。飲んでくれ、艦長。きょうは、あなたの命日だから。」

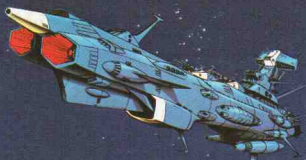
佐渡は、沖田の像の足元に酒を注いだ。

そのとき

「佐渡先生」

佐渡は驚いてふり返った。

そこには、奥田、島、徳川をはじめとする旧ヤマトの戦艦たち。そして



ファントム



て、古代准と救世がいた。

「あつ、みんなそろつたな。」

「一同は、佐渡の命令で、沖田の像にむかつて敬礼をした。」

遠くメカロポリスの後方に、夕陽が沈んだ。

「どうやら、めでたく地鳴りのような騒音がした。」

「ファントムメタは、」

一同は驚いてふりむいた。

「先生、近頃は、あのヤマトの艦船が、いつたい、何だつたのかとよくきこえるな。地球を救つたのは、こつちの地球を作ったためだ、んですか。」

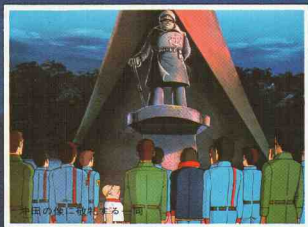
「はい、い、このために沖田艦長は生命を賭けられたのですから。」

「……」

以前にもまして、雷がまた地球、人々、こうした物語文明の極致のなかで、平和と繁栄に酔いしれていた。

そして、人々は、まったく気づいていなかった。新たな脅威が、巨大な巨艦が、無気味な宇宙を席卷しはじめていたこと。

時、西暦の2011年、9月、地球はまだ、平和なものであった。



沖田の像に敬礼する一同



DEPARTURE

出発

「この船で、和彦と、おひさし、
わたしの仲間と船員と戦うんだ」
和彦は、仲間たちと船員と戦うんだ。
この船で戦うんだ。
「この船で戦うんだ」



「……」

和彦は、おひさしと船員と戦うんだ。
「おひさし、おひさし、おひさし」
和彦は、おひさしと船員と戦うんだ。

「おひさし、おひさし、おひさし」
和彦は、おひさしと船員と戦うんだ。

「おひさし、おひさし、おひさし」
和彦は、おひさしと船員と戦うんだ。

「おひさし、おひさし、おひさし」
和彦は、おひさしと船員と戦うんだ。

「おひさし、おひさし、おひさし」
和彦は、おひさしと船員と戦うんだ。

「おひさし、おひさし、おひさし」
和彦は、おひさしと船員と戦うんだ。

「おひさし、おひさし、おひさし」
和彦は、おひさしと船員と戦うんだ。

「おひさし、おひさし、おひさし」
和彦は、おひさしと船員と戦うんだ。

「おひさし、おひさし、おひさし」
和彦は、おひさしと船員と戦うんだ。

「おひさし、おひさし、おひさし」
和彦は、おひさしと船員と戦うんだ。

「おひさし、おひさし、おひさし」
和彦は、おひさしと船員と戦うんだ。

「おひさし、おひさし、おひさし」
和彦は、おひさしと船員と戦うんだ。

「おひさし、おひさし、おひさし」
和彦は、おひさしと船員と戦うんだ。

「おひさし、おひさし、おひさし」
和彦は、おひさしと船員と戦うんだ。

「おひさし、おひさし、おひさし」
和彦は、おひさしと船員と戦うんだ。

「おひさし、おひさし、おひさし」
和彦は、おひさしと船員と戦うんだ。

「おひさし、おひさし、おひさし」
和彦は、おひさしと船員と戦うんだ。

「おひさし、おひさし、おひさし」
和彦は、おひさしと船員と戦うんだ。

「おひさし、おひさし、おひさし」
和彦は、おひさしと船員と戦うんだ。

「おひさし、おひさし、おひさし」
和彦は、おひさしと船員と戦うんだ。

「おひさし、おひさし、おひさし」
和彦は、おひさしと船員と戦うんだ。



山本



徳川彦佐衛門



佐渡清造

ENCOUNTER 邂逅

「ゴランド艦隊がヤマトを目標に
密集隊形に進んでた。だが、ヤマ
トは、その大型ミサイル艦隊を波動
砲で、一気に粉砕した。と、そのと
きヤマトの眼前に美しい機身の少女
テレサの幻像が現われた。彼女こそ
メツセージの声の主だったのだ。」

とときを移さず、ヤマトはテレサ・
ト星に突撃、空母騎兵隊が暴地し、
ザバイバル將軍のひきいる大戦車軍
を相手に壮絶な肉弾戦を挑んだ。
そして、テレサの出会い。彼女
は、白色彗星が主宙を征服しよ
うとする人工の帝国であることを告
げた。

「テレサ、わたしはとうとういよいよ
行きますよ。」

古代はテレサに手をさしのべた。

だが、テレサは、裏手を秘めた笑
顔でこう答えるのだった。

「わたしは反物質です。だから、
手をとりあうことはできません。で
も、わたしは祈ります……あなたが
だが主宙の人々のために戦いぬぐ、
その勇氣のために……」

ヤマトはテレサト星を破壊した。
あと、20日たらずで地球に到着する
白色彗星から、地球を救うために。

一万、彗星帝国の作戦本部では、
大帝スライダ、驚くべき人物に
ヤマト追跡を命じていた。
突如、ヤマトの行手に敵艦隊艦が

現われ、激しい掃射攻撃を加えてき
た。ヤマトは凄じい炎に包まれた。
ヤマトの第1艦橋で、宙をにら
んで、真田が口走った。

「……瞬間物質移送機……」

「まさか！」

島がいった。

「テスラー……」

古代が叫んだ。

と、そのとき、どこからともなく
無意味な笑い声がした。

「フ、フ、フ、そのとおりだ。ヤマ
トの諸君、久しぶりだな……」

あまりの衝撃に、ヤマトの一同は
声もなかつた。

波動砲を撃てないヤマト。

「白兵戦だ！ こうなったら、小ワ
ープで近づき、のり移るんだ！」

古代の発案でテスラーの大型戦艦
の横に現われたヤマトは、素早く接
触し、戦艦に突入した。

そして、テスラーのアンドロイド
兵のコントロール室を爆破した古代
は、船内にテスラーをさがした。

炎に包まれた艦橋で、古代はつい
にテスラーと対峙した。

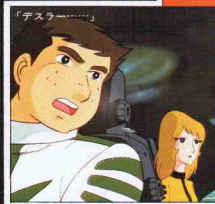
「ヤマトの坊やか、待つていたよ」

テスラーの顔に憎悪となつたさ
のまじった奇妙な表情が浮かんだ。

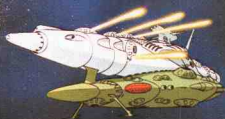
2人の対決が火ぶたを切った……

その勝者は？ そして、ヤマトの運
命は？

ザバイバル將軍のひきいる大戦車隊



デスラー艦の駆逐艦



デスラー艦



大帝ズオード

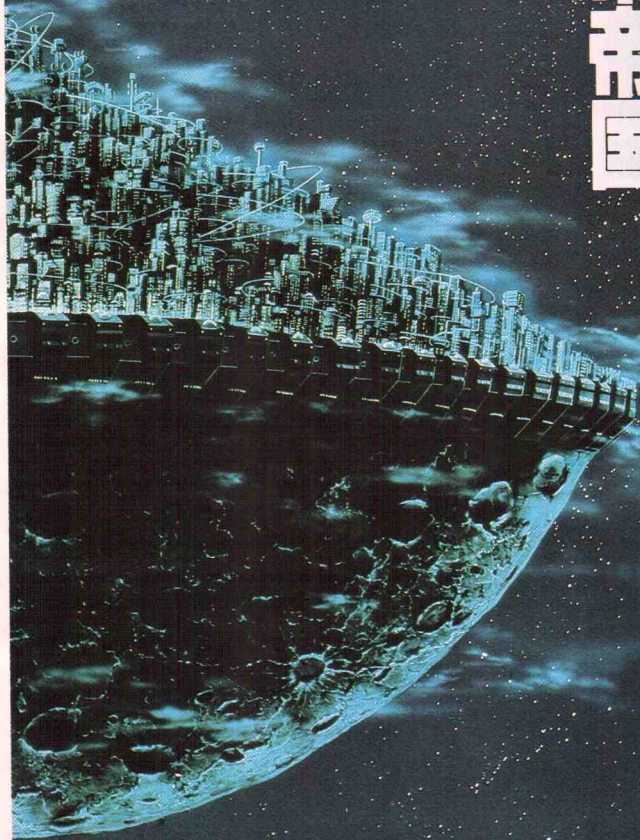
デスラー

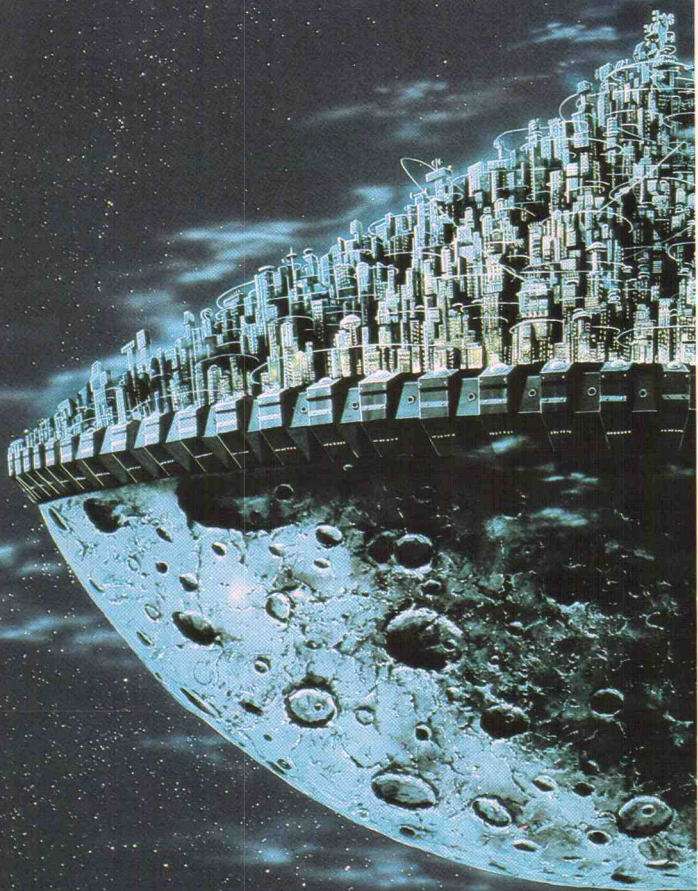
テレサ



帝星ガトランティス

都市帝国





いキャラクターたち

ヤマト2の新しい魅力は彼らによって作られるのだ!!



大帝の側近
女ながら、帝
国の高官や武
将たちを管理



テレサ

テレザート
星に崩壊され
ながら、白色
慧星の恐怖を
全宇宙に警告
する美少女。
愛と祈りの女



陸戦部隊長 高橋

地球防衛軍
の長官が、内
密にヤマトに
送りこんだ男。
ザバイバル将
軍とテレザー
トまで死闘を
演ずる。



大統領

ガミラスと
の戦いのあと、
平和になった
地球は、その
名称を「地球
連邦」とした。
その初代大統
領。



土方ヤマト 新艦長

謎の前衛U
FOに攻撃さ
れた地球防衛
軍の旗艦「ゆ
うなぎ」の司
令のちにヤ
マトの艦長に
就任する。



松本零士氏

松本零士先生に
"テレサ"について聞く



テレサの
設定資料

正直いうと、テレサは描きにくかったんです。というの
前に、スターシャを描いていま
したから。ただ、2人とも年齢
不詳にはちがいないけれど、テ
レサのほうを、少し若く描いて
みたつもりはあります。



さらば ヤマトの新しい 宇宙戦艦

愛の戦士たち



男

帝星ガトランティスの第1近衛機動隊ナスカ艦隊の長官。偵察機でヤマトを最初に見つける

テレザート星艦隊ゴウランド艦隊の提督。テレザート星に近づくヤマトの行手をばらばらと

テレザート星艦隊。突撃格闘団の将軍。高層からヤマト艦隊たちと壮絶に戦う

全宇宙の征服と制圧を願う。巨大な白色星の支配者。莫大の力と野望を生きている

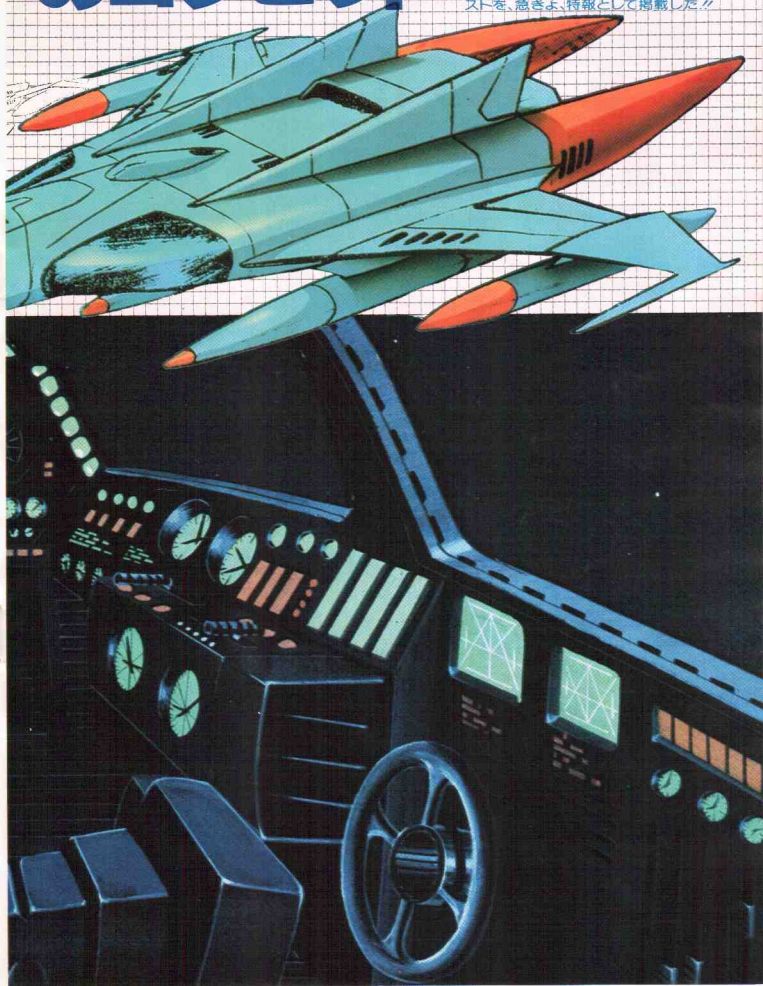
し。宇宙侵略を推進している。性格は、冷酷无情

ヤマトPART 2 製作データ

- ヤマト2 アニメ・データ
使用動画枚数………6万枚
総カット数………2,900カット
色数………1500種
爆発回数………700回
製作スタッフ………1200人
- シナリオ・絵コンテに4か月
西崎義展・プロデューサーを中心、松本零士氏、SF設定の豊田有恒氏、舩田利雄監督、山本英明氏、吉田達氏が連日連夜、ミーティングを開き、その打ちあわせは、朝の10時にはじまって翌日の午前2時ごろまでということもあった。その期間4か月。これは、ふつうの劇映画ではまったく考えられないほどの時間と費用である。
- 東映動画の参加
当初、前作「ヤマト・スタッフと東映動画陣は、それぞれの個性のちがいが、多少、意見のすれもあつた。が、いまでは、西崎プロデューサーのテーマと熱意の力強さが、両チームをひとつに溶かさせ、一段と充実した画面づくりに成功しつつある。
- 多彩な戦闘メカ群
全編にみえざる迫力、つぎつぎと登場するメカ群は、ヤマトはオランのこ、敵側の巨大な口星艦、最新鋭艦隊、戦闘機群、ランドロイド兵団など、SFならではの夢とたのしさを無限に見せてくれる。
- 悪のテーマに、バイオルガン
スティーヴ・大帝がひさる巨大な帝星ガトランティスの、底知れぬ悪、をより効果的に表現するため、今回、じつに音楽的的な試みがなされた。それは、バイオルガンとスティーヴの演奏による新しい悪のテーマ誕生である。もちろん、作曲は宮川泰氏。
- 阿久悠氏の作詞3曲
ヤマトの製作にあたり、ヤマトより愛をこめて、愛と祈りの女神を流麗に歌いあげる「ナラシ」を永遠に、そして、宇宙の亡命者、デスラーの武人志を歌う「好敵手」の3曲が完成した。ヤマト・ファン心をめきめきと新しい感動の誕生といえそうである。
- アニメ史上初!! ファッションデザイナーの起用!!
森島豊の着る衣装デザインを担当したが、売れ子ファッションデザイナーの花井幸子さん、アニメ映画で、プロのデザイナーを起用したのは前代未聞である。くわくは、口絵を参照してください。

のコクピット

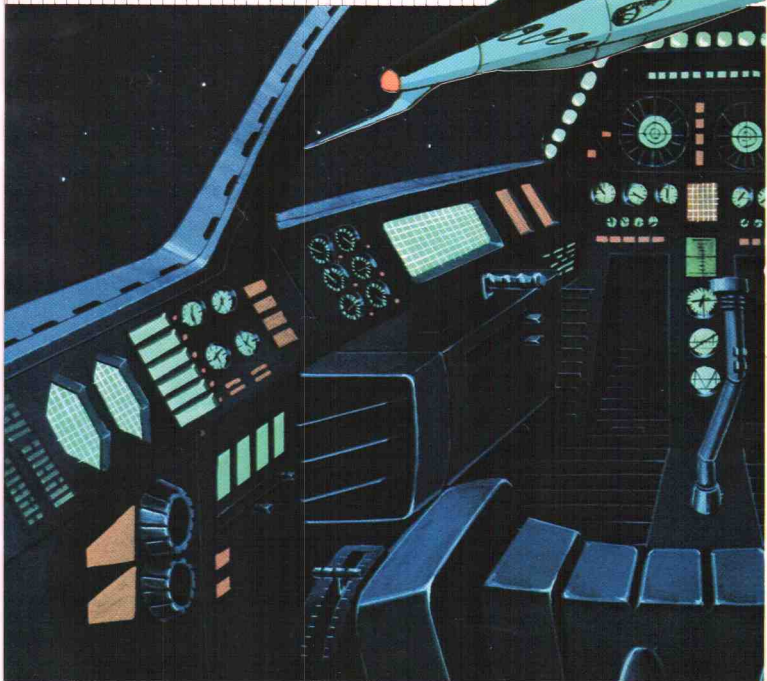
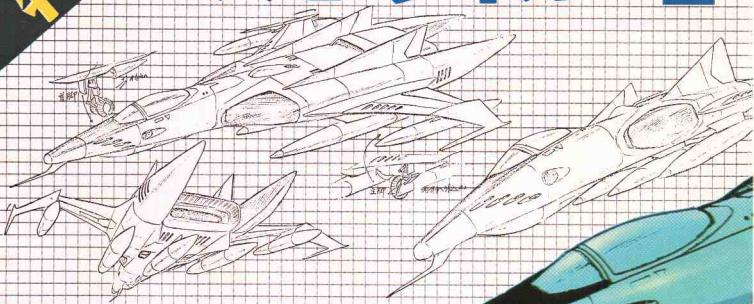
ヤマトの新鋭艦載機「コスモ・ダイ
ガーII」のコックピットが完成した。
本誌では、できあがったばかりのイラ
ストを、急ぎよ、特報として掲載した!!



特報!!

ヤマトの艦載機 設定資料つき

コスモ・タイガーⅡ





ヤマトより

愛をこめて

作詞／阿久悠
作曲／宮川泰

今はさらばといわせないでくれ
今はさらばといわせないでくれ

そのひとのやさしさが
花にまざるなら

そのひとの美しさが
星にまざるなら

君は手をひろげて守るがいい
からだを投げ出す値打ちがある

ひとりひとりが思うことは
愛するひとのためだけにいい

君に話すことがあるとしたら
今はそれだけかもしれない

いつの日か唇に
歌がよみがえり

いつの日か人の胸に
愛がよみがえり

君は手をひろげて抱くがいい
たしかに愛した証しがある

遠い明日を思うことは
愛するひとのためだけにいい

君に話すことがあるとしたら
今はそれだけかもしれない

今はさらばといわせないでくれ
今はさらばといわせないでくれ





STAFF

ARRIVEDERCI YAMATO

| | |
|----------------|-------------------------------|
| 企画・原案・製作・総指揮 | 西崎 義展 |
| 監督・総設定 | 松本 零士 |
| プロデューサー | 吉田 達 |
| 原案 | 松本 零士 舛田 利雄 |
| 脚本 | 舛田 利雄 藤川 桂介 山本 英明 |
| 音楽 | 宮川 泰 |
| 作詞 | 阿久 悠 |
| 衣裳デザイン協力 | 花井 幸子 |
| 監督 | 舛田 利雄 |
| アニメーション・ディレクター | 勝間田具治 |
| テクニカル・ディレクター | 石黒 昇 |
| 助監督 | 棚橋 一徳 |
| 絵コンテ | 安彦 良和 |
| 総作画監督 | 湖川 滋 |
| 作画監督 | 小泉 謙三 荒木 伸吾 芦田 豊雄 宇田川一彦 落合 正宗 |
| 美術設定 | 辻 忠直 |
| 美術監督 | 勝又 澄 |
| メカ設定協力 | スタジオぬえ |
| 音響監督 | 田代 敦己 |
| 音響効果 | 柏原 漢 |
| 編集 | 千蔵 豊 |
| 製作担当 | 横井 三郎 長島 正治 広岡 修 |
| SF設定協力 | 豊田 有恒 |

| | | | | |
|------|--------------|-------|-------|-------|
| 設定制作 | 鶴見 和一 | セログラフ | 酒井日出子 | 高橋 章 |
| 演出進行 | 高山 秀樹 | | 富永 勤 | 林 昭夫 |
| 制作助手 | 山田 哲久 森藤 晴美 | | 茂木 明子 | 戸塚 友子 |
| | 倉内 重男 | | 村松錦三郎 | |
| 制作進行 | 池上 悟 竹沢裕美子 | | | |
| 美術進行 | 島本 武彦 | 彩色 | 阿部 慶子 | 後藤美津子 |
| 仕上進行 | 平賀 豊彦 | | 関口 好子 | 藤橋 清美 |
| 仕上検査 | 小椋 正豊 森田 博 | | 増川千鶴子 | 村田 邦子 |
| | | | 山田 純子 | 吉村 和子 |
| 原画 | 吉林 芳信 石井 邦幸 | | 佐藤 進代 | 古屋 純子 |
| | 細野 義信 及川 博史 | | 山内 正子 | |
| | 兼森 義則 金田 伊功 | 背景美術 | 赤保谷則子 | 市原 勝義 |
| | 木野 達見 白土 武 | | 小林 祐子 | 下茂恵美子 |
| | 角田 統一 友永 和秀 | | 松本 広子 | 海老沢一男 |
| | 正延 宏三 的場 茂夫 | | 松本 健治 | |
| | 泉口 通弘 小川 明弘 | | | |
| | 金山 高橋 信也 | 特殊効果 | 岡田 良明 | 佐藤 章二 |
| | 広田 全 | | | |
| 動画 | 石山 猛緒 上野茂々子 | 撮影 | 相磯 嘉雄 | 池田 重好 |
| | 加藤 良子 川口 栄夫 | | 清水 政夫 | 武井 利雄 |
| | 坂野 隆雄 薄田 嘉信 | | 福井 政利 | 棚田 民男 |
| | 服部 照夫 松村 景子 | | 目黒 安 | 山田 順弘 |
| | 小林 敏明 金山 幸子 | | 片山 幸男 | 高梨 洋一 |
| | 多田 康之 | | 町田 賢樹 | 吉村 次郎 |
| トレース | 五十嵐 金子 入江三帆子 | 編集助手 | 松原千佳子 | |
| | 黒沢 和子 坂野 蘭江 | | | |
| | 奥西 紀美代 | 制作デスク | 野間喜美子 | |

| | |
|------------|-------------|
| 録音 | アバコ・スタジオ |
| 現像 | 東映化工株式会社 |
| オリジナル・サウンド | コロムビア・レコード |
| 提供 | ㈱オフィス・アカデミー |
| 配給 | 東映株式会社 |

ANIMATION WORLD ON TV

7・8月放映分のテレビ
アニメーションを完全収録。

見どころ、あらすじ、プロ
デューサー談話、設定コピー、
写真など、すべての資料を
駆使したテレビアニメ・
ガイドの総集決定版!!



●もくじ●

7月のガイド

| | | |
|-----------------|---------|------|
| ☆国万年珠の歌 | ハンタック | P.20 |
| ☆国万年三世 | ハンタック | P.20 |
| ☆闘将ダイモス | ハンタック | P.36 |
| ☆はしめて物語 | ハンタック | P.36 |
| ☆新巨人の星 | ハンタック | P.32 |
| ☆チャンディキャンディ | ハンタック | P.42 |
| ☆未来少年コナン | ハンタック | P.32 |
| ☆未来少年コナン | ハンタック | P.32 |
| ☆西遊記 | スタージーンガ | P.35 |
| ☆ベリマツ物語 | スタージーンガ | P.35 |
| ☆まんが日本昔話 | スタージーンガ | P.35 |
| ☆野球狂の詩 | スタージーンガ | P.35 |
| ☆星の子さき | スタージーンガ | P.35 |
| ☆はきからさが通る | スタージーンガ | P.36 |
| ☆宇宙海賊キャプテンハーロック | スタージーンガ | P.36 |
| ☆宇宙神犬ガンゴ | スタージーンガ | P.36 |
| ☆宇宙大探検 | スタージーンガ | P.38 |
| ☆ひらりホントック | スタージーンガ | P.38 |
| ☆マレビニアメール | スタージーンガ | P.41 |
| ☆全国大ニ放牧リスト | スタージーンガ | P.41 |

●愛企画センター・萬年社・グループワーク・毎日放送・
Y&K・テレビ朝日・東映・フジテレビ・東映動画・松本
富士・通信債社・NTV・モンキーパンチ・機動一騎・日
崎のぼる・よみうり報・東京メーデー新社・水島新
渡倉著作・日本アニメ企画・タツノコプロ・ベムスト
ダイナミック企画・大広・エイケン・大和船社・木本美
いからしゆみこ・ナク・DAX・WTV197・NIPPON
ANIMATION CO. LTD 1928・B・プロ・上原・

特報!!
手塚治虫のはなつ
SFテレビアニメーション

一〇〇万年地球の旅

日本テレビ
24時間テレビ:愛は地球を救うより

バンダーブツク



来たる8月26日から27日にかけて、初の24時間番組が日本テレビで放映される。日本テレビ開局25周年を記念したチャリティー・キャンペーン番組「24時間テレビ:愛は地球を救う」がそれである。

番組全体の構成は、①テレビの情報機能を駆使した映像百科番組②恵まれない人たちに愛の資金を寄せる涙と感動のドキュメンタリーの二要素から成っている。この二つの要素を結びつけるのが「愛だけが地球を救う」とができる」という番組のテーマだ。

この番組でテレビ界初の2時間アニメーションが誕生!! その名も「100万年地球の旅・バンダーブツク」。マンガ界の神さま手塚治虫氏が、創作する一大アニメロマンである。

この作品は、番組のテーマを存分に生かし、ゆがんだ文明のために破壊寸前まで荒廃した地球と、それと全く同じ性質の惑星でありながら、まだ美しい自然を保ち、平和な繁栄を続けているもう一つの世界を対比させながら、自然破壊への反省と愛の連帯を訴えている。

SFアニメ・アニメ版「風と共に去りぬ」にしたいと意欲を燃やす超大作だ。

■手塚治虫氏コメント■



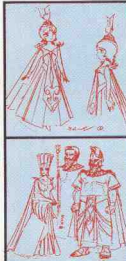
日本テレビからお誘いをいただいたとき、初の24時間番組ということで私も大変興味を持ちました。また、私が長いこの課題として訴えてきたテーマと一致することが多いので、ぜひとも、意欲的に取り組んでみたいと思います。

作品では、バンダーの強くてたましい心、マリナナ姫のやさしさ、ムラの明るさと活動力、そして全体にSF的なナインのふんい飯を持たせて

幼児からおとなまでおもしろく見せる構成をとりながら、人間連帯と、破壊的な文明にみずから惹かれていく人間の無業を追求してみたいと思っています。正味の時間の内容に、幼児むきの絵本のな部分、少年むきの創造的な要素のほか、おとなの鑑賞にもたえるだけの美学的な手法もとり入れ、家族であつて十分楽しめるものになります。全体のバランスは、こどもむき70% おとなむき30%になるかな...

物語の構成は第1部「宇宙放浪編」24分第2部「原始時代編」24分第3部「地球未来編」44分05秒に分かれている。制作手塚プロダクション。

■「バンダーブツク」の放映時間は8月27日(日)午前10時から12時である。

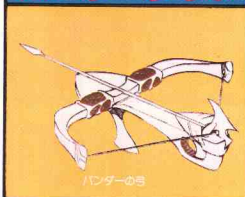


■バンダーブツクによれば、空を飛べよう。なぜならそれが人の心を動かす。世界を変えようから。それは手塚治虫さんのアニメーションという魔法の鍵。水爆より強力な平和の武器といえるでしょう。原始時代でも、千年後の未来でも、他の銀河系でもたまたまに旅するところができるのですから。子供のころの夢の日の夢が「愛は地球を救う」というテーマで、ことごとくこの世界を展開していきたくて興奮したものです。世界中の子供から手塚さんへのメッセージ。ありがとう(苦勞を減らした!!)

日本テレビ制作局・編集室

100万年地球の旅
バンダーブック

ANIMATION WORLD ON TV



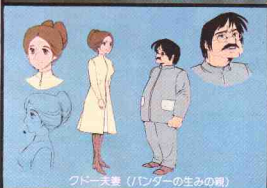
バンダーの弓



バンダーの家馬



美しきソービ星



クドー夫妻 (バンダーの生みの親)



クドー夫妻の赤ちゃん (バンダーの遠い昔時代)



バンダー (正装)



バンダー (日常コスチューム)



ミムール姫 (バンダーの妹、ソービ王の娘)



ソービ王(おじいちゃん)と王妃
(バンダーの育ての親)

ストーリー& コメント!!

■スタッフ談話■

奥田誠治 (ディレクター)

久しぶりの手塚先生の作品なので、スケジュール的にはきびしいが、できるだけいい作品にしたいですね。ただ、ざりざりの日程と、現在のアニメ技術で、どれだけ手塚先生のイメージを忠実に再現できるかと頭を悩ましています。コンタクトをとりましたが先生が忙しすぎてね(笑)。また、先生と坂口さんのキャラクターをどう調和させるかが課題でしょうね。



子として大切に育てた。

十数年の月日が流れる。バンダールはたかましい王子に成長していた。そんなある日、バンダールは自分が選ばれたカプセルを発見し、自分が地球の人間であることを知る。バンダールの心は複雑だった。王から聞いた話によると、地球人は凶暴で野蛮な文明をもち、おろかにも自分た

ある宇宙空間。乗客を乗せたスペースシップが突然、大爆発をおこした。それは、ある夫妻を暗殺する残虐な陰謀の発端だった。だが夫妻は死の直前、ロケットカプセルにわが子を入れ、それを宇宙に送り出した。そのカプセルはゾービ星に着き、王妃タスカに拾われた。王妃はその子をバンダールと名づけ、わが

ちの利益のために、地球を荒廃に導き、いずれ自滅する運命にあるというのだ。いっぽう、妹のミムールは、いつしかバンダールに対し、恋心を抱きはじめていた。母に告げると、母は悲しそうな顔をするだけだった。

ある日、バンダールはミムールに告げた。「ぼくは地球へ行く」と。「地球へ行って親のかたきをとるのだ」と。ミムールは嘆いた。

と、そのとき、大事がおこった。地球人がゾービ星を襲撃してきたのだ。バンダールは、ゾービ星人をかくまい、一人、かんぜんと地球人にたちむかって行くのだった。

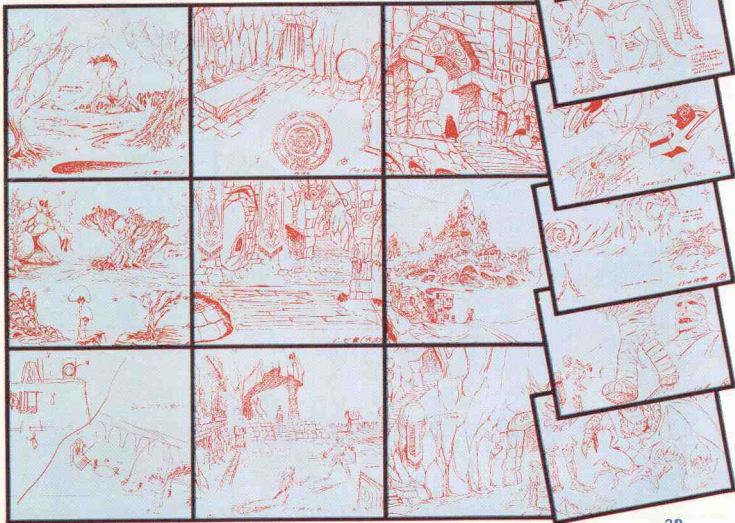
(第一部より)

坂口 尚 (作画監督)

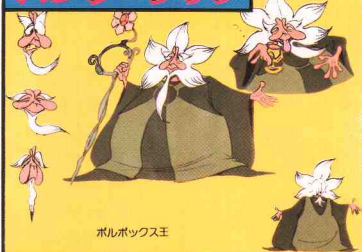
キャラクターのデザインは大変苦労しましたが、手塚先生のストーリーが大変おもしろいし、それは全く苦痛ではありませんでした。僕は昔から手塚先生の大ファンで、先生の作品はほとんど読んでいましたから、先生のイメージを一方的にはありましたが理解したつもりです。なんとかリアルティのある、すばらしい作品になってくれればと願っています。



奥田誠治「ゾービ星の戦い」の草稿



バンダーブック



ボルボックス王



ブラック・ジャックの宇宙船



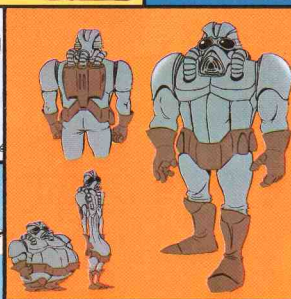
ブラック・ジャック



ブラック・ジャック



ブラック・ジャックの手下



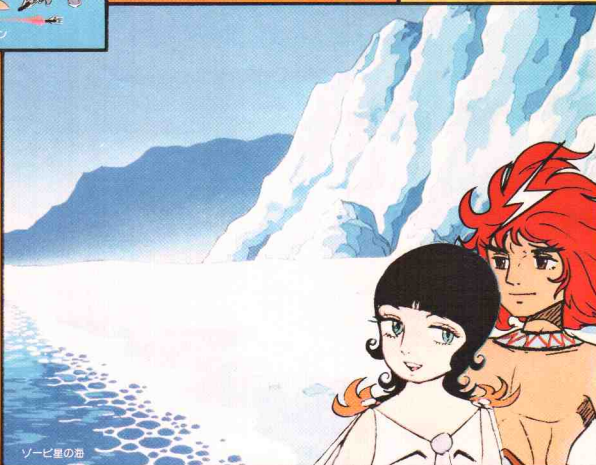
ドラキュラ



マンガン

■スタッフ■

企画・監修 都築忠彦
原作・構成・演出
アイレンクター
プロデューサー 手塚治虫
ディレクター 吉川 繁
金田信三
作画監督・キャラクターデザイン 奥田誠治
坂口 幸
制作 坂口 幸
金田信三
制作事務 面島昌三
進行 清水義和
美術監督 牧野光成
美術デザイン 坂口 幸
手塚治虫
美術設定 松本 強
牧野光成
撮影 菅谷信行
仕上検査 塚田つとむ
録音 大野雄二
録音 加藤 孝
特殊効果 金田信三
プロダクション マネージャー
現像 松本孝定
東洋現像所
制作 平塚プロ
ダクション



ソービ星の雪

声優インタビュー



★山田康徳さん(左)と増山江威子さん(右)

「ルパン三世」のイメージは自由人です。そんなわけで私も地味で演じています(笑)。また、台本見ると絵のテンポが早くて合わないの、絵を見てアドリブを言っているのに迷惑かけています(笑)。でもモンキー・パンチさんも仲間は口から出かせたか、いいって言って下さったんで、腐れなんでしょう(笑)。そうしてです。(山田氏談)

ルパン三世

ミサイリジャック作戦(※放映)

時価900億円のダイヤが、サンボネからブルートリコまで輸送されることになった。さっそくルパンは作戦をねる。だがそのダイヤは超音速のロケットで運ばれるというのだ。ルパンは頭をひねった。かくや姫の宝をさがせ(※放映)

不思議な美女オカグヤの依頼で、ルパンはヒマラヤの雪男の涙を捜すはめに落ちる。そして次元も、地中海の人魚のウロコを、さらに五門は中国の生きた竜の肝臓、不二子はこの話を聞き、あやしいにとんだ。

花嫁になったルパン(※放映)

造船王オナベ氏の豪華ヨットが、5000万ドルの美術品と、世界の美女50人を乗せて処女航海へと出発した。その美術品を奪い、オナベスの鼻をあかそうとするルパン。女性に変装し、ヨットに乗り込んだら、よかったが……

北京原人の骨はどこに(※放映)

ある日、銭形に追いつめられたルパンを陳東南という奇術師が助けた。ルパンはそれにお礼に、春蘭という女性の行方を



外国が舞台というところで苦勞されたことは……

いちばん困っているのが警官とハトカーなんです。必ずでてくるでしょう。有名な国のは資料があるんです、小さい国はなくて何とかがまかしています(笑)。原作との関係はどうですか。原作の味を生かしながら、アニメとして動かしやすいキャラクターの面を出すようにしています。(作監談)

捜すことになる。ところが、陳東南というは世界的な宝物である北京原人の骨をねらう悪党だった。

清えた特別装甲車(※放映)

時価数百億といわれる「眠れる獅子」。さっそうとルパンは動き出すが、何とその宝物は、超剛金属性の完璧無比な特別装甲車で、輸送されるのだという。

不二子って、ぜひやってみたいと思っていれば、ラッキーにもお話がきて。だから、たまたま見ると絵のテンポが早くて合わないの、絵を見てアドリブを言っているのに迷惑かけています(笑)。でもモンキー・パンチさんも仲間は口から出かせたか、いいって言って下さったんで、腐れなんでしょう(笑)。そうしてです。(山田氏談)



神谷 明

「現代版ロミオとジュリエット」のもので演じています。一流のイメージとしては、ストレートな感情表現の中に現代青年らしい気遣いが感じられ、演じていても好感がもてます。多くの陣営にあっても負けずに立ち通る強さは、青少年達若も魅かれるでしょうね。監督の長浜さんに年中尻をたたかれて大変です。

闘将ダイモス

極楽島は非情の島(※放映)

マルガレータを何とかエリカを助けよう、とある計画を思いつく。それは特殊毒薬を使って一度エリカを殺すことだった。エリカ! 死刑台を登る!!(※放映)

極楽島でエリカと一矢は再会したのもつかの間、エリカは再び捕われの身となった。そのころ海底魔城病院長ウォーリンはひそかにエリカ脱出の手助けをする準備を固め、決行の時をねらっていた。

エリカが三輪に殺される!!(※放映)

ウォーリンの手を借りて脱出に成功したエリカは、国防長官三輪の手に落ちた。一矢は三輪に抗議しに基地におもむくが逆に国防軍の手にによって捕えられた。

宇宙からの使者(※放映)

国防軍基地での戦闘中、エリカは謎の宇宙船に連れ去られた。宇宙船の指揮官はバム人の無頼補佐官メグであった。



上田みゆき

「こういう変居は感情から入っていかなくともいい。ロケットまではチームの女の子で何となく終わっちゃうんですが、今度の場合はスタジオ入り前に気持ちを作るようにしています。裏話をしつつ、私が「カスパー!」って叫ぶシーンで、声優の立壁 さんの顔が浮かび上がった、みな大笑い(笑)。

はじめて物語

トップモッドはワリズスカーと洋服(※放映)

お姉さんがデートにきて洋服を選んでくれる、モグタンがいやになったお姉さん、いっせ洋服なんかない時代に行きたい!

ゴキブリから恐竜まで・動物園(※放映)

よく学び、よく学べ・小学校(※放映)

お姉さんがとなりの子の算数の宿題を解いてあげて。でも、とつてもむずかしい。最初からこうだったのかしら?

お宝預けます・銀行(※放映)

ヒヤヒヤドキッ水中散歩・潜水(※放映)

お姉さんが、洗面器で海に潜る練習をしていると、モグタンがあらわれた。そんなことより、日本で最初の潜水器を見に行こうよ!、モグタンが……

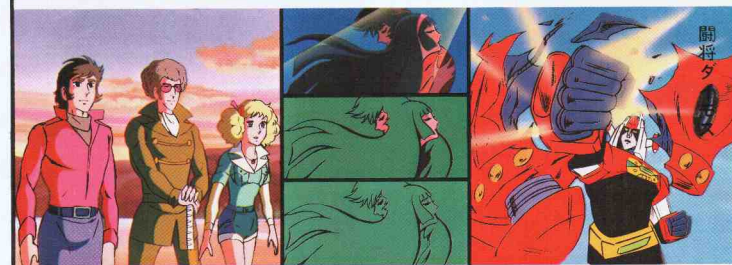
もうぐらもびつり・地下鉄(※放映)

一九七八年虫書の旅・麻酔(※放映)

お姉さんは虫歯が痛い。でも、歯医者の麻酔注射がこわくて病院へ行けない。だって、そこでモグタンと二人、注射のない時代へ出かけた。

エレキ車にやしげれず電気機関車(※放映)

★土曜日夜6時、テレビ朝日・朝日放送系にて放映 東映・日本サンライズ制作



「まんがはじめて物語」

■スタッフ■
 プロデューサー 丹
 野郎二 鈴木尚志
 脚本 直藤剛志 木
 間瀬 高崎真由
 監督 野崎真生
 プロデューサー 永
 井素二 佐藤健

■制作協力 量産部
 ■声の出演
 うつみ富士子
 キョウテン 津島有子
 サレーター ロンラ
 おじきん 宮村光夫

魅力の原点、SFブームを狙え。

●SFアニメのあの感激をプラモデルで。

宇宙戦艦 ヤマト

全国のヤングの間に熱い感動をよびおこし、SFブームのきっかけをつくった“宇宙戦艦ヤマト”。そして今年は、まさにSFブーム。そんな中でヤマトブームも映画化(1)にとどまらず、レコードや多くの出版物にもおよび、その人気は衰えをしりません。また、数多いヤマト・ファンの期待に応え、バンダイから登場したイメージ・プラモデル“宇宙戦艦ヤマト”も発売以来、大好評を博しています。このモデルの特徴は、何といてもデフォルメされた艦首。これにより、映画そのまの迫力あるヤマトのイメージを再現できました。見応えも作り応えもタツブリと案！やるヤマト。今、雄大な宇宙を駆けめぐる夢と冒険、愛とロマンを巨体に秘めて、新たな感激が君の手でよみがえります。



好評発売中

■宇宙戦艦ヤマト

¥3,000

●主翼は可動、主砲も回転●艦突をはずすと内部の駆逐艦ミサイルが見えます●船体の下部は赤で塗装済み●ディスプレイ台つき●全長410%

指揮／松本零士
監修／西崎義展

●くつるぐ君の友人プラモアール

手にする人の心を熱く燃えさす

BANDAI
バンダイ
〒111 東京都台東区根岸4-2-1 日本橋本町店

●全国の主要型店、玩具店、デパートにてお問い合わせください。

■銀河モデル宇宙戦艦ヤマト

ニュータイプ ¥700



●銀色で塗装済み●ミニ・サイズのコスモゼロ52型、ブラック・タイガー、アナライザーつき●完全ディスプレイモデル●ディスプレイ台つき。

■コスモ・ゼロ52型

¥500



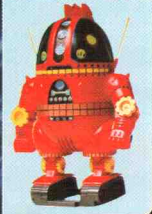
■ブラック・タイガー

¥500



■アナライザー

¥500



まんが
日本昔ばなし

●狐憑家 (※放映)

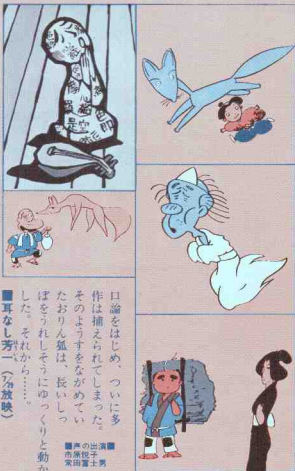
●おいてけ場 (※放映)

昔、おいてけ場と呼ばれる魚のよく釣れるお堀があった。ある日、いせいのい魚屋が、そのお堀で魚をたくさん釣りにあけて帰ろうとする。おいてけ！ おいてけ！ と声がかかる。魚屋が耳をふさいで土手を歩いて行くと、美しい女がそ

の魚を売ってくだいな」と声をかけてきた。魚屋が頑固に断ると、その女は「これでもかえ、顔を変えて。すると、驚いたことに、のつべら坊!!」

●つきぬき鏡さし (※放映)

昔、丹波の里にぶんぶくという若者がいた。あるとき、京見物の路銀を作るために薪取りをしていると、美しい女があらわれた。京の北、みどろヶ池に住む姉に、手紙を届けてほしいという。若物がそれを引きうけると、女は、おれにいつ



●耳なし芳一 (※放映)

市原 忠実 演出
市原 忠実 脚本
市原 忠実 監修

口論をはじめ、ついに多作は捕えられてしまった。そのようすをながめていたおりん狐は、長いしつぽをうれしそくにゆつくりと動かした。それから……

昔、琵琶の弾き語りの巧みな、芳一という盲の法師がいた。夏のある夜、芳一のもとへ見知らぬ武士があらわれ、主人の館で源平合戦を吟じてほしいという。

いわれるまま芳一はその主人の館を訪れ、平家の物語を弾いた。怪しんだ和尚が寺男に探らせると、芳一は鬼火の燃える墓地の中で琵琶を弾いていたという……

●ひょうたん長者 (※放映)

●ミソサザイは鳥の王様 (※放映)

春の香りにさそわれて、おりん狐は街道ぞいの茂みをやつてきた。かくれて見ている、酔っぱらった多作が歩いてくる。宿からは、これもまた酔っぱらった役人が出てきた。すると二人はなにやら

野球狂の詩 (※放映)

●水原真実物語第4巻

水原がファームに落ちて以来、メッツは敗戦につぐ敗戦でついに15連敗と最悪の状態におちいついた。そんなファームを、たまたまファームを訪れた五利監督は、



意外な光景を見る。なんと、水原がノックの特訓をうけているのだ。

そしてそれが終わったかと思うと、岩田と二人は、迷目のボーリング場通いが

星の王子さま
フチ・フランス

●砂漠の友情 (※放映)

なにもない砂漠に着いた王子は、連よく一人の飛行士と出会った。オアシスを求めてさまよう二人、いつしか二人の間には、友情が生まれてくるのだ。

●ふどりの星・地球 (※放映)

B-162番星に残された星のバラは、王子がいなくなつてからというもの、寂しくてたまらぬ日々を過ごしていた。そんなバラの心も知らず、王子は、初めて見る地球の珍しさに心を奪われていた。

●命ががく新 (※放映)

羊飼いの少女と知り会った王子は、感動に満ちた体験をした。子羊の誕生、王



★火曜日夜7時30分、朝日放送・テレビ朝日系にて放映
タック制作

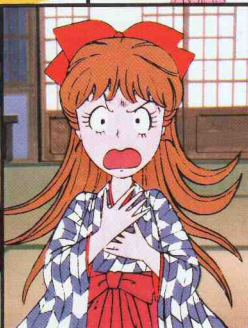
渡辺忠実

「制作にあたって、舞台は野球に、つてますが、野球のおもしろさというよりは、野球にとりつかれた男を通して起こってくる人間模様、ドラマに興味を持ち、ぜひやりたいと思います。原作を十分生かしたいですね。」

吉岡浩をひとつ

8時台のアニメ60分番組は、今度初めてなので大気を使います。幼児に対象をおいたものより、絵もストーリーも、ずっとなじりしものを作らなければならぬので。(プロデューサー)

★7月28日夜8時、フジテレビ・関西テレビ系にて放映
日本アニメーション制作



スタッフ
 原作 松本正士
 企画 田宮武、小澤洋市
 制作担当 小泉英明、佐佐雅久
 テーマソング 小泉英明「はからさが通る」
 演出 明比正行、生頼昭憲、川田
 正範、熊木啓彦、福島和夫、
 松澤雄平、大関信宏
 脚本 上原正三、山崎輝哉
 キャラクターデザイン 小松原一男

声の出演
 ハーベッタ 若上真樹夫
 台羽正 神谷明
 ミーダ 小原乃梨子
 町紀美 川島千代子
 ドクターゼン 八雲見栄児
 ヤッタラン 大竹定
 魔地城閣長 緒方賢一

はいからさんが通る

■伯爵さまごめんあせませ (分放映)

花も恥ずかし見習い花嫁。その実、決死の殴りこみ。意外に敵は手ごわくて、なつてくれるのはイヌさばか。慕って、くれない味方とも、離れ離れになったけど、そこはジジヤ馬はいからさん。もったつた部屋のおばあさん。喜びつかのまお夕食。マナーを知らず太あわて。どうするどうする。はいからさん。

■泣きません勝つまでは (分放映)

朝もはやから。はいからさん。花嫁修業にじこかれた。起床のお時間午前4時。それから掃除に、お料理、裁縫。全部が全部大さらい。何しろ成績オール下。上手にできるわけがない。孤軍奮闘はいからさん。負けてたまるか、女でこさる。

■初めての胸のときめき (分放映)

自由に見まめた意気込みで、旧家のしきたり破ろうか。いびりの敵もこんなもの。侍女、姫月、いびりの名目。毎日毎日猛特訓。さすがの紅緒も、もう負けそう。ところが少尉のやさしさに、初めて胸はときめき。紅緒はなぜか恥ずかしい。ときめきつかのま、強敵出現。老伯爵との一騎打ち、危うしジジヤ馬一刀流。

■召しませ愛の特効薬 (分放映)

売られたケンカを買ったはいが、訝えたジジヤ馬一刀流。老伯爵の天狗の鼻を、ものみごとにへし折った。これでどこもおさばと、帰るたくのはいからさん。ところがどつこい老伯爵は、死んだわが子と紅緒の噂、同じだった、お気に召す。



原作に対してはいかがですか。大和先生は絵が

この絵とだけ近づけるのが苦労しています。キャラクターデザインされたものを大和先生に見ていただいて通してもらおうというように、すごく神経を使っています。また、大和先生のイラストで特になきれいなものをイメージして画面でハットと流すようにしたいと思っています。

大正時代が舞台ですが……あまり大正色を出す子供たちには好まれなくなるのでナレーションバックの絵でそのふんい気を出します。アラブナー

脚本 三浦 浩一
原案 大友 昌弘
監督 渡辺 信一郎
制作 日本アニメーション
制作 日本アニメーション



これは珍らしいアフレコ・ステージ

■試写会レポート

去る5月26日(金)、港区立公園 a b c 会館ホールでははいからさんが通るの特別試写会が開かれた。二千人を越す来賓、来賓はほとんどが女性とあって、会場内は若い女性であふんばかり。この日のメインは、声優さん総出演によるアフレコ・ステージだ。暗くなんたつた境内で、台本片手にフィルムを映す。その際の舞台は、ナマの迫力万点。歓声とたのみの渦が会場をつつんでいた。

キヤプテン ハーロック

■懐か、わかれうた (分放映)

有紀堂は両親の墓にやって来た。と、そこに片桐一也が花束を抱いて立っていた。彼は有紀博士の果たせなかった夢を実現すべく研究にとりこんでいるのだという。さらに彼は強に、愛しているといっている。だが、実は片桐はマゾーンのスパイなのであった。

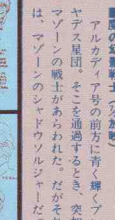
■白骨の勇者 (分放映)

宇宙を航行するアルカディア号の前方に、手紙の入ったビンが浮遊して来た。ひろいあげて手紙を読むと、それはプレアデス号の艦長・山中からのものだった。マゾーンと戦い、最大基地をたなかうとしたとき、強烈な電磁波の渦に巻き込まれ脱出不可能になったという。

■魔物の幻影戦士 (分放映)

アルカディア号の前方に青く輝くプレアデス星団。そこを通過するとき、突然、マゾーンの戦士があらわれた。だがそれは、マゾーンのシャドウソルジャーだった。

プレアデス星団前線基地をたいたハーロックたちは、マゾーンの最大基地があるという馬の首星雲をめざしてひたすら進んだ。だがその星雲は、でかしたの星の集団だった。行く手に、マゾーンの女王、ラフレシアのワナがまっている。



これは珍らしいアフレコ・ステージ



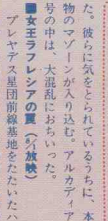
力点はどこに。対象年齢が比較的高いので、オールドファッション

する段階ではスーパ的な深みを出したいという気持ちはありましたが、まずヤングに響けるメロディーを作るのに力点をおきました。何といつても音楽はまずメロディーですからね。音楽的に変えてみた点というのは、ふつう、オーケストラでは特別の場合をのせて使われる、ロック的なエレクトロニクスとかラテン的なパーカッション、また、ジャズ風のドラムスなどを入れてみました。わりとうまくまとまってると思います。(音楽担当)

た。彼らに気をとられていたうちに、本物のマゾーンが入り込む。アルカディア号の中は、大混乱におちいった。

■女王ラフレシアの翼 (分放映)

プレアデス星団前線基地をたいたハーロックたちは、マゾーンの最大基地があるという馬の首星雲をめざしてひたすら進んだ。だがその星雲は、でかしたの星の集団だった。行く手に、マゾーンの女王、ラフレシアのワナがまっている。



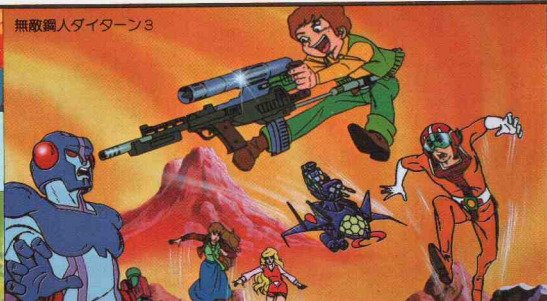
これは珍らしいアフレコ・ステージ



無敵鋼人ダイターン3

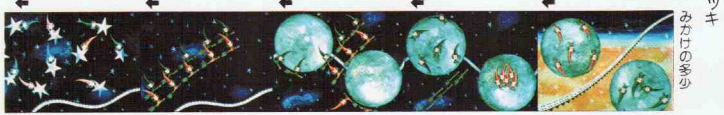
■スタッフ■
原作/矢立肇・富野
義秀
キャラクターデザイン/
藤山紀生・小園
一和
メカニカルデザイン

大河原邦男
チーフディレクター
富野義秀
プロデューサー/今
井博・江口謙夫
音楽/渡辺岳夫



■スタッフ■
企画/島プロ・島海老
三
原作/香月あきよし
音楽/小林正幸
美術監督/中村光敏
メカニック設定/大河
原邦男
キャラクター設定/高
橋新太郎・井口一
彦・山本明
総監督/八尋純
プロデューサー/陶山
智・佐藤光恵

脚本/島海老三
演出/八尋純
作画監督/田辺由美
作画/大田博光・大川
弘幸・藤沢さち子
美術/中村光敏
背景/メカマン
録音監督/本田保則
仕上/及川あつ子・大
空由美・厚本美奈
山本とし子
特殊効果/山崎雅典
撮影/ティ・ニシムラ



ひらけ/ボンキッキ
家なきこ

みかけの多少

無敵鋼人
タイターン3

■トッポの出撃大作戦(7月17日朝日7ch名古屋テレビ放映)
大星を本拠とするサイボーグ族メカノイドは、一族の繁栄をはかるため、人間をメカノイドに変え、ソルジャー要員にしようとなぐらんでいた。首領ドン・サンサウの命令により、コマンドー・ダストが考案出したのは、テレポトマシンを使い、時間・空間を超えて、一瞬のうちに優秀な人種の住む都市を、火星に移転させることだった!!

■火の炎の戦艦に鞍を(7月18日朝日7ch名古屋テレビ放映)
メカノイドの基地で、ジラと相対したレイカとトニーの胸に、何やらわけのわからぬ影がしのびこんだ。それこそ、ジラは、その昔レイカとトニーを争った恋敵、マリナであった。おかしな名古座テレビ朝日7ch名古屋テレビ放映

メカノイドの基地で、ジラと相対したレイカとトニーの胸に、何やらわけのわからぬ影がしのびこんだ。それこそ、ジラは、その昔レイカとトニーを争った恋敵、マリナであった。おかしな名古座テレビ朝日7ch名古屋テレビ放映

メカノイドの基地で、ジラと相対したレイカとトニーの胸に、何やらわけのわからぬ影がしのびこんだ。それこそ、ジラは、その昔レイカとトニーを争った恋敵、マリナであった。おかしな名古座テレビ朝日7ch名古屋テレビ放映



宮野 喜幸

この作品は「ライディーン」以後、サンライズで製作されたロボットシリーズ中、やっていないものは何かというところで生まれたのだ。初心の娛樂に徹した作品、ストーリー重視でなく、みんながバカにされても良いから、一回完結でそれぞれが独立した楽しいアイデアの盛りこんである作品にしています。ストーリー設定など時には無視して作り、流れにあまりとられず作っている、一回完結でそれぞれが独立性をもつアイデア中心主義にしたのです。昔のアニメ時代の作り方をしようというのですが、ともかくみんなからバカにされる駄作品に徹していきますので、一回このアイデア・展開をみなさん楽しんでみて下さい。作り手の姿勢を作品の中に出していきますから(原作者)

宇宙強神
タイケンゴロ

■あらくれ星雲児(7月放映)
マゼラン星を率いるボレオン特軍は、銀河系の征服を目指してつきつぎと星を襲い、銀河連盟の主導権を握るエンペリアス星に迫り、迎撃のザムソン王子を惨殺した。

最愛の兄を失い、怒りに燃えたライカ王子は、父のエンペリアス王に戦士としてたてた弟のユウガ王子の身がわりとなり、開眼した宇宙鬼神タイケンゴロにダレス軍務大臣の娘クロー・アネクとオトケのロボット兄弟とともに乗り込み、マゼラン軍を追って飛び立った。

■孤独の星武者(8月放映)

ひろサ
ボンキッキ

■機動機・数男・ブーンという羽音を追って一人の男が登場。縦横無尽に動き回りながら虫をたたく。ところが、これが子想外の本が、何と最後に大きな手のひらが出てくる。男をびしやり、羽音が消える。音を出していたのは放たれた。■水の循環。水滴の主人公が、雨・ダム・水道・下水・地面・蒸発・雲・雨という繰り返りなき旅をする。バックの絵はすべて、1枚の紙で表現する。■みかけの多少。みかけの多少を、10人の美女が量を取り、行く話で表現する。■美女は一体、何用紙に書いて、手足等もバラバラに動くよう作られている。



酒井よしあき

■制作意図を……
ロケットも何でもテーマを設定して、それにさせて宇宙ロマンアクション。というものを制作していきかした。したがって、単なる活劇をやるだけではない。本来の意味での芝居をはかるようにしたいと思っています。スターウォーズのようにつねに。

対象年齢はどのへんです。内容がかなり高度なので、中高生が中心となるでしょうね。また小学生や大学生、それに大人が見ても楽しめる部分もあつた。

その他、苦労話もひとつ。鳥さ口ができて、わずか半年たらずです。作品を原作で作ること自体が大変な苦労!!(原作者)



山田 智

■ひき受けるにあたる……
まず、お金ではないですね。アニメとビデオの合成を実験ギリギリにやるという形で話が出来る。にや。①年間計画を立てる②消耗品としない③みんなで作る④ありとあらゆる手法を使うというきつ⑤条件を出したところ、OKというので、えい!と賭けたわけですね。アニメというのは手法がぎざりがない、またアニメーター一人のものではない、これが私の信条みたいなものでね。

(制作協力 青映社社長)



大 八木

■番組に対するイメージと抱負を語って下さい。制作キリウム

にしばられるのが個人制作の大きな違いですね。ギャグを入れないと思つて、できないこともあり。そこを自分なりにどうとらえるか……スタッフと綿密な打ち合わせをしなければならぬと思つていただいているので、自由にやらせてくれているんです。いまスタッフ全員で、何年も使用にたえられるものを考えようとしてくれているので、この意気込みを維持していきたいですね。

(アニメーター)



今西久雄

ひき受けるにあたる……まず、お金ではないですね。アニメとビデオの合成を実験ギリギリにやるという形で話が出来る。にや。①年間計画を立てる②消耗品としない③みんなで作る④ありとあらゆる手法を使うというきつ⑤条件を出したところ、OKというので、えい!と賭けたわけですね。アニメというのは手法がぎざりがない、またアニメーター一人のものではない、これが私の信条みたいなものでね。

(制作協力 青映社社長)



Victor

●あなたが録音したものは、個人として楽しむためのほか、著作権法上、権利者に帰属して使用される。

BIPHONIC

音にも翼がある

バイホニックサウンドに包まれた君は、

音に翼があることを知るにちがいない!

あの、驚異の立体音場を実現したバイホニックが一段とグレードアップしました。BIPHONIC-838。アンプ、チューナー、スピーカーはもちろん、好きなサウンドを楽しむためのカセットメカを充実。しかもカラオケテープをバックに3本のマイクで歌えるミキシング機構やシステムアップの機構も装備。まさに、これからのオーディオライフを考えた、新しいポータブル・オーディオ・システムの誕生です。



BIPHONIC 838

バイホニック
¥79,800
ビクターステレオカセット

- 実用最大出力8W(4W・4W・EJAL・DC)・ITL・OTL
- FM/AM両用FM用 ●16cmフロッピー・ディスク
- 2ウェイ・4スピーカー ●ヘッドホン、マイク、リコーダー
- 0.07% (W RMS) ●外部機器と接続できるLINE-IN/OUT端子装備
- 11.5kg ●高さ316mm ●500×幅180mm ●25.1kg (重量)
- ボクサーへのお願い。カセットテープは、一巻を2分Aのうま、(平100)の巻、代用4巻が103-2-420に付。日本ビクター・インフォメーションセンターTEL 03-00-540-2861。

Victor JVC
日本ビクター株式会社

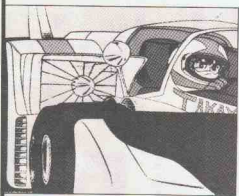
バイノーラル録音が標準に備え、バイノーラルマイク(別売り) BM-100型を付属。

驚異の立体サウンド《バイホニック》第2作登場!

★木曜日夜7時、フジテレビ・関西テレビ系にて放映 東映動画制作



「モスクワへオウエンニク
ット」
鷹也はそぐきにモスクワへむか
った。
予選前日のパーティー。鷹也は
ハンスと健闘を誓いあう……。



■月13日、8月3日はナイト放映のため「グランプリ」は放映されません。

「走れ、飛べ、野生の鷹(放映)」
F1選手権モスクワ大会を前に
して、鷹也は闘志を燃やしていた。
だが、前の大会で、優勝を目前に
しながら、事故をおこしたパット
を気づかってリタイヤしたことに
対する非難の声に耐えかね、いら
だっでもいたのである。
各国のチームは続々とモスクワ
にあつまっていた。そんななかで
ひとり鷹也だけは、なかなか姿を
見せなかった。思いあまつたす
子は、入院中のパットに頼んで、
鷹也に電報をうつもらう。
「モスクワへオウエンニク
ット」

グランプリの鷹

アローラン・レム

■モスクワに散ったライバル(放映)
鷹也は予選3位で決勝に進んだ。
だがライバルのハンスは1位だっ
た。ハンスとの対決に異常な闘志
を燃やす鷹也は、トレーニングに
せいをし出したが、ちよつとしたこ
とから、腕と足を負傷してしまう。
いよいよ決勝レースははじまっ
た。快調にとはすライバル、ハン
ス。そしてそれを追うオシロフ、
鷹也。

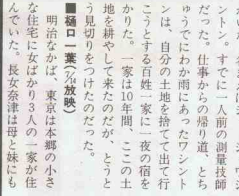
10周目、オシロフがハンスを抜
いてトップに立った。いぜん3位
を保つ鷹也だが、負傷の影響で力
を出しきれないでいた。と、その
とき、思わぬ事故がおこった。ハン
スのマシンが、1周遅れのマ
シーンのはずれたタイヤに激突、
炎上。ハンスは担架で運ばれた。
「ハンス、見てるか。おまえのぶ
んも走ってやるぜ!」ハンスの無
事を祈りながら、鷹也は新たな闘
志に燃えるのだった。



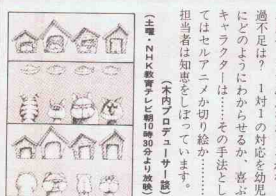
★金曜日夜7時、TBS 毎日放送にて放映
まんが グループ・タック制作

なへおさみと植木まり子の笑顔
で始まる「びくろきぼ」は
幼児の知的な興味を刺激するバラ
エティ教育番組として7年間もつ
づいていきます。このなかでは「数
と言葉」をいろいろな方法で扱
い、子どもたちに自然と関心が高まる
ようくふうしています。その一つ
として、この4月からアニメーシ
ョンを毎回インサートしていま
す。見やすく、わかりやすくが第一に
なり、背景は無地、クロースアップ
やカットバックはさけて同一画
面で処理する。動きはややゆっ

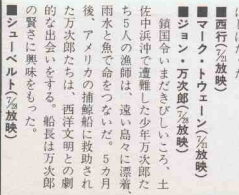
びくろきぼ



■ワシントン(放映)
アメリカがまだイギリスの植民
地だった200年ほど前。バージニア
州の原生林を馬に乗って進む少年
がいた。名まえはジョージ・ワシ
ントン。すでに一人前の測量技師
だった。仕事からの帰り道、とち
ゅうでにわか雨にあったワシント
ンは、自分の土地を捨てて出て行
こうとする百姓一家に一夜の宿を
かりた。一家は10年間、この土
地を耕やして来たのだが、こうと
う見切りをつけたのだった。



り、全体にシンプルなものとし
ている。たとえば「たりのかな」
「あといくつ」4匹の猫が魚をた
べる。イヌが4匹それぞれイヌ
小屋へ、きてみんなたりのかな?
過不足は? 1対1の対応を幼児に
にどのようにつかせるか、喜ぶ
キャラクターは……その手法とし
てはセルアニメ切り絵が……
担当者は知恵をしぼっています。
(主筆・NHK教育テレビ朝10時30分より放映)
(主筆・NHK教育テレビ朝10時30分より放映)



■西行(放映)
■マーク・トウェン(放映)
■ジョン・フォウエル(放映)
鎮国令いまだきびしいころ、土
佐中浜沖で遭難した少年万次郎た
ち5人の漁師は、遠い島々に漂着
雨水と魚で命をつないだ。5カ月
後、アメリカの捕鯊船に救助され
た万次郎たちは、西洋文明との劇
的な出会いをする。船長は万次郎
の賢さに興味をもった。
■シュベルト(放映)



★毎日午前6時45分・9時23分・11時54分
午後2時23分・5時23分・10時23分放映
NHKでは、アニメーションを
使った企業、社会キャンペーン。
を放映しているがアニメファンに
にとってはみのがせない見事な作品
が数多く生み出されている。30秒
もののアニメでも、手のこんだ作
品作りをするのは、NHKならでは
といえる。どうぞ二視聴!!

キャンペーン

★日曜日夜6時30分、日本テレビ・よみうりテレビ系にて放映

東京ムビー制作

★月曜日夜7時30分、テレビ朝日系にて放映 東映動画制作

休さん

■安い建物と高い陰(※放映)

安国寺の和尚さんは夏の生まれで、誕生日まであと10日。一休様は誕生日のお祝いには新しい白装束をプレゼントすることに。結屋の利兵衛に相談すると、本当は御文の品を盗んで売ってくれるという。だがそれは、利兵衛のワナだった。

■どて坊やとどても坊主(※放映)

一休は朝から悪い予感。そんなとき、新右衛門がやってきて、迷子をして人預かってほしいという。3つぐらいのかわいい男の子なの

で、一休も和尚も快く引き取った。ところがその坊や、何にでも興味をもつ。うるさくてかなわない。

■わがまま將軍と小猿の剣(※放映)

あるとき、將軍のもとへサルもわしがやってきて。將軍はそのサルをとても気に入り、自分のものにしてしまった。ところが身勝手な將軍はサルにきられてしまった。おまけに逃げられてしまふ。新右衛門から知らせをうけて、一休さんが、いそいでかけつけた。

■やんちゃ姫と弥生の孝行(※放映)

このころ、景気がよくないの。利兵衛と弥生は深刻。何かとお得意をふやそうと考えていた弥生の

家なき子

■ドリスコルの正体(※放映)

あるばと旅をつづけ、レミは熱い思いを抱いてロンドンにやってきた。そしてやつのことで両親にめぐり会い、興奮の一夜が過ぎた。だが、ドリスコル夫妻の懸

■ミリガン家の紋章(※放映)

レミとマチャは眠れぬ夜をすごした。パパがどうしようだなんて……。だがマチャの疑いとはうますぎず濃くなった。そしてとうとうマチャは市役所に行つて戸籍を調べ、ドリスコル夫妻はレミの両親ではないことを確かめた。それを聞いたレミの心は大きく引きさかれたのだ……。

■母と子を結ぶ糸(※放映)

レミは、穴倉へ閉じこめられてしまった。そこでドリスコルから



頭に、五条さまのお邸が浮かんだ。そこはうわさに高いやんちゃ姫のお邸。さっそく弥生は一休さんに頼んで……。



発賣太くん

■焼津港のブレイボール(※放映)

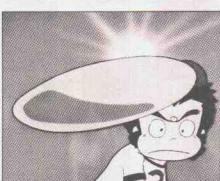
東名高速をホームランラーメンカーが焼津を目指して走り続ける。きょうは焼津の(大漁丸) ナインとの試合の日だ。だが、大事な試合を前にして、ラーメンカーが故障してしまった。あせる貫太。

■那智湯のコテング(※放映)

リトルクラスリク開幕までに力をつけようと武者修業の旅に出たホーマーズは、カラス天狗で有名な那智の滝に、必勝祈願にやってきた。

■土佐に生きていた父ちゃん(※放映)

土佐高知にやってきたホーマーズ。実は地元エリートホースとの対戦である。ところがそのチームのコーチをしている江山は、貫太の父親のことを知っていた……。



★日曜日夜6時、フジテレビ・関西テレビ系にて放映 竜の子プロダクション制作

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|------|
| 17:00 | 17:30 | 18:00 | 18:30 | 19:00 | 19:30 | 20:00 | 20:30 | 21:00 | 21:30 | 22:00 | 22:30 | 23:00 | 23:30 | 24:00 | 24:30 | 25:00 | 25:30 | 26:00 | 26:30 | 27:00 | 27:30 | 28:00 | 28:30 | 29:00 | 29:30 | 30:00 | 30:30 | 31:00 | 31:30 | 32:00 | 32:30 | 33:00 | 33:30 | 34:00 | 34:30 | 35:00 | 35:30 | 36:00 | 36:30 | 37:00 | 37:30 | 38:00 | 38:30 | 39:00 | 39:30 | 40:00 | 40:30 | 41:00 | 41:30 | 42:00 | 42:30 | 43:00 | 43:30 | 44:00 | 44:30 | 45:00 | 45:30 | 46:00 | 46:30 | 47:00 | 47:30 | 48:00 | 48:30 | 49:00 | 49:30 | 50:00 | 50:30 | 51:00 | 51:30 | 52:00 | 52:30 | 53:00 | 53:30 | 54:00 | 54:30 | 55:00 | 55:30 | 56:00 | 56:30 | 57:00 | 57:30 | 58:00 | 58:30 | 59:00 | 59:30 | 60:00 | 60:30 | 61:00 | 61:30 | 62:00 | 62:30 | 63:00 | 63:30 | 64:00 | 64:30 | 65:00 | 65:30 | 66:00 | 66:30 | 67:00 | 67:30 | 68:00 | 68:30 | 69:00 | 69:30 | 70:00 | 70:30 | 71:00 | 71:30 | 72:00 | 72:30 | 73:00 | 73:30 | 74:00 | 74:30 | 75:00 | 75:30 | 76:00 | 76:30 | 77:00 | 77:30 | 78:00 | 78:30 | 79:00 | 79:30 | 80:00 | 80:30 | 81:00 | 81:30 | 82:00 | 82:30 | 83:00 | 83:30 | 84:00 | 84:30 | 85:00 | 85:30 | 86:00 | 86:30 | 87:00 | 87:30 | 88:00 | 88:30 | 89:00 | 89:30 | 90:00 | 90:30 | 91:00 | 91:30 | 92:00 | 92:30 | 93:00 | 93:30 | 94:00 | 94:30 | 95:00 | 95:30 | 96:00 | 96:30 | 97:00 | 97:30 | 98:00 | 98:30 | 99:00 | 99:30 | 100:00 | 100:30 | 101:00 | 101:30 | 102:00 | 102:30 | 103:00 | 103:30 | 104:00 | 104:30 | 105:00 | 105:30 | 106:00 | 106:30 | 107:00 | 107:30 | 108:00 | 108:30 | 109:00 | 109:30 | 110:00 | 110:30 | 111:00 | 111:30 | 112:00 | 112:30 | 113:00 | 113:30 | 114:00 | 114:30 | 115:00 | 115:30 | 116:00 | 116:30 | 117:00 | 117:30 | 118:00 | 118:30 | 119:00 | 119:30 | 120:00 | 120:30 | 121:00 | 121:30 | 122:00 | 122:30 | 123:00 | 123:30 | 124:00 | 124:30 | 125:00 | 125:30 | 126:00 | 126:30 | 127:00 | 127:30 | 128:00 | 128:30 | 129:00 | 129:30 | 130:00 | 130:30 | 131:00 | 131:30 | 132:00 | 132:30 | 133:00 | 133:30 | 134:00 | 134:30 | 135:00 | 135:30 | 136:00 | 136:30 | 137:00 | 137:30 | 138:00 | 138:30 | 139:00 | 139:30 | 140:00 | 140:30 | 141:00 | 141:30 | 142:00 | 142:30 | 143:00 | 143:30 | 144:00 | 144:30 | 145:00 | 145:30 | 146:00 | 146:30 | 147:00 | 147:30 | 148:00 | 148:30 | 149:00 | 149:30 | 150:00 | 150:30 | 151:00 | 151:30 | 152:00 | 152:30 | 153:00 | 153:30 | 154:00 | 154:30 | 155:00 | 155:30 | 156:00 | 156:30 | 157:00 | 157:30 | 158:00 | 158:30 | 159:00 | 159:30 | 160:00 | 160:30 | 161:00 | 161:30 | 162:00 | 162:30 | 163:00 | 163:30 | 164:00 | 164:30 | 165:00 | 165:30 | 166:00 | 166:30 | 167:00 | 167:30 | 168:00 | 168:30 | 169:00 | 169:30 | 170:00 | 170:30 | 171:00 | 171:30 | 172:00 | 172:30 | 173:00 | 173:30 | 174:00 | 174:30 | 175:00 | 175:30 | 176:00 | 176:30 | 177:00 | 177:30 | 178:00 | 178:30 | 179:00 | 179:30 | 180:00 | 180:30 | 181:00 | 181:30 | 182:00 | 182:30 | 183:00 | 183:30 | 184:00 | 184:30 | 185:00 | 185:30 | 186:00 | 186:30 | 187:00 | 187:30 | 188:00 | 188:30 | 189:00 | 189:30 | 190:00 | 190:30 | 191:00 | 191:30 | 192:00 | 192:30 | 193:00 | 193:30 | 194:00 | 194:30 | 195:00 | 195:30 | 196:00 | 196:30 | 197:00 | 197:30 | 198:00 | 198:30 | 199:00 | 199:30 | 200:00 | 200:30 | 201:00 | 201:30 | 202:00 | 202:30 | 203:00 | 203:30 | 204:00 | 204:30 | 205:00 | 205:30 | 206:00 | 206:30 | 207:00 | 207:30 | 208:00 | 208:30 | 209:00 | 209:30 | 210:00 | 210:30 | 211:00 | 211:30 | 212:00 | 212:30 | 213:00 | 213:30 | 214:00 | 214:30 | 215:00 | 215:30 | 216:00 | 216:30 | 217:00 | 217:30 | 218:00 | 218:30 | 219:00 | 219:30 | 220:00 | 220:30 | 221:00 | 221:30 | 222:00 | 222:30 | 223:00 | 223:30 | 224:00 | 224:30 | 225:00 | 225:30 | 226:00 | 226:30 | 227:00 | 227:30 | 228:00 | 228:30 | 229:00 | 229:30 | 230:00 | 230:30 | 231:00 | 231:30 | 232:00 | 232:30 | 233:00 | 233:30 | 234:00 | 234:30 | 235:00 | 235:30 | 236:00 | 236:30 | 237:00 | 237:30 | 238:00 | 238:30 | 239:00 | 239:30 | 240:00 | 240:30 | 241:00 | 241:30 | 242:00 | 242:30 | 243:00 | 243:30 | 244:00 | 244:30 | 245:00 | 245:30 | 246:00 | 246:30 | 247:00 | 247:30 | 248:00 | 248:30 | 249:00 | 249:30 | 250:00 | 250:30 | 251:00 | 251:30 | 252:00 | 252:30 | 253:00 | 253:30 | 254:00 | 254:30 | 255:00 | 255:30 | 256:00 | 256:30 | 257:00 | 257:30 | 258:00 | 258:30 | 259:00 | 259:30 | 260:00 | 260:30 | 261:00 | 261:30 | 262:00 | 262:30 | 263:00 | 263:30 | 264:00 | 264:30 | 265:00 | 265:30 | 266:00 | 266:30 | 267:00 | 267:30 | 268:00 | 268:30 | 269:00 | 269:30 | 270:00 | 270:30 | 271:00 | 271:30 | 272:00 | 272:30 | 273:00 | 273:30 | 274:00 | 274:30 | 275:00 | 275:30 | 276:00 | 276:30 | 277:00 | 277:30 | 278:00 | 278:30 | 279:00 | 279:30 | 280:00 | 280:30 | 281:00 | 281:30 | 282:00 | 282:30 | 283:00 | 283:30 | 284:00 | 284:30 | 285:00 | 285:30 | 286:00 | 286:30 | 287:00 | 287:30 | 288:00 | 288:30 | 289:00 | 289:30 | 290:00 | 290:30 | 291:00 | 291:30 | 292:00 | 292:30 | 293:00 | 293:30 | 294:00 | 294:30 | 295:00 | 295:30 | 296:00 | 296:30 | 297:00 | 297:30 | 298:00 | 298:30 | 299:00 | 299:30 | 300:00 | 300:30 | 301:00 | 301:30 | 302:00 | 302:30 | 303:00 | 303:30 | 304:00 | 304:30 | 305:00 | 305:30 | 306:00 | 306:30 | 307:00 | 307:30 | 308:00 | 308:30 | 309:00 | 309:30 | 310:00 | 310:30 | 311:00 | 311:30 | 312:00 | 312:30 | 313:00 | 313:30 | 314:00 | 314:30 | 315:00 | 315:30 | 316:00 | 316:30 | 317:00 | 317:30 | 318:00 | 318:30 | 319:00 | 319:30 | 320:00 | 320:30 | 321:00 | 321:30 | 322:00 | 322:30 | 323:00 | 323:30 | 324:00 | 324:30 | 325:00 | 325:30 | 326:00 | 326:30 | 327:00 | 327:30 | 328:00 | 328:30 | 329:00 | 329:30 | 330:00 | 330:30 | 331:00 | 331:30 | 332:00 | 332:30 | 333:00 | 333:30 | 334:00 | 334:30 | 335:00 | 335:30 | 336:00 | 336:30 | 337:00 | 337:30 | 338:00 | 338:30 | 339:00 | 339:30 | 340:00 | 340:30 | 341:00 | 341:30 | 342:00 | 342:30 | 343:00 | 343:30 | 344:00 | 344:30 | 345:00 | 345:30 | 346:00 | 346:30 | 347:00 | 347:30 | 348:00 | 348:30 | 349:00 | 349:30 | 350:00 | 350:30 | 351:00 | 351:30 | 352:00 | 352:30 | 353:00 | 353:30 | 354:00 | 354:30 | 355:00 | 355:30 | 356:00 | 356:30 | 357:00 | 357:30 | 358:00 | 358:30 | 359:00 | 359:30 | 360:00 | 360:30 | 361:00 | 361:30 | 362:00 | 362:30 | 363:00 | 363:30 | 364:00 | 364:30 | 365:00 | 365:30 | 366:00 | 366:30 | 367:00 | 367:30 | 368:00 | 368:30 | 369:00 | 369:30 | 370:00 | 370:30 | 371:00 | 371:30 | 372:00 | 372:30 | 373:00 | 373:30 | 374:00 | 374:30 | 375:00 | 375:30 | 376:00 | 376:30 | 377:00 | 377:30 | 378:00 | 378:30 | 379:00 | 379:30 | 380:00 | 380:30 | 381:00 | 381:30 | 382:00 | 382:30 | 383:00 | 383:30 | 384:00 | 384:30 | 385:00 | 385:30 | 386:00 | 386:30 | 387:00 | 387:30 | 388:00 | 388:30 | 389:00 | 389:30 | 390:00 | 390:30 | 391:00 | 391:30 | 392:00 | 392:30 | 393:00 | 393:30 | 394:00 | 394:30 | 395:00 | 395:30 | 396:00 | 396:30 | 397:00 | 397:30 | 398:00 | 398:30 | 399:00 | 399:30 | 400:00 | 400:30 | 401:00 | 401:30 | 402:00 | 402:30 | 403:00 | 403:30 | 404:00 | 404:30 | 405:00 | 405:30 | 406:00 | 406:30 | 407:00 | 407:30 | 408:00 | 408:30 | 409:00 | 409:30 | 410:00 | 410:30 | 411:00 | 411:30 | 412:00 | 412:30 | 413:00 | 413:30 | 414:00 | 414:30 | 415:00 | 415:30 | 416:00 | 416:30 | 417:00 | 417:30 | 418:00 | 418:30 | 419:00 | 419:30 | 420:00 | 420:30 | 421:00 | 421:30 | 422:00 | 422:30 | 423:00 | 423:30 | 424:00 | 424:30 | 425:00 | 425:30 | 426:00 | 426:30 | 427:00 | 427:30 | 428:00 | 428:30 | 429:00 | 429:30 | 430:00 | 430:30 | 431:00 | 431:30 | 432:00 | 432:30 | 433:00 | 433:30 | 434:00 | 434:30 | 435:00 | 435:30 | 436:00 | 436:30 | 437:00 | 437:30 | 438:00 | 438:30 | 439:00 | 439:30 | 440:00 | 440:30 | 441:00 | 441:30 | 442:00 | 442:30 | 443:00 | 443:30 | 444:00 | 444:30 | 445:00 | 445:30 | 446:00 | 446:30 | 447:00 | 447:30 | 448:00 | 448:30 | 449:00 | 449:30 | 450:00 | 450:30 | 451:00 | 451:30 | 452:00 | 452:30 | 453:00 | 453:30 | 454:00 | 454:30 | 455:00 | 455:30 | 456:00 | 456:30 | 457:00 | 457:30 | 458:00 | 458:30 | 459:00 | 459:30 | 460:00 | 460:30 | 461:00 | 461:30 | 462:00 | 462:30 | 463:00 | 463:30 | 464:00 | 464:30 | 465:00 | 465:30 | 466:00 | 466:30 | 467:00 | 467:30 | 468:00 | 468:30 | 469:00 | 469:30 | 470:00 | 470:30 | 471:00 | 471:30 | 472:00 | 472:30 | 473:00 | 473:30 | 474:00 | 474:30 | 475:00 | 475:30 | 476:00 | 476:30 | 477:00 | 477:30 | 478:00 | 478:30 | 479:00 | 479:30 | 480:00 | 480:30 | 481:00 | 481:30 | 482:00 | 482:30 | 483:00 | 483:30 | 484:00 | 484:30 | 485:00 | 485:30 | 486:00 | 486:30 | 487:00 | 487:30 | 488:00 | 488:30 | 489:00 | 489:30 | 490:00 | 490:30 | 491:00 | 491:30 | 492:00 | 492:30 | 493:00 | 493:30 | 494:00 | 494:30 | 495:00 | 495:30 | 496:00 | 496:30 | 497:00 | 497:30 | 498:00 | 498:30 | 499:00 | 499:30 | 500:00 | 500:30 | 501:00 | 501:30 | 502:00 | 502:30 | 503:00 | 503:30 | 504:00 | 504:30 | 505:00 | 505:30 | 506:00 | 506:30 | 507:00 | 507:30 | 508:00 | 508:30 | 509:00 | 509:30 | 510:00 | 510:30 | 511:00 | 511:30 | 512:00 | 512:30 | 513:00 | 513:30 | 514:00 | 514:30 | 515:00 | 515:30 | 516:00 | 516:30 | 517:00 | 517:30 | 518:00 | 518:30 | 519:00 | 519:30 | 520:00 | 520:30 | 521:00 | 521:30 | 522:00 | 522:30 | 523:00 | 523:30 | 524:00 | 524:30 | 525:00 | 525:30 | 526:00 | 526:30 | 527:00 | 527:30 | 528:00 | 528:30 | 529:00 | 529:30 | 530:00 | 530:30 | 531:00 | 531:30 | 532:00 | 532:30 | 533:00 | 533:30 | 534:00 | 534:30 | 535:00 | 535:30 | 536:00 | 536:30 | 537:00 | 537:30 | 538:00 | 538:30 | 539:00 | 539:30 | 540:00 | 540:30 | 541:00 | 541:30 | 542:00 | 542:30 | 543:00 | 543:30 | 544:00 | 544:30 | 545:00 | 545:30 | 546:00 | 546:30 | 547:00 | 547:30 | 548:00 | 548:30 | 549:00 | 549:30 | 550:00 | 550:30 | 551:00 | 551:30 | 552:00 | 552:30 | 553:00 | 553:30 | 554:00 | 554:30 | 555:00 | 555:30 | 556:00 | 556:30 | 557:00 | 557:30 | 558:00 | 558:30 | 559:00 | 559:30 | 560:00 | 560:30 | 561:00 | 561:30 | 562:00 | 562:30 | 563:00 | 563:30 | 564:00 | 564:30 | 565:00 | 565:30 | 566:00 | 566:30 | 567:00 | 567:30 | 568:00 | 568:30 | 569:00 | 569:30 | 570:00 | 570:30 | 571:00 | 571:30 | 572:00 | 572:30 | 573:00 | 573:30 | 574:00 | 574:30 | 575:00 | 575:30 | 576:00 | 576:30 | 577:00 | 577:30 | 578:00 | 578:30 | 579:00 | 579:30 | 580:00 | 580:30 | 581:00 | 581:30 | 582:00 | 582:30 | 583:00 | 583:30 | 584:00 | 584:30 | 585:00 | 585:30 | 586:00 | 586:30 | 587: |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|------|

★月曜日夜7時、フジテレビ・関西テレビ系にて放映 日本アニメーション制作



風に五味兄弟の特訓のようすを報めるのであった。

山をおりた一球は、さっそく岩山の奥深くへと入っていった。何とかそこには五味兄弟がいるではないか。連太郎・連次郎はすさまじい特訓を行っていた。それを見ていた一球も、いっしょにやっていた九郎といっしょに練習をはじめたのであった。

■一球と五味兄弟(放映)
岩風から命じられ、一球は高尾山の奥深くへと入っていった。何とかそこには五味兄弟がいるではないか。連太郎・連次郎はすさまじい特訓を行っていた。それを見ていた一球も、いっしょにやっていた九郎といっしょに練習をはじめたのであった。

だが、一球に制裁をくわえなければ彼の気持ちはすまなかった。一球との大乱闘のあと、大友は去っていった。翌日から再び、一球の猛特訓がつづく……。

■一球さん(放映)
巨人学園はいま、一球を中心に動きはじめていた。大友は、原島監督に殴りとばされたのを機に、巨人学園から去ろうとしていたのである。



告する。そして、その日から、一球の大友さがはじまった。

■一球無宿(放映)
一球は球がわがしに夢中だった。毎日練習が終わったその足で、各高校の野球部を訪れていたのである。だが、どこへ行っても大友の姿はなかった。

■投手・一球誕生(放映)
岩風と原島は、地区予選をまじかにひかえ、一球と大友のことで頭をなやませていた。大友が抜けたいま、ピッチャーがいない。原島監督は、思いきって一球をピッチャーに育てようとい決心した。一球の考えられないような不思議な要素と、ずばぬけた肩の力を捨てるのではないと思ったのである。ナインの聲は大きかった……。

■一球無宿(放映)
一球は球がわがしに夢中だった。毎日練習が終わったその足で、各高校の野球部を訪れていたのである。だが、どこへ行っても大友の姿はなかった。

■一球無宿(放映)
一球は球がわがしに夢中だった。毎日練習が終わったその足で、各高校の野球部を訪れていたのである。だが、どこへ行っても大友の姿はなかった。



■あな無情な話少女コゼット(放映)
おしやれなコジヤク(放映)
平和な森にとってもおしやれな孔雀のビビが住んでいた。ある日、ビビはさんざんだをこねて、とう

とう美しい着物を着せてもらいみんなに見せびらかしにできた。

■あな無情な話少女コゼット(放映)
おしやれなコジヤク(放映)
平和な森にとってもおしやれな孔雀のビビが住んでいた。ある日、ビビはさんざんだをこねて、とう

とう美しい着物を着せてもらいみんなに見せびらかしにできた。

■あな無情な話少女コゼット(放映)
おしやれなコジヤク(放映)
平和な森にとってもおしやれな孔雀のビビが住んでいた。ある日、ビビはさんざんだをこねて、とう

とう美しい着物を着せてもらいみんなに見せびらかしにできた。

■あな無情な話少女コゼット(放映)
おしやれなコジヤク(放映)
平和な森にとってもおしやれな孔雀のビビが住んでいた。ある日、ビビはさんざんだをこねて、とう

■あな無情な話少女コゼット(放映)
おしやれなコジヤク(放映)
平和な森にとってもおしやれな孔雀のビビが住んでいた。ある日、ビビはさんざんだをこねて、とう

とう美しい着物を着せてもらいみんなに見せびらかしにできた。

■あな無情な話少女コゼット(放映)
おしやれなコジヤク(放映)
平和な森にとってもおしやれな孔雀のビビが住んでいた。ある日、ビビはさんざんだをこねて、とう

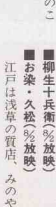
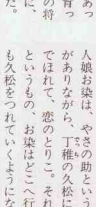
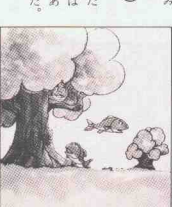
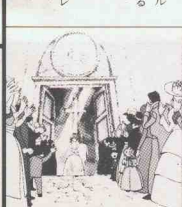
とう美しい着物を着せてもらいみんなに見せびらかしにできた。

■あな無情な話少女コゼット(放映)
おしやれなコジヤク(放映)
平和な森にとってもおしやれな孔雀のビビが住んでいた。ある日、ビビはさんざんだをこねて、とう

とう美しい着物を着せてもらいみんなに見せびらかしにできた。

■あな無情な話少女コゼット(放映)
おしやれなコジヤク(放映)
平和な森にとってもおしやれな孔雀のビビが住んでいた。ある日、ビビはさんざんだをこねて、とう

とう美しい着物を着せてもらいみんなに見せびらかしにできた。



★水曜夜7時、TBS・毎日放送系にて放映 DAXインターナショナル制作

★水曜日夜7時30分、TBS・毎日放送系にて放映 ワールドテレビ、美善企画制作

と戦っていた。そんなある日のこと……。

■柳生十兵衛(放映)
江戸は浅草の質店、みのやの人娘お染は、やさの助という許嫁がありながら、丁稚の久松に一目ではれて、恋のとりこ。それからというもの、お染はどこへ行くにも久松をつれていくようになった。

■お染・久松(放映)

44

[illegible][illegible][illegible][illegible]

forever, PRINCE HEINEL



★超電磁マシン・ボルテスV

NO. 40「崩れゆく邪悪の塔」より

ハイネルよ 永遠に……

〈レクイエム Requiem〉

貴公子プリンス・ハイネル

誇り高く、孤高のうちに消えてい
った彼。カザリーンの愛を捨て、
骨肉の争いに万感の想いを秘めな
がら大地に倒れ伏した男――。
ハイネルは、いま、静かに母さ
んのそばで眠っている。



①「カザリーン、さらばじゃ!」



②「ええい、はなせ!」「はなせませぬ! カザリーンはいかせませぬ!」



④「ここから逃げだすものは、余がボアザンの名で斬る!」



③「ゆるせ! カザリーン!」

forever.
PRINCE HEINEL
ハイネルよ 永遠に...



⑤ 「アーツ!!」

⑥ 「はじめて、はじめて抱いてく
だしましたわね。カザノーンは
うれしゅうございます」



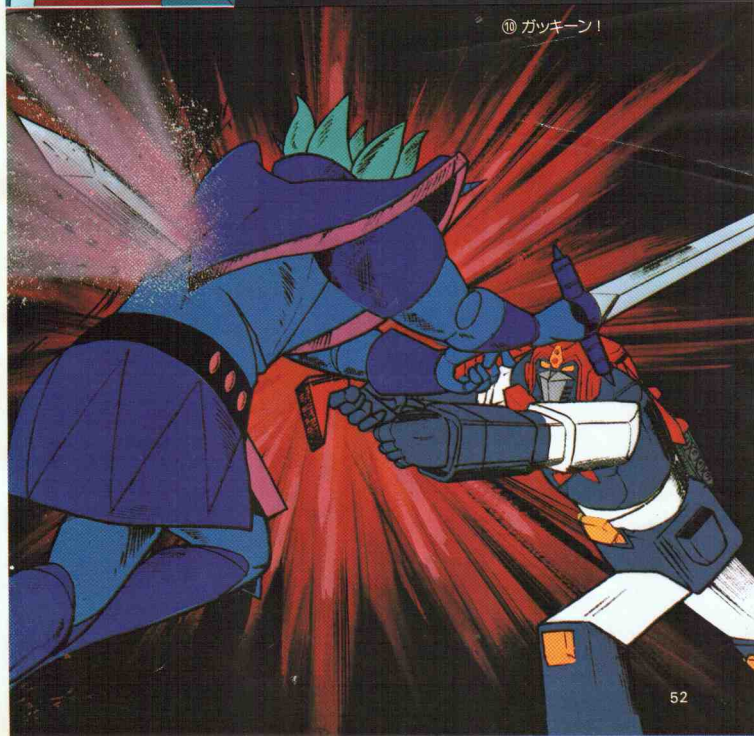
⑦ 「あっ!!……カザノーン!!」



⑨「ゴードル像とは巨大な
メカロボットだったのか」



⑩「健一……!!」



⑩ ガツキーン!

forever.
PRINCE HEINEL
ハイネルよ 永遠に...



⑬「ターッ!」「なにおつ!」



⑪「あつ、ハイネル、生きていたのか!」



⑫「うなッ! 健一、命はもらっただけ!」

⑭「ハイネル! その短剣はだれにもらったものだっ!」
「だれでもいい。きさまには関係ないっ」



⑮「兄さ〜ん!」



わが愛しのハイネルを想う

彼が頭にいたでいていたものは
冠ではなかったのか
黄金よりも 深く輝く
冠ではなかったのか

頭を上げ 信するものを見つめ
あなたは歩む 破滅への道を
血を流し 流れに逆らっても

これは 何故?

問うても 答えはない
ただ あなたの後ろ姿を
廃墟のあとに 追いつけるのみ

▽濃華愛(東京・杉並 区
大2年) ポルテス・フランク
ラブ(金髪)

最終回第40話を私は何回見ただろうか。
しかし、何回見ても、いまだに涙がこみあ
げてくる。ハイネルが死んだことに対する
単なる悲しみのためだけではない。この作
品とハイネル自身に、精神的に同化できた
ように感じないだろうか。

いま、彼が消えて、生きていたとき
以上に彼を愛している自分に気づき、がく
ぜんとする。アニメ・キャラクターとして
ではなく、人間としてのプリンス・ハイネ
ルに……。

▽月岡千春(東京・中野
区大2年) ポルテス・フランク
クラブ(金髪)

聖くん(意地) マンガ家)が描いてきた敵方
美形キャラに、たまたまツノが生えていた。
それが、私をして突如ひらめかせ、一夜で
この「ポルテスV」のストーリーをつくら
せる結果になったのである。

「ハイネルを殺しちゃ、いや!! 万一、殺
したそのときは、スベイン製の長剣で長浜
の首たたきつけてくれん!!」

と書いてきた下関の「ロミさん」は、ハ
イネルが死んだ夜、一晩中、泣きあかし、
翌日 38度を越す熱をだしたという。彼女
を筆頭として、ハイネルの死に狂乱した人
の話は数限りない。

だが、私たちはすでにハイネルを殺して
はいない。ハイネルの死には、大きな意味
がある。最後まで貴族主義を守りとおそう
とした彼の悲しい姿に、奴隷制社会の悲劇
を読みとってはいい。人が人を差別する世
の中の悲しさを、身をもって体験した人、
それが、ハイネルであった。「ポルテスV」
を理解するカギは、まさにここにあるので
ある。

◇長浜忠夫(ポルテスV 観望者)

*

「まず最初に一言、バツカヤロー!! よく
もわたしのハイネルさまを殺したな!!」
こんな手紙が、たくさんこみこんだ。
そして、こうした反響にはくそえんている
のが、ばくです。

なぜなら、この作品の第1話の脚本に入
るまえから、最終話でハイネルに悲劇的な
最期を上げさせようとしてあり、さぞや
反響が大きいだらうと思つていたからです。
では、どうしてそのようにしたかという
と、ぼくたちの身近な問題として、実際
にあるさまざまな差別に対する怒りを強烈
に引きだす目的からです。そして、この作
品をとおして差別を増み、差別をなくそう
と、ひとりでも多くの人に考えてほしかっ
たからなのです。

◇飯島敬(東映プロデューサー)

★★★★《幻想のSFロマン大作》★★★★2

黄金の戦士

作画
聖悠紀

なつみにせまる
殺し屋の魔手――
はたして
摩利四郎の正体は!?



Beat13



由香利、顔まはすすんだカラオケ

ダイナミックな迫力あるビートサウンド再生に定評のコロムビアのシステムコンポBeatシリーズに、歌手にかわってあなたが歌えるボイスチェンジャー(自動音声交換装置)回路内蔵のアンプを組合せたBeat13が新登場、サウンドプレイが一段とワイドに楽しめます。

※あなたが録音したものは個人として楽しむのには著作権法上、権利者に無断で使用できません。

| | | |
|----------------|---------|-------------|
| ステレオプレーヤー | SL-13A | ¥27,000 |
| AM/FMステレオチューナー | ST-2970 | ¥22,000 |
| ステレオプリメインアンプ | SA-2970 | ¥26,800 |
| スピーカー | VS-13 | ¥11,500(×2) |
| 組合せ価格 | | ¥96,800 |

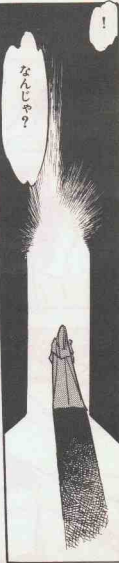
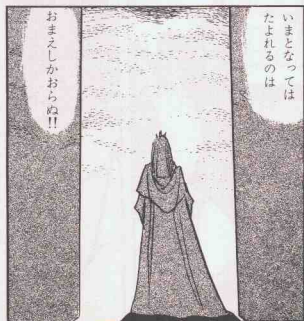
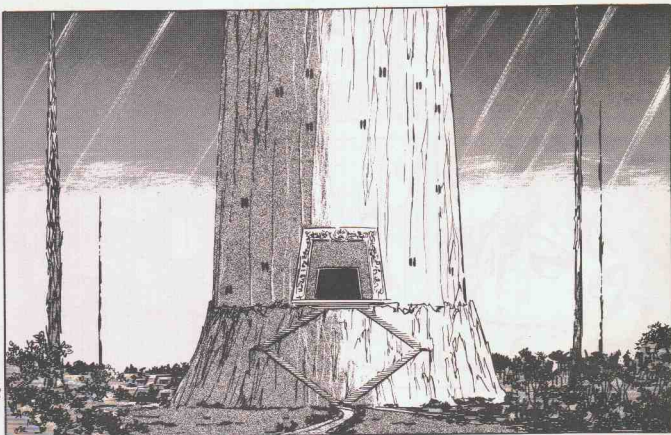
〈システムアップするための追加製品〉

●インテリアラック(ヨコ形)IR-130H ¥22,000・(タテ形)IR-130V ¥14,000 ●ステレオカセットデッキRN-110K ¥36,000 ●マイクホンDM-130 ¥6,800 ●ヘッドホンSH-90 ¥11,000 ●アクセサリラックIRA-3 ¥2,600
Beat 13はコンポーネント組合せの一例です。



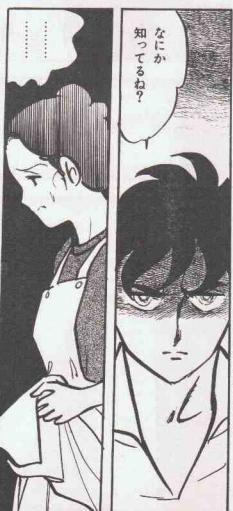
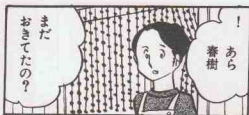
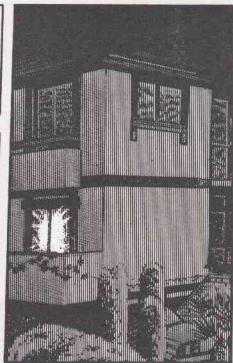
COLUMBIA

●Beat 13のお問合せ。カタログご請求は 〒107 東京都港区赤坂4-14-14 日本コロムビア(株) 電機宣伝課 アニメーション係へ



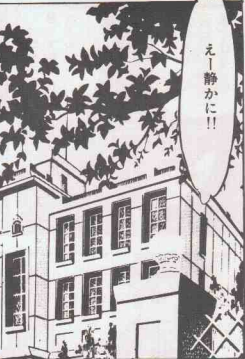
旧号のあらすじ
高校生・藤代なつみは予知能力にたけていて、テストなどは百発百中、友だちは、エスパーとして彼女をまわす。某日、学校へ不意に現われたハンサムな男が、なつみに、炎のサインを示して消えた。

レヴィアと争ひかけた彼、なつみはほかの記憶をもつて、一方、無気味な殺し屋が、なつみを襲う。その危機を救ったのが源だった。兄の夢ととも、突然の予知能力に、彼不思議な球をあげた。



番外情報「サークルTノッチセンター上映会」7月31日 東京新宿区牛込公会堂（国鉄飯田橋駅下車徒歩5分）上映内容「佐武と市捕物控」他12～13本とクイズゲーム・料金500円。人数に達しない場合切らせていただきます。案内書希望の方は〒274 千葉県船橋市薬園台4の7の3の304 谷日むつみ





えー静かに!!

新しいなかまを
紹介する!!

はいりたまえ!!

摩利
四郎です



ね...なつみ
なつみ...

あれ
このあいだの

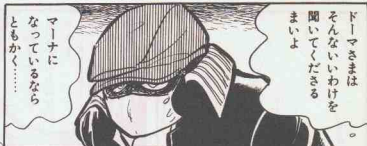


どういうつもり
なのかしら
おかしな名まえで
呼びかけたり...
へんな球をくれたり...
こんどは転校生ですって!?





わかってる!!

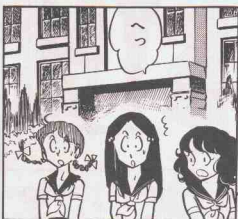


ドーマさまは
そんないいわけを
聞いてくださる
まいよ



藤代さん

いつしよに
帰りませんか



ふう
終わった!!
終わった!!
帰ろ!!
帰ろ!!



あ...あの
あなた
いままで
まっていたの?
あの
その...



じゃねー
なつみ
バイバイ



ふーん
そーかな?



でもさ
どこか
やっぱり
人間はなれ
してるわさ



でもさ...あの
摩利くんと
どことなく
人間はなれした
ところがあると
思わない?
そりゃいいすぎ
よ!!
人間はなれて
わーっ

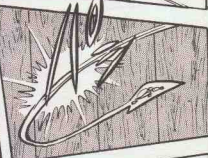
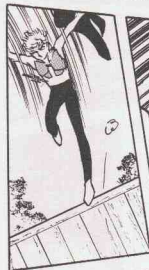


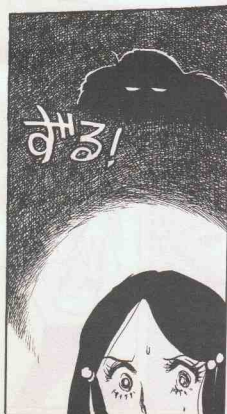
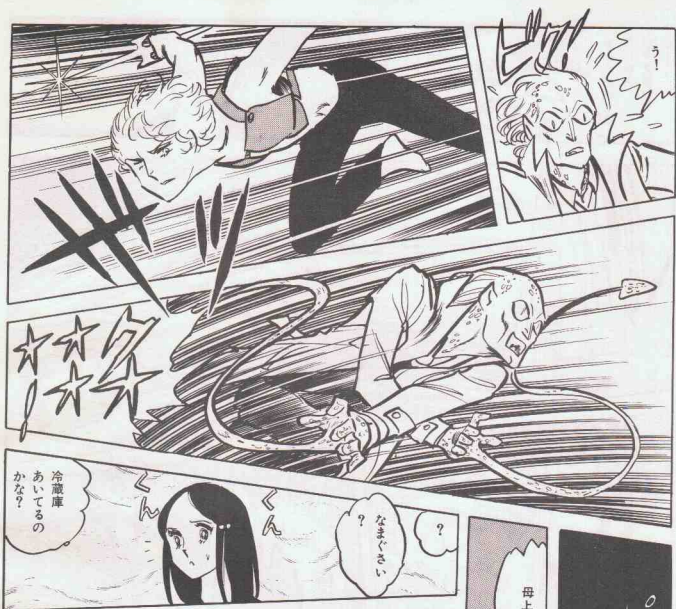
ドーマの
手下か……

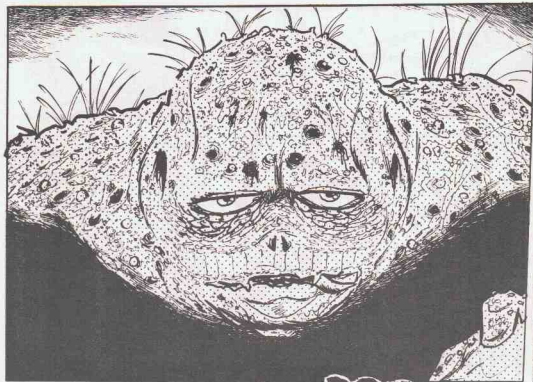


死んでもうぞ
ルオ!!

おまえがいては
なにかと
じやまなので
な……

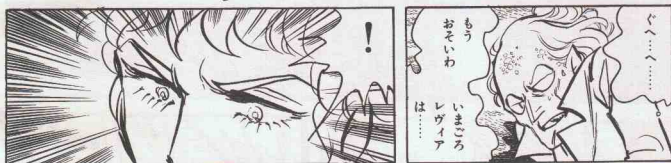


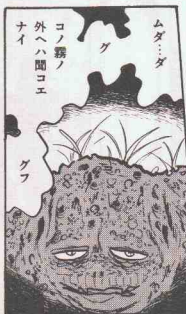
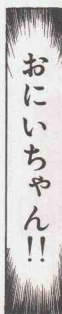




ハルネ







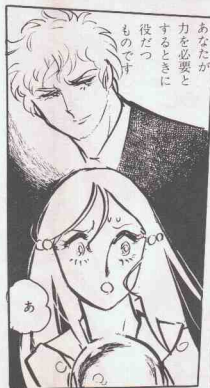




きゃあああ



ひ!!



あなたが
力を必要と
するときに
役だつ
ものです

あ



!





グッ
グウ!!
よた
よた



グッ!!
バ...
バカナ!!

マダ
まーなニハ
ナッテナイト



こと!



ドカン!!

ドカン!!





★ふたつの球の出会い——なつみはルオとどこへ行くのか？ 残された春樹は!?——期待せよ、次号に!!

科学忍者隊

ガッチャマン

青い大空に 羽ばたく 白い鳥
平和と愛を 求めて 飛んでゆく
飛べ白い鳥 太陽に向かって
飛べ白い鳥 火の鳥となって
白い太陽の輝きの中を
この大空を愛する 炎は赤く
飛べ火の鳥 命のある限り

(長瀬重・田中明(20歳))

7月15日!! 劇場用「ガッチャマン」上映
開始。ここにその興奮をのせて公開!!

© 映の子プロ



戦いの ロード

がし求めていた父親が!!
そしてジョーの死...!!
もう涙は流せない。

300万光年の宇宙の彼方にアンドロメダ星雲がある。そのなかの一つ、セレクト星とフレレス星とはげしい戦争を続けていた。セレクト星は太陽系をブラックホール化し、フレレス星をその渦中に引きこむ作戦をくわだてた。その使命をにない、地球にむかったのがなその物体Xであった。物体Xは半陰半陽の地球人を選んで代行者とした。その名をベルク・カツウェという。カツウェは物体Xを総統Xと崇め、ギヤラクター団を組織し、国際科学機構が開発中のマントル計画の奪取をはか

った。しかし総統Xの念のききブラックホール計画には全く効いていなかった。石炭・石油・原子力に代わって、無限で公害のない地底マントル計画は、南部博士が総指揮となっていた。カツウェのくりだす巨大な怪獣メカが次々と現われ、平和な地球は投乱されていった。これらに対抗できるのはこの地球上では科学者ガッツマンだけだった。大勇者の健、コンダ

ルのジョー、白鳥のジュン、燕の喜三、みみずくの竜の5人の少年少女たちがそのメンバーであった。南部博士の指令一下、5人はそれぞれメカで集合し、バードスタイルに変身していった。各メカは合体してゴッド・フェニックスとなり、勇躍ギヤラクターの巨獣メカ、タートルキング、メカボール、マグマ巨人らを次々と撃破していった。

健のまなこに、時折り現われるなどのパイロット・チームがあった。レッド・イン・パレスと名乗るそのチームは、ガッツマンの危機を救い、疾風のごとく去った。敵か味方か……その友は健の心に焼きついて離れなかった。カツウェの失敗につき、ついに総統Xの大作戦が実行にうつされた。それは地球をとりまくバンアレン帯を下させて、数千度という放射熱で地球を滅亡させようという作戦であった。

「滅亡するまえに全人類は必ずカツウェ、おまえに降伏してくる。そのあとでバンアレン帯をもっとせよ。この地球はおまえのものだ。」



変とバ

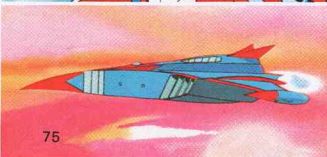
☆健がさ

が、総裁はあくまでも、地球のブラックホールをねらっている。このまま降下してくるパンアレン帯の放射が自然のパラノイアを誘い、人類滅亡の危機が迫った!!
ガッチャマンたちはパンアレン帯をもとに戻すロケットを発見したが、それは有人ロケットであった。つまり、だれかが犠牲にならねば、この地球は救われない……!!
「おれがいく」という覚をいきなり投げ飛ばす男が現われた。それはあのレッド・イン・パレスの隊長だった。

「健っ、できることならなにもつけずこのまま別れたかった……つらいぞ」
隊長は健のさしもとめる父親だった!! 隊長、長い、健の父はひびろけろに乗りこみ、発射した、こうして、地球の危機は救われたのだ!!

破し、いっしょにブラックホールにしてしまおう ニュートロン反応装置を完成させた。みずからの生命の限界を知ったジョーはギヤクターの本拠コロスカラムに単身、潜入した。それと知ってあとを追った健たちは、力をつけていたジョーを発見した。
地上では、すでにニュートロン反応が開始され、異常があいついていた。「おれのことばはかまわずにけい」というジョーの言葉を背に受けて、健たちはコロスカラムの奥へと潜入していった。

もはや、ニュートロン反応を阻止する手だてはないように思えた。が、その装置の羽根手を止めたのは、ジョーの最後の羽根手裏剣であった。しかし、これは、ガッチャマンたちは永遠にわからないことであった。
戦いやぶれ、すべてをうしなった総裁はおくのなをを残しながら、静かに宇宙へ帰っていった。
ジョーは死んだ。
だが、健、シン、其平、竜の四人の科学忍者隊の中で、ジョーは永遠に生きつづけることだろう。(まわり)



ジョー

かけよる健、ジュン……、熱
ツチャマンたち。もうこれいじ
よう愛する人間を失いたくない!!



■南部邸・指令室
南部博士の前に集合している科学
忍者隊
南部「現地時間午前9時15分、ブンジ
コク地方にマグニチュード8・9の
地震が発生し、町の大部分が崩壊、
炎上したところが、阪神は違うが、
同時刻に世界各地でも……地震が発
生したという報告が入ってきたのだ。
これだけのおかしなのに、それぞ
れの震源地がバラバラで、しかも火
山帯のないところでも地震が発生し
ている」
健「ということは？」
ジョー「だが人が人工的に起こしてや
がる……」
南部「そういって……なにかを企ん
んでいる、それも恐ろしいことを……」
健「つまり、ギャラクターが……」

ジョー「ガクッとなる。
健「うん？ ジョー、どうした、ジョ
ー？」
ジョー「う……う……いや、なんでも
ねえ」
健「おまえ、少し顔色が悪いな」
ジョー「な、あ、ちよっと考えたこと
してんだ。気にするなよ」
ジョーに氣をとられていた南部博
士、ハッと立ち。
南部「う、うむ、つまり、その、何か
恐ろしいことが起こりそうなの気がし
てたんだ……」
ジョー「ハハ？ あ、で、私たちの
任務は？」
南部「うむ、もし、ギャラクターが何
かを企んでいるのなら、いまのうちに
叩かなくてはならぬ。今度の地震と
ギャラクターの関連性を調査して」
ジョー「ハハ？」
南部「ジョーは残れ」
健「あん？ なんだ、博士？」
基平「博士、なんでジョーだけ残る
の？ ね、博士」
健「博士、何かあったんですか？」
ジョー「俺はいくぜ、博士」
南部「許さな」
ジョー「さ、自分の身体のことは、
おまえが、一番知っているはずだ」

■上室
飛翔するゴッド・フェニックス。
■南部邸・一室
窓外を見上げているジョー。
南部「ジョー、臨のレントゲン撮る
……診察室までい給え」
■同・廊下
出てくる南部博士。
南のタキシード。
サッとかけぬく。
■同・一室
ジョーのレーシングカーが走り去
るのが、窓から見える。
■同表
レーシングカーをしばすジョー。
ジョーの心の声「博士、みんな……
元気で……あとは頼むぜ」
■ゴッド・フェニックス・コクピット。

健「身体、ジョー、おまえ、やっぱ
りどこか……」
ジョー「なんでもねえって、博士、俺
はいくぜ、ギャラクターにすぎず勝手
な真似をさせてたまるか」
南部「精密検査してるんだ、それで、
異常がなければ思い切り暴れてもら
う。これは命令だ……戻、成功を祈
るぞ。出勤してくれ」
健「で、でも、博士……」
南部「ぐずぐずしているひまはないッ、
いけッ」
健「わ、わかりました、いくぞ」
ジョー「健ッ、G2号はゴッド・フェ
ニックスに乗っていつてくれ。俺の
かわりにな」
健「いくぞッ」
かけ去る健たち。
見送るジョー。

スクリーンの南部博士をみつめる
健たち。
健「えッ、ジョーが……」
南部「彼は自分の身体の変調をだいた
ぶジュン「博士、ジョーは、ジョーの身
体はそんなに悪いんですか？」
電「ジョーのやつ、バ、ババだよ。お
まえつてやつはよす、水島さんだよ、
健「うかつがつ……俺は以前からや
つのようがつかないとは思って
いたんだ。その時に、なぜかと早く
……俺は科学忍者隊のリーダーとし
て失格だ」
× × ×
夜のヒマヤ山麓
岩伝いに身を隠しているバード・
スタイルのジョー。
ナレーション「そのころ、コンドルの
ジョーは単独クロスカラームへ潜
入していた」
ギャラクターの隊員に聞かれる
ジョー。
ギャラクターのチーフ「さすがは科学



のシングル盤(日本コロムビア)を30名の方にプレゼント。ほしい方は105・東京都港
ださい。しめくりは7月31日。当選発表は現品発送をもってかえさせていただきます。

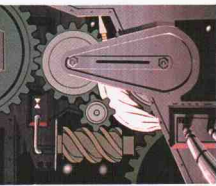
よみがえれ!!

☆ああ、ジョーの生命は……?
い友情にもえるガ



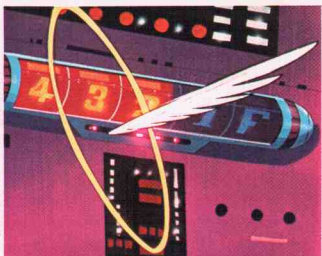
忍若隊G2号だ。よく生きておったな。しかも、わがギャラクターの本部をかきつけたとはいしたもんだ。ジョーの心の声「本部?」ここがやつらの本部……ここが……
チーフ「せっかく捜し当てた本部を目前にして死ななきゃならぬとは、ちとかわいそうだな。ま、これも運命とあきらめてくれよな」
× × ×
プレスレッドが連絡している。健「博士、ジョーからの連絡です」南部「なにッ?」ジョー「えッ?」
× × ×
ヒマラヤ山麓
連なる山岳を見下ろしているジョー。

ギャラクターのチーフと隊員がジリジリと迫ってくる。
チーフ「さすがは科学忍者隊G2号だ。よく生きておったな。しかも、わがギャラクターの本部をかきつけたとはいしたもんだ」
ジョーの心の声「本部……ここがやつらの本部……ここが……」
チーフ「せっかく捜し当てた本部を目前にして死ななきゃならぬとは、ちとかわいそうだがよ。ま、これも運命とあきらめてくれよな」
悲痛な声で健を呼ぶ。
ジョー「健、俺だ、聞こえるかッ?」
■南部邸・一室
健のプレスレッドが点滅する。健「博士、ジョーからの連絡です」南部「なにッ?」ジョー「えッ?」
だっとなににかけ寄る一同。
■ヒマラヤ山麓
ジョーのプレスレッドが吹っ飛ぶ。あつとなるジョー。変身がとける。チーフ「なるほど、そういうメカニズムになっていたのか。初めて見せてもらったぜ。おれにならなくちそうしてやるぜ。マシガンガン弾をな」隊員「ヒメ……」
ジョー「フフ……」一人でも多く貴様たちを……追連れに……
チーフ「うてッ」
ジョー「……してやるぜ」
ジョーとギャラクターの凄絶なアタシオン。
チーフの銃とジョーの対戦手裏剣が同時にとぶ。
チーフ「や、やったぜ。わしの勝ちだ。ワッハハハ……さすがのG2号も手元が狂ったな、フフ……これで文句なく、チーフから隊長へ昇格だ。へへ……」



チーフ、グラリと倒れる。ジョー、空を見る。
ジョーのイメージ
健、電、ジュン、其平、南部博士の姿が浮かんで、消えてゆく。
■ヒマラヤ山麓
ジョー、目をつぶる。
ジョーの心の声「つかれたぜ」
■空
飛来するゴッド・フェニックス。
■ゴッド・フェニックス・コクピット
健「ジュン、ジョーからの連絡はただ一言「クロスカラコムだ」
ジュン「それだけで十分よ」
■カウツェの部屋
カウツェの前に進行されて来るジョー。うろたえ目を開くジョー。
カウツェ「祝ってくれたまえ。まもなく全世界はわかれぬものになる。これこそ、その心臓部ともいふべきブラックホール装置だ」
ジョー「ブラックホール?」

落の中からギャラクターが次々と現われる。無表情のジョー。
■ヒマラヤ山麓
ジョー、目を閉じる。
ジョーの心の声「つかれたぜ」



カワツエ「そう、これはいい、何だと思っ？ おまえにはチトむずかしすぎてわからないと思うが、この目盛がゼロになると、この機体は完全に消滅するのだ」

ジョー「な、なんだとッ？」

カワツエの部屋

カワツエ「わがギヤクターの作戦をきいて、おかしなやつたようだな」

ジョー「立派だぜ、ペルク、カワツエ、そこまで悪に徹するんだ、敵がから見上げたもんだ」

ジョー「一瞬のスキをついて攻撃してる」

カワツエ「どうして、こいつ」

ジョー「羽根手裏剣を投げる」

カワツエ「カワツエ」

カワツエ「カワツエ」

カワツエ「カワツエ」



ジョー「わかってるよ、それ以上いうなつて……これが、俺の生き方だつたんだ」

健「バカヤロ、なぜ勝手に行動をしたんだ？ なで俺たちに相談してくれなかつたんだ」

ジョー「プフ……最後の最後まで、おまえに、説教のさればなしか……」

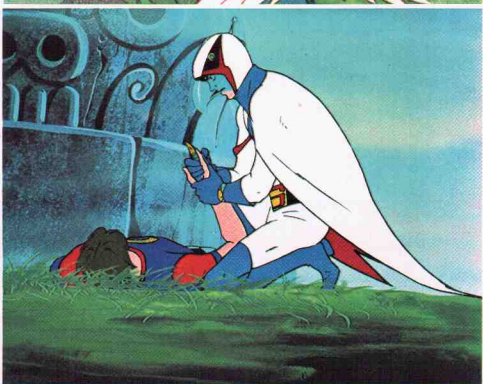
ジョー「……」

ジョー「……」

ジョー「……」

ジョー「……」

ジョー「……」



基平「うん、うん、なんだよ、ジョー」

ジョー「ジュンにわがまといつて困らんじやねえ、俺がかりや、おまえら二人がうらやまかつたぜ」

基平「わかつてるよ、わかつてるから、本当の師のようだよ」

ジョー「やだよ、死んじやいやだよ、ジョー……」

ジョー「……」

ジョー「……」

ジョー「……」

ジョー「……」



健「科学忍者隊のリーダーとしての命令だ。ジョーはここに残し、全員ギヤクター本部に突入する」

ジョー「な、なんだとッ？」

カワツエの部屋

カワツエ「わがギヤクターの作戦をきいて、おかしなやつたようだな」

ジョー「立派だぜ、ペルク、カワツエ、そこまで悪に徹するんだ、敵がから見上げたもんだ」

ジョー「一瞬のスキをついて攻撃してる」

カワツエ「どうして、こいつ」

ジョー「羽根手裏剣を投げる」

カワツエ「カワツエ」

カワツエ「カワツエ」

カワツエ「カワツエ」

Pen Watch

世界最初のペンウォッチ



スリムなボールペンに時・分・秒・月日・曜日付
デジタルクォーツ時計を内蔵した高精度（平均月差
±5秒以内）ペンウォッチ、注目され颯爽と新登場。

■ステンレス ¥19,500 ■5ミクロンゴールド ¥24,500 ■10ミクロンゴールド ¥29,000

●ペンウォッチのお買い求めは“選ばれた店”で

●北海道／丸善札幌店 ●仙台／丸善仙台店 ●東京／丸善日本橋本店、丸善丸ビル店、丸善貿易センタービル店、
日本橋高島屋6階、玉川高島屋6階、新宿京王デパート7階、池袋東武デパート4階、銀座日新堂、銀座
村松時計店、銀座クロサワ、寺内（八重洲大地下街） ●横浜／横浜高島屋7階 ●千葉／船橋東武デパート2階
●名古屋／丸善名古屋店 ●金沢／丸善金沢店 ●京都／寺内（四条河原町）、丸善京都店 ●大阪／尚美堂（淀屋
橋）、丸善大阪店 ●兵庫／丸善神戸店、丸善姫路店 ●岡山／丸善岡山店 ●広島／丸善広島店 ●福岡／丸善福岡店

総輸入元 ビジコン株式会社・東京都港区南青山 5-12-5・TEL (03) 499-0729

アンコールアニメ・2

哀しみのベラドンナ



4 当時の宣伝イラスト

● 9巻 243頁 ● 89分 昭和39年8月30日封切 日本ヘラルド映画配

UCCALLADANA 哀しみのベラドンナ



深井国氏

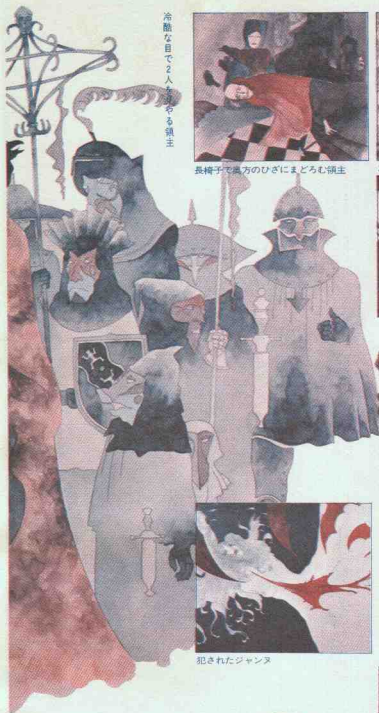
ボクは自分の描いた絵からこぼれがでるというの、はすこしいやだ。たまたま、けど「喜」には即興しましたね。自分の描いた絵が、いい意味で別のものになっでゆく。悲しきもの、いともを感ぜなれます。



山本暎一氏

映像的には、この作品で2つのことを試みてみました。ひとつは「一枚の絵が、それだけで深く語る」という映像効果。いまひとつは、アニメによるドキュメンタリーです。テーマ的には人間の「反抗」をつきつめてみたつもりです。

まほろしの名作、といっても、最近ではなかなかお目にかかれない、というのも、上映会が各地で毎月のようにひらばに催されているからだ。それななかで、名作でありながら、なぜか、長いあいだ、忘れられている作品があった。虫プロ最後の作品「哀しみのベラドンナ」である。



冷厳な目で2人を睨める領主



長椅子で東方のひびきにまどろむ領主



2人は司祭とともに城へむかった



式のと2人は熱い接吻をかわした



ジャンヌは領主のまえにつきだされた



ジャンヌの若さと美しさに魅惑する東方



犯されたジャンヌ



家臣たちはジャンをかつぎあげた



うめき、苦しみ、抱くジャンヌ



家臣たちがジャンヌを襲った

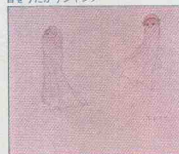
主題歌…… 作詞・阿久 悠
作曲・小林聖星
唄・橘まゆみ
実写撮影…… 森山大道



「ジャン……」「恐れよう……」

的な姿態と清楚な美しさに、好奇と嫉妬の眼差しをむけている気がしていかた。
「う、うちの雌牛を売ったお金でございませ……何頭じゃ、」「い1頭しか……」
領主はジャンヌのあごに手をかけると、しげしげと見ていった。

中世フランスの美しい農村で、食いたいけれど、しあわせな男と女がいた。ジャンとジャンヌ。2人は熱い恋をして、愛しい、そして結ばれた。
ささやかな結婚式のあと、2人は村人たちの祝福の中を司祭につられて、領主の待つ城へと向かった。
当時、花婿は神の化身である領主に、婚礼のこそうそを持参するのがなわしとされていたのだ。城中に入ったジャンは、おそるおそる領主に婚礼の喜びを知らせると、2人にとっては晴れいづばいの貴物である金貨を献上した。
だが、ジャンは、なぜか背えていた。領主以下、城中の男も女もすべての人間が、ジャンヌの魅惑



婚礼の夜の悪夢

■スタッフ

製作.....渡辺忠美
演出.....山本暎一
脚本.....福田善之
 山本暎一
原作.....ジュール・ミシュレ
 (「魔女」/篠田浩一郎訳)

美術原画……………深井 国
アニメート…杉井ギサブロー
音楽……………佐藤允彦
編曲……………川口 真

「え！ 10頭」

雞牛10頭分の金貨を税としてお
さめよという意味なのだ。

「司祭さま、お助け下さい！」

シヤコは言葉にとりまかたつた。

花魁の最初の夜を前に構えて、
そ、理がとおるといふものではな

「いかな、ジャン」
司祭は冷たくいい放つた。

そして、司祭のことには追いつ
ちをかけるように、領主の奥方が
残酷な笑いを浮かべて叫んだ。

「みなのもの、このうちそう、」

が意味なされたのち、その二でな

五五五

口に立っていた。蒼ざめた顔、ひ

きさかれた衣服、乱れた髪……子

こには花嫁衣裳をまとつた三やん

「ジャン……」

ジャンヌは、倒れるように夫に

とりすがつていった。

「忘れよう……これからはなまなま

2人は、悪夢をふりはらうよう



ヘビが体をはいまわる



そばでうなされているジャンヌ



ジャンヌは眠っている



暮らしがゆたかになったジャンヌ



コウモリが体をはいまわる



わが魂に 神への 反逆を



カエルも体をはいまわる



カエルも体をはいまわる



妖精がいる



ほっと起きる

一万、村ではだいに飢饉が広がり、そのうえ領主の重税の取りだてにふり、人々はじんでいた。だが、ジャンとジャンヌの家だけは、月々高い税金を納めていた。いつものも、ジャンがせせせと紡いだ糸が、高い値で飛ぶようにコタヤ商人に売られていたからだ。事だ領主は、ジャンを村の税取りだて役人に任命した。

だが、あわせは長くはつづかなかつた。

しばらくすると戦争がはじまった。ジャンは戦費をかき集めるように命じられたが、金は思うように集まらなかった。

ジャンは領主の逆鱗にふれた。

「こやつらの左手首を斬りおとすがいい」

ジャンはほんとうに手首を斬りおとされてしまった。

魂をなだめようとする神の恵みなのだろうか。そう考えるジャンヌの前に現われたのは、大きく成長した妖精、じつは悪魔だつた。

「魂を、おまえの心をわたしにわたせ、そうしないと、あの男は……」

ジャンを助けた一心のジャンヌは誘いにのつた。ただ、彼女はそこひとつの条件をつけた。

「あたしの体、このあまのし肉の体……それはあなたにあげるわ。もし、ジャンが救えるなら……」

でも、心は、あたしの魂は、いや！

悪魔はカラカラと笑つた。

ジャンヌはやがて、金貨しをはじめた。

そして、同年かすぎた。彼女は村の経済を一手に握り、思うまま



悪魔に成長した妖精「呼んだようだね、わたしを…」



道を兵士たちが行く



ジャンが、はなれた木陰で、消ピンをかかえこんでいる

■声の出演

ジャンメ……………長山藍子
悪魔……………仲代達矢
ジャン……………伊藤孝雄
領主……………高橋正也
奥万……………しめき、しがこ
司祭……………米倉齊加年
ナレーター……………中山千夏

●この映画の製作進行過程

①企画書

まず、山本陣一氏による企画書が提出された。下の写真は山本陣一氏自身による第3回目の企画書。



④デザインボード

準備稿をもとに深井氏が絵を描いたデザイン・ボードとは、絵の模範をかさねておくもの。このストーリーは、それとフィルムとの組み合わせである。



⑤決定稿
山本氏と福田晋之氏
が共同で執筆

⑥絵コンテ

シナリオをもとに山本氏が絵コンテを作った。



⑧イメージ設定

山本氏のイメージを、深井田氏が絵にした。



⑨準備稿

絵をもとに山本氏が準備稿を書いた。



⑩イメージボード

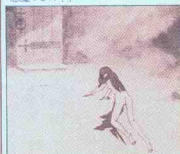
この作品では、山本氏が絵コンテだけではあきらまず、ボードにシナリオや装束・絵をはりつけたイメージ・ボードを作った。(P.88参照)



「悪魔つきめ！」



あの百姓女に、悪魔がついたのです！」



「あなた、ここをあけて！」



ジャンヌは逃げた

まに動かせるようになっていた。冬も真近いころ、男たちは凱旋してきた。迎えにでた人々に、領主はにこやかに手をふつた。そのとき、領主は村人のなかに、ひときわ高く、立派な貴婦人を見つけた。「見たことのない夫人じゃが…」奥万は、領主に留守の間のジャンヌのことを話した。
「せんば、あの百姓女に、悪魔がついたからです」
即刻、領主は神を恐る者として、ジャンヌに魔文の烙印を押した。「悪魔つきめ！」
家臣が、村人たちが、いつせいにジャンヌに襲いかかった。ジャンヌは逃げた。そして家の前にきた。だが、扉が開かない。「あなた、ここを開けて、なかから扉を押さえているのは、ジャンだつた。」

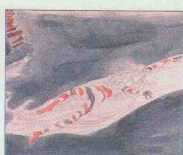
口づけるジャンヌ。だが、涙はとめどなく流れる



「とうとうやってきたな、かわいい女!」



ジャンヌは亡霊のように寒にすがっている



よろめき逃げるジャンヌ



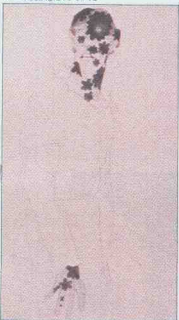
人々は嘆き悲しんでいた



「おまえは美しいージャンヌ……」



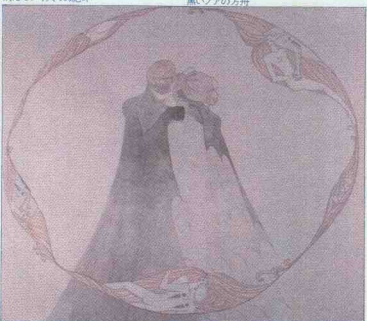
ジャンヌの全身がわくわくのXナゼった



消えていく人々の絶叫



黒いゾアの方舟



悪魔の翼にひとと抱かれたジャンヌ



「笑わすいたわね、ミシエル」

「……あなた!」



「ジャンヌ……ジャンヌ!」

必死に逃れたジャンヌは気がつく、絶望だけが荒涼と広がる大原野にいた。
いきなり雷鳴が轟き、閃光がきらめいたつぎの瞬間、大空に翼を広げたのは魔王だつた。あの悪魔はいまや超人に成長していた。ジャンヌは醜悪なものを見るように顔をそむけた。
「さあ、おれの女房……なにがほしい? なんでも叶えてやるわ!」
「……」
ジャンヌは、へつたりこいていた。だが、その目には、もう涙もなかった。
「無いくがしたいわ……」
ジャンヌはつぶややくうにいうと、翼を失っていった。
ふたたび、ジャンヌは目をまきまき、驚いたこと、あの絶望の荒野は希望の緑野にかわつていた。咲き乱れる花、舞い踊る鳥……
そして、果つて自分の美しい姿を見て、彼女は即死した。
「うそ、しわだらけの魔女になつたはずなのに!」この言葉こそ、おそろしい女にふさわしい。わたしは怒りや憎しみを忘れないのよ!」
そのとき、自然がジャンヌ



この生命つきるとも

◆シナリオの一部



唇がわずかに動いた——「ジャン」



炎がジャンヌの体をなめあげた



「い、いいいい、お前はないにきかい？」

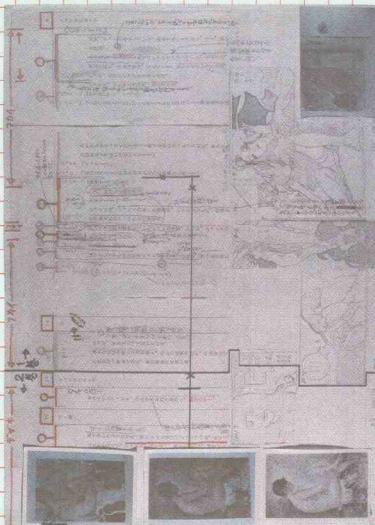
に突然、語りがかわってきた。
「怒りが、憎しみが醜いものだと
だれがきめた？ おまえは美しく
なったのだ……かわいい女よ……
おまえは神よりも美しい……」
そのころ、ヨロツバ全土を黒
死病が覆った。ジャンヌがいた村
も壊滅状態に近かった。半死人の
ままうちすてられた何人かの人々
を、ジャンヌは、ペラドンナ、と
いう愚草から作った薬で生命を救
った。

一方、堅固を誇った城にも黒死
病はしのびよった。ジャンヌの噂
を耳にした領主は、なんとカジャ
ンヌを呼びよせ、城の安泰を計る
うとした。領主はジャンヌをその
かし、ジャンヌのもとに走らせた。
「ジャンヌー きいてくれ」

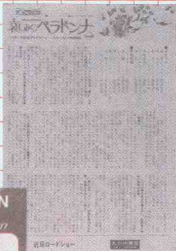
ジャンヌの必死の懇願も、そして
久しぶりの荒々しい抱擁もジャン
ヌには空疎だった。彼女はただ、
とめどなく涙を流すだけだった。
ジャンヌは卑屈な領主の前に立
った。そして、毒草薬の製法を教
えてくれるなら、広い土地と領主
のつぎの位を譲ろうという領主
の申し立てを即座に拒否した。
ジャンヌのふてぶてしさに領主
は「ステリック」に叫んだ。
「火あぶりだ！」

十字架のジャン
ヌに火がはなれ
た。思わずジャン
ヌは刑場に飛びでた。
「待て、悪魔——
悪魔はきさまたち
だ——」
ジャンヌは領主と
司祭にむかつて叫
んでいた……。

「ベラドンナ」 コレクション



▶映画用ビラ 左隣を黒々と
東映では「丸の内東宝」で公
開されたことがわかる。
◀山本氏が作ったイメージホ
ード（注・写真はタテヨコ
反転にしております）



◀去年の6月、スイス
のチューリッヒ大学で
上映されたときのパン
フレット。

ベルリン映画祭に出品した「ベラドンナ」



▶ベルリン映画祭会場前
で談笑する山本映一氏と
深井国氏。



▶「Der Tagesspiegel」
1973年6月28日付に掲載した
「ベラドンナ」の記事。

▲1973年6月26
日、「ベラドンナ」上
映当日のパンフ。



▶映画祭用に作った外国
人もパンフレット。



▶「Der Abend」1973
年6月27日付の記事。

当時のポスターを30名にプレゼント

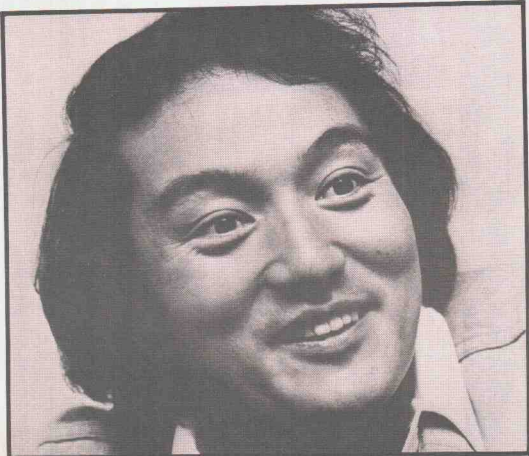
応募のきまり
★このプレゼントはだれでも応募できます。
★アンケートの希望作品をかならず
ひとつ書いてください。
★はがきには、きみの住所、名まえ、
年齢、学生の人には、学校名、学年、
電話番号を書いてください。
★しめきりは7月30日。

★当選者には商品の発送をもつてかえさせ
ていただきます。

中央映画文化財団
札幌市中央区
東三丁1番1号
電話 011-261-1111
〒060-0001
札幌市中央区
東三丁1番1号
電話 011-261-1111



ささき いさお
いつも何かに熱中していた



このタレントについて「奇跡の復活」とか「ロカビリー時代の英雄が子供ものに転身した」という人は多い。以前は佐々木功、現在はささきいさお、と名まえも変わり、それは「和製プレスリー」から「宇宙戦艦ヤマト」への長い道のりを物語っている。

だが、素顔の彼と接しているうちに、この道すじは奇跡でも転身でもなく、一人の青年が必死で生きてきた、充実きつた人生だと思うようになった。佐々木功から、ささきいさおのあいだに、彼はまちがいに成長したのだ。

持ち歌3曲のデビュー

6月5日の朝、記者は、本誌「アニメージュ」創刊記念公演で大阪へ行くささきいさおと、東京駅発の新幹線車中で落ちあった。事務所や劇場の楽屋では、雑用がはいって、ゆっくり話せない。新幹線のなかから、3時間10分たつぷりお話できるからと、彼が恐縮しながらこう提案した機会を利用したのだ。

後の車両は関西へ修学旅行に出かける高校生たち。その明るい表情を見ながら、ふとささきいさおは回顧的になった。

「いいなあ。高校時代を思い出しますね。まだ新幹線が走ってなくて、関西方面へゴトゴト夜行列車で行ったのを思い出します。歌をうたいはじめたのは、ちょうど、そのころでした」

18年前の昭和35年、佐々木功は高校二年生だった。日本へ上陸してきたロック

ンロールをレコードでおぼえて、くちずさんでいるうちに、レコード会社に知人がいて、テストしてくれるという。出かけてみると、堀威夫（現在キヤラバッシュ）社長が「ウエスタン・キヤラバッシュ」バンドを結成するところだったので、すぐに加入が決まっちゃった。

ところが、歌えるのは3曲しかなかったんです。それに小学校から高校まで音楽の点はよくなかったし、自分では理科系に進むつもりでいたのですが……

ほんの遊びのつもりだったのに、折からのロカビリービームにのってしまったり、和製プレスリーの呼び名も、いつのまにかレコード会社、映画会社が用意していた。ジャズ喫茶への出演があいついで、収入は多いときで月に100万円、少ないときでも30万40万円はあった。大学出の初任給が、1万5000円ぐらいいのころだったから、すごい売れっ子ぶりだった。

プレスリーに似てるとかどうとか騒がれましたが、そんなにくさんの映画を見ただけではないのです。のちに「燃える平原」や「フロリダ万才」「ブルーハワイ」など、声の吹き替えをやりましたから、親近感を持つようになりました。昨年、彼が死んだときは、あちこちから取材に來られて、何をしゃべってよいのか困ってしまいました。いま考えてみると、あのようにならなければ、十分世の中に示せたことは、幸せでなかったかと思えます。

だが、和製プレスリーの佐々木功にも転機がやがて来た。ロカビリーブームが



■大阪で歌うさきさ

「学校の勉強なんて意味ないと思う時期は、だれにでも一度はくるでしょう。それが、ぼくの場合は、趣味である歌と重なって、とんとん拍子に世の中へ出てしまった。早すぎたのかも、少しもあともどりはできない。自分の本当の勉強が始まったのは、それからあととしてよ」

あつてなく去ってしまったと、高校中退の、他人より少し歌が上手な青年がボツリと残されているだけだった。たかろである。親の反対を押しのけてきただけに、いまだら頭を下げて大学にやってくるくらいとは頼めない。それに、自分が音楽の適性があるのかさえわからなくなった。そんな、20歳前後の心境について、彼はしみじみと回想している。

佐々木功からさきさきさきさへ

20歳を過ぎてから、佐々木功はほとんど歌をうたっていない。新劇の俳優として、ミュージカル・ドラマに出演することにあつても、かつてのロカビリーの人氣者にとっては180度の転換だった。テレビ映画の脇役と外国映画の吹き替えが生活の手段になった。

新劇のほうは、1週間の芝居に1カ月半も稽古して、しかもお金にはならない。だが演技の勉強には欠かせないから、がんばる。テレビドラマも1本では、とても生活できないから、どんな役でも、選ばれば、2本でも3本でも出演する。「あのころは借金も多かったし、もし気が弱くて一線をふみはずしていたら、いま新聞で騒がれているような、麻薬のほうに走っていたかも知れません。でも、ギリギリのところで、踏み止まっていたのは、離れたところで見守っていてくれた親の愛情が多分に影響しています。いま、そんなふうには、たんとと語る彼のところに、歌手や声優志望の学生が

よく押しかけてくるそうだ。

「どんな努力でもできますから、弟子にするか、どこかのプロダクションに紹介してください。お願いします」

「最初ははくだった、あこがれてこの世界に入ったのだから、キミの気持ちもわかるけど、本当にハングリーのところにいるのが、どんなものか知っているのだろうか」

そんなやりとりがあつて、彼は自分の体験をじっくりと話してうわついた気持ちで芸能界をめざす若い人たちに、この上ない教訓にしているそうだ。

ところで、この時期に、なぜ佐々木功は歌から遠ざかっていったのだろうか。彼ぐらい名まえが売れていれば、ヒット曲から見放されても、地方のステージやジャズ喫茶をまわれば、それなりに人氣を得て、収入も確保されるだろう。

「そう、地方回りをすれば、月に七回ぐらいの出演で、人なみに食べられたのです。だが、それをやってみようと、自分が勉強しないのがわかっていく。過去の



ほうを向いて、下り坂のところでしか生きていけないのですよ。

「ぼくは人間が甘いから、食えれば安心してしまふ。そこで、自分はいま芝居の勉強をしているのだ。このままで終わったら、青春は中途はんばなもものになつてしまふぞと、自分に言い聞かせてきたのです」

ヤマトとの出会い

こうして彼は歌を忘れて演技の世界に没頭した。ロック歌手・佐々木功は人々の記憶から消え、時おり青春の思い出をまきぐつたとき、さういえば「あのひと、どしたかしら？」と、名まえがよみがえってくる程度になつてしまつた。

彼のステージに熱狂したファンの少女たちが成人して、やがて結婚し、アニメーション映画に夢中になるぐらいの子どもを持つ母親になつたころ、彼は燃焼的な人氣を得て、ふたたび「さきさきさきさき」の名まえで話題になつたのだ。

「宇宙戦艦ヤマト」との出会いはい偶然のようになつて来た。新しいアニメーションの主題歌をうたわないかという話があつて、まず原作を見ると、その夢の大きさにすっかり圧倒されてしまつた。

彼自身、SFは大好きだし、小さいころから、ディズニーの映画を見て、いつかはこんなロマンのある仕事がないと思つていただけに、すぐに乗り気になつてしまつた。

長いあいだ、彼の心の中に眠つていた夢が呼びさなされ、それが成功に結びついたのではないだろうか。

「もし、ぼくが高校生のころ、松本零士の世界にふれたら、おもしろいとは思つ

SPOT LIGHT

■大阪アニメファンの素顔で、本番20分前。「こんなカッコウも撮るの？」



列車が浜松を過ぎるころ、通路を歩いていた修学旅行の高校生たちが、ささきいさおに気がついた。つぎつぎとサイン帳が出され、握手が求められるが、彼は少し照れながら、快く応じていたが、そこにあったのは、スターとしての顔ではなくて、ヤマトの人氣に当惑しながらも自分のかけがえのない財産として大切に

じつくり歌える歌謡曲を



ている35歳の男の顔だった。

「最初のころは、だれがうたっているか」を一部のマニアしか知らなかったのところが、ヤマトが当って、テレビに出たら圧倒的に顔を知られちゃって。それから先は、ヤマトは一つの社会現象になつてしまいましたものね」

だからといって、彼は降ってわいたような人氣の上に乗って、人氣がつづくちはと、あぐらをかいている気にはならない。アニメの世界は、そんな薄っぺらなものだとは思っていないからだ。

「最初は、だれでも表面から入るけれど、すばらしいアニメは奥行きが深いもので。中学生から高校生、高校生から成人

へと、大人になっていくにつれて、こんな見方でもできるなど、理解する範囲が広がってくるものですね。そのあたりを、ぼくたちがお手伝いして深さを出していければよいと思つているのですが……」

これからの仕事としては、あらためて歌を勉強してみたいと思う。外国直輸入のリズムではなくて、いつの時代でも、じつくりとうたえる歌謡曲を手がけたい。石原裕次郎やフランク永井や小林旭の歌が、年代をえて愛され、うたい継がれているのを見るにつけ、1つでも2つでも、そんな歌が残れば幸せだと思つて、うたう。

だが、すでに1977年、78年に『宇宙戦艦ヤマト』を見て感動した世代にあって、ささきいさおの歌は、もはや、いつまでも消えない思い出になったのではないだろうか。

熱中、こせ青春

話はいよいよ青春論となった。記者に向かつて、彼は熱っぽく自分の青春をふ



■大阪へ向かう新幹線の中。ちょっと早い夕食。

り返つてみせてくれたが、その口調は、いま目の前から消えていった高校生に向けるメッセージのように聞こえた。

「ぼくは高校一年まではマジメだったけれど、二年ごろからバカばっかりやってきたような気がする。でも、何にもないで、自分の小さな範囲に大切にしているよりも、そのほうがよかったと思うのです。小さくまとまっていなければならない、少しもおもしろくない人生だったという気がする。」

音楽にしても芝居にしても、ぼくには熱中できるものがあつた。遊ぶときには夢中になつて遊んでいた。何ごとでも熱中しているうちに、その中から必ず、あるものが見えてくる、体験上からそう思ふのがです。

たとえばアニメファンは、徹底的にアニメに熱中したい。そうすれば、その中からやつぱり何かが見えてくるはずですよ。キャラクターや声優や歌手に声援をおくつてくれるのもうれしいけれど、やがてそれを通りこして、作品の奥底にある真実がきつつかめるはずですよ。とことんまで熱中できる、それが若い人の特権です。そうじやありませんか？」

彼はこの秋に新しいLPレコードを出すという。アニメ番組の主題歌特集だが、ナレーションや歌によつて「人間が生きていくのはどういふことか」を聞き手と一緒に考えていこうという試みだそうだ。

「きつと、アニメのおもしろさをべつこの面から発見できると思いますよ。楽しみにしててください」

新幹線ひかり号は新大阪駅のアラットホームにすべりこんだ。

悲劇の美形ヒーローをひとりじめ

市川 治（昭和11年6月21日生まれ）

「闘将タイモス」のリヒテル提督——
バーム星の地球攻撃司令官で、最愛の
父リオン元帥を地球人に殺されたと思
い込んでいる悲劇の主人公……。
このリヒテルを声で演じるのが、声
優歴20年の市川治さん。市川さんは同

系列番組でシャーンキン、ガルダ、ハ
イネル、リヒテルと4人の重要な美形
キャラクターとともに歩んできた。こ
の4人の中で、ガルダとリヒテルに
は特に気をつけて吹き込んでいると
いう。



吹き込み中は、画面と台本をにらめっこ——緊張の一瞬だ

「ガルダは幼く、も
ろく、柔、いわゆる、
「マザコン」なんです
ね」ところが、リヒテ
ルは、反逆者の子とし
て悲劇の中で自分自身
との闘いに苦しむヒー
ローです。そこには、
決して自分の感情を相
手に見せない。ガラス
の心。というものがあ
ります。私は両者の違
いをセリフの語尾を微
妙に変えて演じていま
す」

市川さんの役どころ
は、いずれも二枚目で
高く透き通る美声が要
求されるものが多かつ
たが、この声、このフ
ォーリングは一朝一夕
にできあがったもので
はない。



休日に少東野球チームのコーチをする時にも、こどもたちがどんな感動を示すかを観察するという

埼玉県立熊谷高校という名門進学校
を卒業したが、家庭のつこうで大学進
学をあきらめ、貿易会社に入社。その
後、どうしても役者になりたくて、東
京ラジオ、ブレイクスセンター、いず
み座、そして昭和32年に劇団テアトル
エコーに入団。この間にも、約20もの
職業を転々としたが、めぐり会った友
人・先輩に勝田久、熊倉一雄と、現在
の市川さんに大きな影響をあたえた人
々に思われた。



闘将タイモスのリヒテル役に取り組む市川さん（右）

それほど、印象深い声だったらしい。市川さんの努力は、家庭内でもやむことはない。小学生と幼稚園にいてるお子さんの動きを見て、アニメの感動を盗んだり、好きな野球を体調維持と発声の訓練に役立てている。「よく、どうしたら声優になれるか、と聞かれるんですが、とにかく大きな声を出すことが一番だ、と答えるんです。野球はタメになりますよ」とにかく、仕事熱心な市川さんは、現場のミキサー、ディレクター、声優仲間から演技力、感情の出し方はナンバーワン」という評判を得ている。そればかりか「泳げタイ焼きクン」



リハーサルの合間に、自分のパートを再チェックする

の大ヒットを飛ばした子門真人、先号で紹介した人気抜群の声優・神谷明らが人気者になったのには、少なからず市川さんの影響を受けているという。また地元、東京・町田市内の各種のボランティア活動にも力を入れ、吹き込み後、深夜まで市民会館建設問題や明かるい選挙推進問題などの会合に参加している。「私は、必ずしも台本通りの吹き込み



市川さんの語る演劇魂は、家に今まで生きてきた自己の生活に息づいている



だが、ひとたび試合になると、自分のチームが勝つために奮戦をつくす

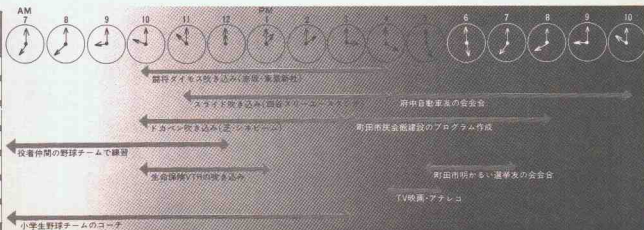
はしません。自分でおかしいと思った個所は、徹底的にみんなと話し合っておしていくようにしています。その点、リヒテルの原作はすばらしいと思います。いまからリヒテルの最期を自分なりに考え、どのようにもり上げていくか、楽しみにしているんです。悲劇の主人公・リヒテルと市川治。その接点が見つかるところ、リヒテルは消えていくのであろうか。

市川治・おもな出演作品リスト

- 昭和38年「鉄腕アトム」(ゲスト出演)
- 40年「スーパージェット」
- (「スーパージェット」)
- 41年「ハリスの旋風」(ヤマトの母、佐々木)
- 44年「ひみつのアッコちゃん」(佐藤先生)
- 45年「魔法のマコちゃん」(ボーイフレンド)
- 48年「山ねずみロッキーマン」(チャック)
- (「ボーイフレンド」)
- 48年「エースをねらえ」(千葉く)
- 49年「柔道賛歌」(鬼塚)

■フアンレターのあて先・〒150 東京都渋谷区恵比寿1-18-18 テアトルエコー内

市川さんの一週間



きみもなれる!?

声優

勝田久の

入門



☆テレビアニメは花ざかり

桜も散つてはや三月。ギンギンギラギラ初夏の候、世の中まだまだ冷めたい不景気風にあえいでいるというのに、サシヤインとアニメブームだけはますます日ごとにその輝きを増している。

夕方5時台から7時台にかけてのテレビアニメ番組は、新作だけでなく30本、再放送ものを入れたら、ゆうに50本は越えそうという物量作戦。百花燈乱まさに花ざかり。

女子高校生好みのカッコいい青年や、マンガチックそのもののおかしなものが次々へ登場、おまけにわれら同業負けしと声はりあげてサービスにこれつと



め、全国的にまあ、夕方のにぎやかなことにぎやかなこと。

声優さんの花ざかりでもある。全国の女子高校生ショクシンノ、なんて、調子にのつて口走った同業の心底わからぬでもない。二枚目神谷くん、高山くんのところへは毎週タンボール箱一杯のファンレターがどくとか。ケツコウ、ケツコウ、まさに声優黄金時代の到来である。

夢三たび声優黄金時代

かくもうす小生だって、その昔、洋服箱（婦人用の）はあきません。紳士用のレカイヤツです。に何杯もの熱烈なるファンレターをもらったことがある。忘れもしない昭和30年、ニッポン放送を

キ一局として全国に放送された「少年探偵団」の明智小五郎役を演じたときのことで、ラジオ時代、民放初の商賈取手を上げたのもじやて。絵なしの声だけでですゾ、ウツシ。

つまり、これがNHKの「君の名は」に引き続いての第一期声優黄金時代、テレビ時代に入つて「ララミー牧場」「ベン・ケーシー」「逃亡者」「ナポリオンスロ」とあいつし傑作シリーズによつてめられた洋画ブームで、声優もにわかにつットライトを浴びて浮上、マスコミをにぎわした。これ第一期黄金時代。

そして今度の、アニメ人気が上昇気流に乗つての第三期黄金時代の到来というわけである。夢はふたたび二度、われらを訪れたり。今度のはデッカかどうよ……ウヒョウヒョ。きみもひとつ挑戦してみようか。

声優志望は親不孝かなア……

風流にちよつと声優志望と決めこんでも、世の中そうそう甘くない。まずは、たいがいオヤジどのが許さない。なんにでも障害はあるものよ。わが娘、わがセガレが役者風情に身を落るとなると、オヤジとしてのコケンに手にかかわるのよ。会社で薄い月給袋を手にとるたびにぐやし涙に暮れるくせ、わが子も同じサラリーマンにしたがるのが世の親類どのの悲しき性なのよ。まず、このトンカチ頭のおヤジどのから説得してかからねばならぬ。昭和に上ったのおヤジを攻略するには、特攻精神でとんととよつかのしか手はないさ。

芸能界を志すのは女狂いかギャンブル狂とまじくくりに考へてゐるオヤジどのにかきつて、人目しのんでパチンコ屋がよいや宝くじにうつつをぬかしているものさ。競輪、競馬、マージャン、パチンコいっさいやいません。そのかわり己が人生を賭けてみたいのデス、とときぱり言いきつてみたまえ。オヤジどのものその気迫に吞まれて一言もないぜ。きつと。

学歴がなければダメかなア……

声優稼業に学歴は不要。役人や商社マンになるわけじゃない。高卒で十分。だが、かなりの国語能力が必要なのは常識だ。台本にはルビはふつていない。自分で読めねば商売にならぬ。

「日本武尊」を「ニホンブソン」「納付金」を「ノーツケ金」と読んで配置転換になったアナウンサーがいた。もしこれが声優だったら……以後、お呼びがないだろう……。

つぎの漢字が読めなかつたら、声優への賭けはまずおとりたほうが身のためでござるぞ。「小畑」「洒落」「素人」「黄昏」。

（筆者プロフィール）

昭和33年、NHKラジオ初出演以来、声優生活30年。現在、俳協所属。俳協所属俳優養成所主任講師。

妻主演アニメ出演

「鉄腕アトム」（お茶の水博士）「ジャングル大帝」（マンデイ）「サスケ」（テレビ）「ボルテス」（ダンケ特待生）「闘将ダイモス」（和泉博士）「地球狂の詩」（オナール）

アニメ芸術の殿堂

東映動画の巻



※阿部香織さん
※佐藤みのりさん

※原田浩くん

訪問第2回目は、この業界で最大手、もっとも古い歴史を誇る東映動画です。
東京・練馬区大泉学園、東映東京撮影所の広大な敷地の一部にたずむ3階建ての
大スタジオ。映画会社系の唯一のアニメ制作会社という事情もあるのでしょう、プロ
ダクションという言葉をもつチマチマとした感じはなく、堂々たる映像芸術の制作現
場といったムードが漂っているのが、ひどく印象的でした。



■スタジオで演出の新田義方氏に専門的な話を聞く……。

東映系映画館という目前の上映館があるから、劇場用長編アニメはもちろんお手の
もの。テレビ用も、現在「キャプテン・ハーロック」「キャンディ・キャンディ」など
週5本の人気番組を送り出している。なんでもござれのマルチメディア制作会社です。
今回の読者代表のインタビュアーは、群馬の原田浩くん(高1)埼玉の佐藤みどりさ
ん(19)東京の阿部香織さん(19)の3人。それぞれ質問事項をびっしりメモしたノート
片手に、いざ、出陣——。

東映動画の設立はこの業界ではもっとも
も古く、昭和31年7月31日。このころ、
テレビ会社といえは、NHKと日本テレ
ビとTBSのみ。アニメの今日の隆盛な
どこれも夢想だにしなかった時代です。
そんな時期に、アニメ用に冷暖房完備、
三階建ての白亜のスタジオをおつ建て、
マルチプレーンカメラなど近代の諸設備
を設置するという、もつと度を度外視した
大投資をする人物がいたのですから驚き
です。当時の東映社長・大川博氏 故人
がその人。それから22年。その、先見の
明。のすこさにはただただ脱帽あるのみ
……。

演出者の一貫作業が特色

さて現在、このスタジオでは、グビ
ングを除く企画から撮影までのアニメプ
クのすべての作業が行なわれています。
(グビングだけは、新宿に「タバタ」とい
う別会社をつくつてある。)

さて、吉岡修制作課長の案内で、
現場めぐり開始。

企画立案にはじまり、脚本づくり→演
出→絵コンテ作成→原画→動画→セルへ
のトレース→彩色とつづく、アニメ通に
はおなじみのコースです。

企画室、作画室と、さしてめずらしげ
もなく通過した原田くんたち三人の足が
最初にピタッと止つたのは「搬出し」と
いう聞きなれない名称の作業室に入つた
とき。「スタジオンガ」のものとおぼし
きセル画が机のあちこちに散らばってい
ます。

阿部 搬出してどうということするん
ですか。

吉岡 撮影に出す直前に、演出者が絵



■カベの両側にヤマトの設定セルなどがたくさんはられていて、ヤマト・スタッフルーム入り口。



■一階にある企画室。数多くの台本、資料などが山積み。

いて一本の映画を撮りあげるといふ映画の感覚をそのまゝアニメ制作に持ち込んだもの。だとのこと。

「だから、東映作品の場合、外で仕事をしている人で演出できないってことがずいぶんあるようですね」

深刻なアニメーター不足

コンテどおりセル面や背景ができあがっているかどうかを最終的に確認し、絵あわせをしたうえで、カメラワークにいたるまでこまかく指定して撮影にまわすんです。

いまやっているのは「スタージナガー」の第14話分です。なしろ、セルへのトレース、彩色、背景、ぜんぶ別の場所でもバラバラにやっているから、この部屋にもバラバラであがってくる。30分もの一本の演出に一週間はかかってしまいます。

原田 演出っていえば一本の番組に何人も出演者がいるって聞きましたけど、吉岡 他社では、撮影、グーテンなど、べつべつの演出者を置いて独立に作業しているところが多いんですよ。しかし、これは、東映の特色なんですけど、うしろの場合、ひとりの演出者が、企画当初からグーテン終了まで、貫して責任を持つというシステムをとっています。フィルムに対する基本的な考え方がよさとは違ふんです。

東映動画は、前に述べたように、唯一の映画会社系のアニメ制作会社で、吉岡課長によれば「このシステムは、監督が

つきまざる部屋は、同じ提出・作業中といっても、原田、阿部、佐藤さんの3人とも大ファンというキャプテン・ハーロックの現場、演出者、アニメーターの名にやたらくわしい原田くんが、居合わせた生頼ディレクターに「あなたが生頼さん」と感激の対面?」後、3人で矢張りばの質問開始。

阿部 ハーロックの絵が毎回変わっているように見えるんですが、

生頼 ハーロックにかきらないけど、よきにも仕事をし出しているから、ある程度かたがたいんだよね。

ただ、吉岡さんの説明だと、この下請け問題は、3人が考えているようなコストと安のためといった単純原因ではないようです。テレビ局の発注するアニメ番組の数、日本の業界の制作能力をはるかに超えているというのです。

テレビ局は、日本のアニメーター人口で週何本の制作が可能なんてことはあまり考えてはくれません。どんどん発注してくる。彩色なんかはなんとかカバー



■来春の東映まんが祭開切り予定の「龍の子太郎」の製作も着々と進行している。

定でした。

ところで、おなじみの人気アニメが週5本も同時進行しているこのスタジオですが、東映動画を語る場合、決して忘れてはならないのが、その劇場用長編映画制作の長い長い伝統です。日本初のカラー長編映画としてアニメ史に残る「白蛇伝」も、昭和33年制作のもの（この作品には、なんと、あのバグが登場している）。

その伝統はいまも脈々と生きている。現在はテレビ作品と併行し、2本の長編を制作中。1本は、この8月5日ロードショー公開される「さらば宇宙戦艦ヤマト」、もう1本は来春の東映まんが祭りに封切られる「龍の子太郎」。

「ヤマト」ルームの緊張

「ヤマト」のスタッフルームは、制作が追い込みに入っているという事情もあって、本来は関係者以外立入り禁止というところですが、

これは「ヤマトファンクラブ」の一員でもある佐藤さんなどでも、5分ぐらいの厚さには4周四方のカベにはイメージキャラクターのスケッチや進行予定表やらびつり貼つけられてあります。た、アニメ・ディレ

生頼 3000枚のときも4000枚のときも回によって違うから、いちがいにはいえないなあ。

原田 セルは何枚使ってもいいんですか。

生頼 うーん、そりゃ採算面もあるしね。でも、枚数が多くなつたからいいのができるなんてことはないから。演出にもよるし、5〜6000枚使ったってダメなのはダメだし。



■「龍の子太郎」の部屋で、原田くんはあこがれのアニメーター・黒山れい子さんと感激の握手。

豪華永久
保存版!

● 作品平均掲載写真一五〇枚・完全ストーリーつき

東映動画
劇場用

アニメ大全集

上巻・下巻

● 予約申し込み受付中!



予約申し込み
予約済みにはもともと
入ホスケーを贈呈

徳間書店の本

〒105 東京都港区新橋4-10 ☎(433)6231

不滅の名作全登場!!

上巻 53年8月下旬発売
下巻 53年12月中旬発売
(B5判 上製・定価 各2,500円(予))

プロダクション訪問



■マルチブレインカメラで地震場面の撮影の仕方を教わる。

クターの勝間田具治さんや助監督の棚橋一徳さんらが忙しく出入りする。佐藤さんは、用意した質問もどっかへふっとんできました。うつとりと絵コンテの表紙をなでたり、カベの予定表に見入ったり……

2時間40分などという長い作品は、東映動画としても手がけるのは初めての

ことですが、勝間田さんは「前作のヤマトがあれだけ大ヒットしたんだし、意識しないといったらウソになりますね」と作業を進める面持ちも真剣そのもの。

「スターウォーズが話題になっているのが、ヤマトはもうずっとすごいことしているから、できあがったら大変な作品になるでしょう」と吉岡課長の言葉でした。スタッフ全員、ものをいうまも惜しいという感じで作業に没頭しているのが、ひどく印象的でした。

新手法の『龍の子太郎』

『龍の子太郎』の部屋では、またまた原田クンが大ファンのアニメーター奥山れい子さんと感激のご対面。

「エーッ、あなたが奥山さん! ワァー、会えるとは夢にも思っていませんでした。人魚姫はすばしかりだった!」

原田クンがあまりに素つ頓狂な声をあげて喜ぶので、奥山さんは「一瞬、ハッ!」と目鉄くちったような表情。しかし、興奮した原田クンの質問が長々とつづくのですが、紙面の都合上、カットアイ。

『龍の子太郎』は監督に「キューボラのある街」や「青春の門」でおなじみの映画界の鬼才・浦山桐郎さんを予定している。相当これまでのアニメ映画とは手法を変えて作ることになるそうです。

「カット数が減り、1カットの時間が長くなると、描くのはすこむずかしい。ひねって、どう描けばいいか、いろいろ頭をひねっているところ」と奥山さん。どんな変わった趣向の作品ができあがるか、楽しみですね。

最後に、撮影室で有名なマルチブレインカメラを見せてもらい、地震場面の撮影の仕方をするに、カメラは固定したまま、セルを置いたものをグラグラ動かすのだそうです。などを教えてもらったところで、見学完了。

さすが、大世帯の東映動画だけに、たつぷり2時間歩きまわって、まだ見足りない、聞き足りないことがいっぱい、といった感じでした。

帰りきわに、開発部の部屋で茂呂清一郎長に話をうかがいましたが、最近では、

中・高生のアニメファンがふえ、見学の申し込みがひきもきらずといった状態だそうです。

「水、土曜は、一般を受けつけているのですが、もう八月まで予約でいっぱい。とくに夏休みは地方からの予約が多く……」と茂呂さん。

……の人氣ぶりにあ、観光パスのコースに入れることを検討しつづいているパス会社もあるとか……なんともすさまじいかりです。



■Toei、吉岡制作部長の案内で2時間、充実しました。と各インタビューは感謝

東映動画スタジオ

問合せ、注文は最寄りの書店又は、当社販部
アニメ大全集編集部にお申し込み下さい。



東京・吉祥寺のマンションにある月岡氏の仕事場のドアを開けたとたん驚いている。ロックの強烈な音が部屋中に鳴り響いている。

「ええ、音がなきや仕事でないんですよ」「それにしても巨大なスピーカーですね。」「そうですね、1階のジャズ喫茶のよりいいんじゃないですか。あそこは少し音がかたいんです」といわずらばく笑った。その量1枚分のスピーカーはJBL43200というのだぞうだ。

おもにロックですか。

「それがね、ロック、ジャズにはまって三波春夫まであるんで、みんな驚くんですよ」「いつも、お一人で仕事を？」

「はくは、許容量を超えないように仕事してますから。だいたい、1人のほうが気楽ですよ」

二間ある仕事部屋には、16ミリ映写機、ボレックス16ミリ10倍ズームつき撮影台、動画機、彩色機とアニメ製作用具一式そろっている。奥の部屋の中央に、なぜか古風な木製の長火鉢が置かれている。

これが三波春夫を聞く部分なんですかね。

「さあ、どうなんでしょう」

と、もう一度だけ目が笑った。だが、本題

クラクフ国際短編映画祭グランプリ受賞作「新・天地創造」

「自分のアイデアも夢も、すべて盛り込めるすばらしい表現手段だということです。アニメーションほど、その意味で自分に適した表現手段はないと思っています」

そこに至るまでの自己分析をひとつ。

「生家が映画館をやっていたので、もの心ついてからつねに映像に接していたわけです。生まれつきの映像人間(田中忠氏としての自分は、こうした環境から形成されたもの)と思いますね。いわば、ウイジュアルなもの、文章化されたものに優先するテレビ世代のハシリみたいなものだったんです」

アニメーションの世界に入らなかつたのは、はじめからの希望ですか。

「いいえ、高校ごろまでは、職業としては考えていませんでした。建築設計家になろうと思って、学校でも建築を勉強したわけですが、それが、妙なキッカで手塚治虫先生のアシスタントになり、それが縁で東映動画に入り



CM作品

ました。

東映動画では、フルアニメーションをみっちり仕込まれて、劇場用長編のスタッフとして働いていました。当時の東映動画はアニメーションをやろうというものには最高の環境で、技術的な伝統とすぐれた才能が集まっていたと思います」

ひとりで作った「狼少年ケン」

月岡さんは現在、アニメーターというよりアニメーション作家としての仕事をされています。わけですが、その意味でのデビュー作は。「東映動画のときつづいた「おずまのよめいり」です。当時の東映動画は、オリジナル作品をやる伝統と余裕のある唯一のアニメーション製作会社だったんじゃないですか。そのあとはテレビ用の「狼少年ケン」です」

狼少年ケンについて……

「狼少年ケン」も、その意味でオリジナル作品です。大野寛夫という原作者がいることになっていますが、実在の人物ではありません。

「狼少年ケン」では、そういうわけで、ものがたりの設定からキャラクターづくり、演出・作画監督・原画・動画までやりました。もちろんテレビシリーズで、全作品というわけにはいきませんが、たしかアタマの5本ぐらいはほとんど自分でやりました」

その後は……

「東映動画をやめてフリーになり、虫プロのテレビシリーズをやったり、何本かのパイロットをつくって、劇場用の長編作品の手伝いをする一方、自主作品をふくめたオリジナル作品をつくっていました」

現在のおしこは……

「一時、コマージュ・アニメーションをかなりやりましたが、いまはもっぱら内容に注文の少ないオリジナルの余地のある仕事をと

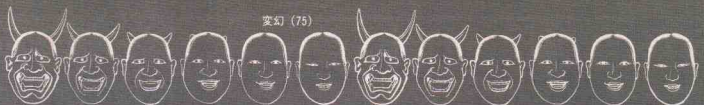


人物マニッ
2

月岡貞夫

「月岡氏を若いころから見ていた。かれは一種の天才。それもアニメーションのために生まれ天賦だと思われるを得ない。それは、たとえばかれの技術ひとつをピックアップしてもわかる。最少の動画枚数で、動画の人物に最大の演技をさせる名人なのだ」(手塚治虫)

(月岡貞夫アニメーションシネマレコード、パンフレットより)



心かけ、そういう仕事をやっていました」

「どんな……」

「NHKの『みんなのうた』、フジテレビの『ピンポンパン』、ほかにドキュメンタリー番組などです。あとは番組オーブニング、それに自主作品です」

・語れる映像が本当のアニメ

「話はわかりませんが、現在、テレビアニメーションを中心に一種のアニメブームともいえる現象があります」

「フロックです。じきに鎮静すると思いますが。もちろん、本当のアニメファンというのは残ると思いますが、それにテレビアニメのファンといわれる人たちの大部分は、キャラクターなんかのファンで、アニメーションそのもののファンというわけではないんですよ」

「それは、手塚治虫さんなんかもいつておられるんですが、いわゆるテレビアニメと月岡さんの考えておられるアニメーションとは違うのですから……」

「テレビアニメというのは、アニメーションの技術を利用してというだけで、本質的に雑誌のマンガとかかわらないんじゃないですか。雑誌のマンガが文字を使い、テレビアニメはこぼれを使。効果音とか音楽もつきますけど、それは雑誌のマンガだって、パキーンなんて効果音が文字で入ってますものね」

「月岡さんの考えるアニメーションとは……」

「こぼれ、文字なしで表現するもの、つまり映像がいかに語れるか、いかに多くの思想、情念を伝達できるかということ、絵が動くかというだけでアニメーションというのは単純すぎると思います。いわば、アニメーションにはアニメーション独自の文法があるのではないかと、思っています。これは

・沙羅双樹の花の色 (71年)

テレビアニメというショットによる文法——紙芝居のテクニックでは——ありません」

「リミテッドアニメについて……」

「これはむずかしいですが、簡単にいえば、動きの様式化ということですね。そもそもディズニーにいたスチーブン・ボサストウという人が、アンチ・ディズニー、つまりアンチ・フルアニメーションということではじめたんです。少ない枚数で、おもしろい味を出す。これが本来の意味だったんですけど、日本では金を制限され、コマを制限するというくらしいの意味でしかとらえられていませんね」

アニメを志す人々に

「アニメーションを志すヤングが多くなっています……」

「ケツコウなことだと思えますね。ただ、どうせアニメーションをやるなら、見せかけだけではない、本当のアニメーションの楽しさ、おもしろさを知ってもらいたいと思います。いまの若い人たちは本当の映像世代ですから、絵だって上手な人が多い。いわゆる、キャラクターもののテレビアニメにならずにでも仕事になる人はいっぱいますよ。しかし、それだけじゃ、本当のアニメーションはつくれません。かつこいいイラストとイラストのあいだを絵でつなぐイラストとイラストじゃないんです。アニメーションとは文字とおと、アニメーターです。生命を与えるということなんですから」

「アニメーターの養成をなさっているとか……」

「現在、東京ムービーでやっています。秋には東映動画でもはじまり、こちらにも専任講師として参加することになっています。養成の目的は、テレビアニメ用でない、本格的なフルアニメーションのできるアニメーターを

つくることです。日本にも、リッパなフルアニメーションの伝統があるんです。これをぜひともいまの若い人たちに身につけてもらいたいと思っています。ええ、とても反響がありますよ。現在やっている講座にもまったくの新人だけでなく、現在テレビアニメではベテランとして活躍にやっている人たちがきて勉強しています。何年もアニメをやっている、アニメーションとはこういうことなのかだなんて、だれも教えてくれなかったんですね。もって、教えたなくても教えられなかったのかもしれない」

アニメーションを教えてくれるということ

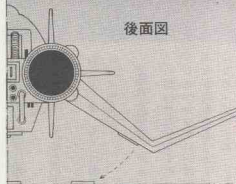
「ころも多くなっているようですが……」

「どんなもんですかね。単なるアニメ製作の手順を教えるだけじゃないですか。本当のアニメーション、普遍性のある技術、いわばアニメーションの本質にまでふれて教えてくれるところは少ないのではないかと思いますよ。そのへんはよく気をつけたほうがいい。ちょっとした個人的な資質だけでチロチロってやれるほど簡単じゃないです。アニメーションというのは、アマチュアが趣味でやつたり、門外漢がおもしろ半分で作るのはべつですが、本当にアニメーションを仕事にする気なら、先生を選ばなければいけませんね」

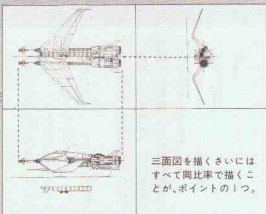


MECHANICAL WORLD

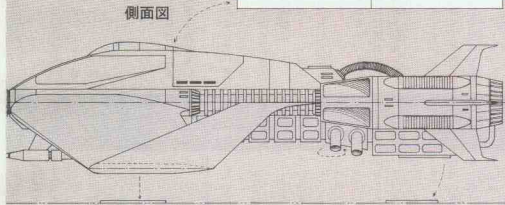
ひおあきらの メカニカルワールド PART 2



後面図



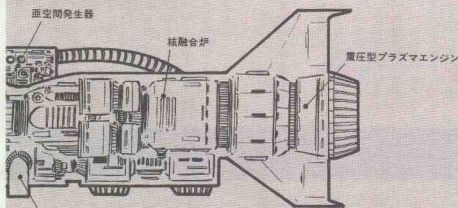
三面図を描くさいには
すべて同じ比率で描くこ
とが、ポイントの1つ。



側面図



分解図



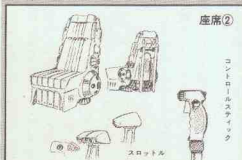
真空間発生器

核融合炉

重圧型プラズマエンジン

制御ノズル

にててくる。くわしい図解が必要だ。

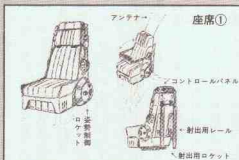


座席②

コントロールパネル

スロット

未来的な雰囲気をだそうとコントロールパネル
の腕の部分修正してみた。



座席①

アンテナ

コントロールパネル

スロット

射出用レール

射出用ロケット

戦闘機からの射出が可能で、コントロールパネル
の操作で宇宙飛行も自由な座席を考案した。

「アニメのメカを描く
方法」第2回は、前回
の精密イラストを土台
にして、三面図と分解
図を描きます。これは
セルの上でメカをどの
アングルからも描ける
ようになるために不可
欠な過程なのです。

これが宇宙戦闘機の三面図と分解図です。三面図を描くさいの比率の点と、宇宙戦闘機に不可欠部分がきちんとある、という点に注意しました。あとは自由な発想で好きなものを組みこませたり、形を工夫したりして、楽しく描いたものです。きみもぜひトライしてみてください。

前面図

下面図

上面図

●土台の精密イラスト
「宇宙戦闘機」

(東映映画「宇宙からのメッセージ」に登場)

パルスレーザー砲

航法ユニット

パイロットシート

アメログ
コンピューター

エネルギー
チャージャー

生命維持装置

水素タンク

ビーコン発振器

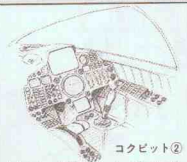
UHF/ADFアンテナ

燃料電池

↓コクピットや座席はキャラクターといっしょに画面

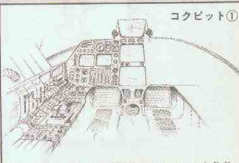
この段階で重要なのは、メカに乗りキャラクターのことも考えることです。搭乗員が女性だったら、コクピットのメカはシンプルにし、フロントガラスのスペースを広くとります。女性キャラクターの顔はよく見えたほうがいいからです。このようにアニメーションのなかで、そのメカがどんな状況でつかわれるかを考慮することが大切です。

◆ひおあきらメモ



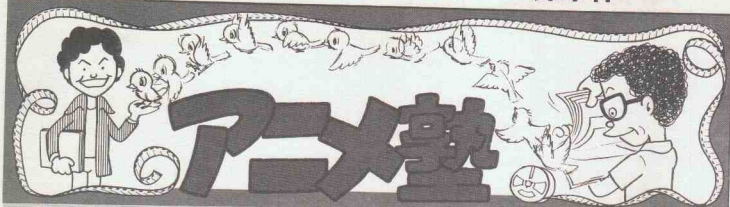
コクピット②

宇宙をぶく戦艦機らしく、多空間の見える円形レーダーにしてみました。



コクピット①

現在あるF14やF15戦闘機のコクピットを参考にしながら、自分の好きなイメージで描いた。



●まずは第一歩から……

前回は「アニメはだれでも作るもの。むずかしい話はさておき、まず作ってみよう」という姿勢でいきなり入ったので、まごついた方もあったかな？

「さうそくやつてみたんだけど、
なんとなく動きがおかしい。どこ
をなおせばいいのかな？」と思っ
ている方もいるはずだし、

「やめたんだけど、はつこうめんどくさいんだなあ。もう少しかたんにババーツと動かす方法つてないの？」という声もあるだろう。そういう方法は、ないのです。

ないからこそ、おもしろいとは思
いませんか？ この便利な世の中
に、いちいち人間の手で一枚ずつ
描き、ひとコマずつ撤ちなくては
ならない、そこがアニメの大きな
魅力のひとつなんです。

「イギリスのアニメーション作家
ジョン・ハラスは、若輩の中でこ
ういふことを知っている。動画中
紙やアニメルなどの説明のあと、
『このほかアニメーションに必要
な材料として、エンビツ、若ゴム
をにづける』とかない忍耐力を
それとこがでせる」……
「もっとも警視を要するのは、情
熱を失うことである」

つまり、すぐにあきらまってしまうのはダメですよ。「コツコツ」といきまじょう「フアイト」を失わずに……、というわけ。

それではその「コツコツ」作戦のはじまりとして、キャラクタの壁的な動きを描いてみよう。前回紙に描いてみよう」という章で

単純なキヤラクターを使っただけ
ど、あの人物で「あるく動作」を
描いてみる。

まは自分であるいてみて、感じをつかんでみよう。あ、く、なんていつもやっていることだから、よく知っているようにだけれど、
○1歩踏み出すとき、とまっているほうの足はどうなっている。
○踏み出す足はどのくらいの高さか。

うまく描けない人は、
下の伸一さんの絵をト
レースしたり、友だち
にゆっくり歩いてもら
って、それを12カット
にわけてみよう。

マリー・エルク
ドゥ・ラ・グロ・セーヌ

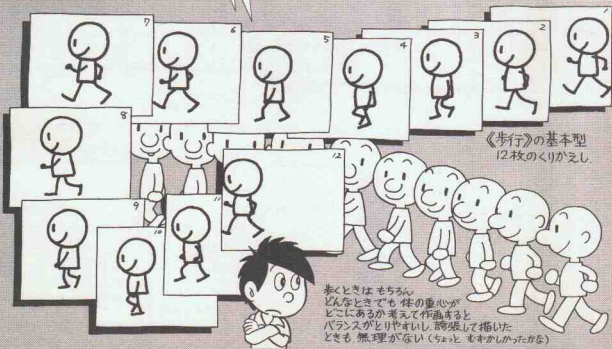
出たぞ

- 手はどいてない振る。
- 腰はどいてない。

などと考えてみたことはあまりないでしょう。友だちにあるいて

おひつと親家さま。

足、左足それぞれ一回ずつ前進した状態をいう。つまり、1歩ある

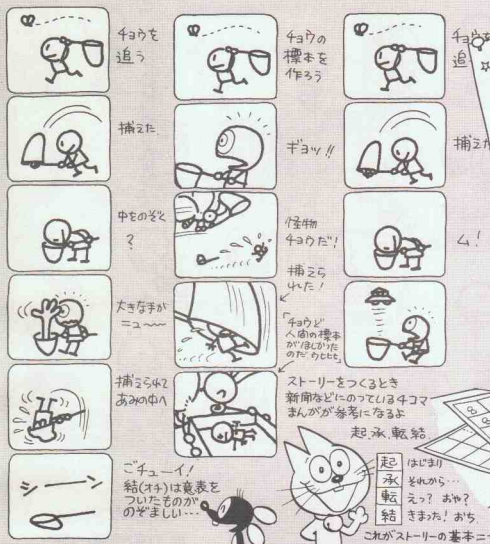


《歩行》の基本型
12枚のくりかえし

歩くときはもちろん
どんなときでも、体の重心が
どこにあるか考えて作画すると
バランスがとりやすいし、誇張して描いた
ときも、無理がない(ちょっと、むずかしかったかな)

き終わつたら、あるきはじめの形とおなじになる。これが1秒の長い。そして描いてもほとんど変りはない。

きに描けていくと、自然とスルッ
スな感じになる。B311の1秒は
18コマだが、35mm(ふつうの映画)
と比べると、24コマ1秒
1枚を2コマ撮り、つまり12枚
で1歩。こう考えると、上のギャッ
ッターを3コマずつあるかせてアッ
メ用紙を横切らせて、こんなさい



ちょうを 追う (Chōu o oiu)

ちょうの 標本を 作る (Chōu no hyōhon o tsukuru)

ちょうを 捕まえる (Chōu o toru)

ちょうを 追いかけていたら... (Chōu o oikakete itara...)

あみの中からちょうがたぐい できてく (Ami no naka kara chōu ga tagui de te ku)

あみの中から手が出てきて ひきずりこまいる (Ami no naka kara te ga de te ki te hi ki zu ri ko ma i ru)

おがけから落ちる (Ogake kara ochi ru)

標にひっかけて ぶら下がる (Hyō ni hikkakete bu ra s ga ru)

ちょうが ぼろ 大きなちょうに 捕まて 標本 にする (Chōu ga boro ōkina chōu ni tori te hyōhon ni suru)



ストーリーをつくるとき 新聞などにのっているコマ まんがが参考になるよ

起承転結

起 (Ki) はじめ (beginning)

承 (Se) それから (then)

転 (Ten) えっ? おや? (what? oh?)

結 (Ketsu) きまった! おち (ended! down)

これがストーリーの基本ニヤ/ナ!



絵が上手でなくても、アイデアが勝負なのです。1つのパターンから、いく通りものストーリーを作ってみよう。

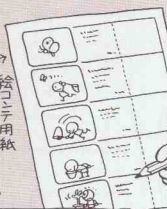
「アニメ台」と呼ばれるのがあ なる。アニメの制作会社でアニメーターが働いているので、まん中に ずりガラスがはめられてあり、下に 光が当たっている。どうしてこゝに なれを使うのか知っている。 「前の絵がきつて見るため」 はい、そのとおり。1枚描いた 絵の上次の絵を重ねる。下から 光がくぐり、前の絵がすけて

「アニメ台」のつくり方

30秒でこのストーリーをこゝ らえるのも無理ではない。ど んなストーリーがいじらるうか? アニメーターの練習をしな ながら、こゝでも研究してみよう。 前の例で説明すると、ま ちょうを追いかけたら、オ バケをきかしてしまつた。 というストーリーになっている。 30秒ストーリーは、こんなふう に1行かきで書けるものを、あ いていいていいていいてい ったに描いたのは、うしろの 30秒

わけがあり、どんでん返しがある、なんてややこしい話はダメ。 (これは「宿題」CMの話をした) と思つてもよいかいといふ。 練習として「ちょうを追いかけ たら」を「はじまり」として、ど のくらいちがうストーリーが作 れるか、やってみよう。 それから、このストーリーを絵 コンテに作ってみよう。絵コンテ というのは、ストーリーのボイ ント、ポイントをはめての人が見てもすべからるよう、何コマの 絵に描き出した。これは「絵に なる絵本」だ。 これがキチンとできれば、 だこれは何人かアニメーターが 共同作業でつくるとして、ひと 人絵を描けばいいか、わかる。 つまり、絵コンテは「ストーリー をより具体的に視覚化したもので あり、演出の手がかりを示した もの」といえる。ちょっとむずかしいかな? まだ、ちょっとむずかしいかな? とりあえず、つぎのこ とを覚えて。 ☆描きはじめる前に、ストーリー と絵コンテをキチンと作る。 見える。前の絵を部分的につづ けたりながら、部分的に変えて描く。 つまりアニメーターするた、作 業をやります。 どのアニメ台は、小さいが市 販もされているけれど、「できるだ けお金をかかない」のがこのヘー ジのねらい。ありとあらゆるもので いろいろ工夫してみよう。

絵コンテ用紙
どんな紙でもいいのだ



① とんでいる
チョウのアップ
フォロー
4秒



② あみを持つてチョウ
を追う男
2.3回 あみをふり
まわす
フォロー 7秒



③ やっとチョウを
捕える
背 ストップ
3秒



④ 喜んで あみの中を
のぞくと……
2.5秒



⑤ あみの中から大きな
手がニューッと
のびて…… 2.5秒



⑥ 男をつかんで
あみの中へ引き
ずり込む
手足 バタバタ
6秒



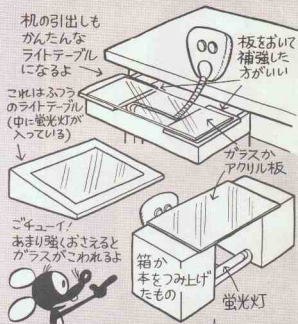
⑦ あとには あみ
だけが残って
いる 3秒
アイリスアウト
2秒



「絵コンテ」は頭の中
で描いたイメージをこ
まかくメモしよう。
コンテは作品が完成
するまでのアイデア・
ノートなのだから。

ええ、具体的に
作りたいもの
を、具体的に
考えてみるの
が、いいのだ。

机の引出しも
かんたんな
ライトテーブル
になるよ
これはふつう
のライトテーブル
(中に蛍光灯が
入っている)
「ごキュー!」
あまり強くおさえると
ガラスがこわれるぞ
「キリッはる素材で」と書いてあるが
こいつは机がない場合、下の板
がはいて見えやすいように、と
いう理由もある。
それから紙も、にじみさえてく
ければ、うんと安いのを使いまし
よう。事実、それで楽しい作品を
作った人が大勢いるのです。要は
材料より発想、こ
う付け。



ガラスが危険
なら、透明な下
ジキを使おう。
家の中を見ま
わせれば、利用で
きるのがあるぞ。

●第2回目の機座はいかがでした
か。アニメをはじめだが、こ
こがわからない等の質問がありま
したら「アニメ塾」までお手紙を
下さい。また来月まで……

さてそれでは
前の機座やつて
みた、この口を
通すか、とい
うのが、このス
トリートの
中のひとつ
を、具体的
に作りたい
ものを、

「足を手輪のまわすまわして逃げ
る」とか、思いついた動きを書き
こんで、あつて、くわしくは、イラスト
を見てほしい。
「うん、この前」「はじめはセ
ンソロ」と書いてたけど、近頃では
もともとセロフィルはなくな
ってカラーセロフィルはなくな
って、メンサ、それでは、絵のほう
も、このカラーを付けてみ
ましよう。チョウとか人物の体の
部分とか。全部に色を使つて、
しやれたものがない。

「うん、この前」「はじめはセ
ンソロ」と書いてたけど、近頃では
もともとセロフィルはなくな
って、メンサ、それでは、絵のほう
も、このカラーを付けてみ
ましよう。チョウとか人物の体の
部分とか。全部に色を使つて、
しやれたものがない。

「うん、この前」「はじめはセ
ンソロ」と書いてたけど、近頃では
もともとセロフィルはなくな
って、メンサ、それでは、絵のほう
も、このカラーを付けてみ
ましよう。チョウとか人物の体の
部分とか。全部に色を使つて、
しやれたものがない。

アニメーションの歴史

その② 構成・望月信夫・伴野孝司

(映画評論家)

(写真撮影)

1

前編紹介したウィンザー・マッゲイの「恐竜ガタイ」などでは、動物用紙一枚一枚に背景まで描かれていた。この仕事は、想像するだけでも気の遠くなるような膨大な量の作業が必要であり、しかも背景がビリついて汚ししうまにもよる。複雑な背景を描くことはほとんど不可能に近かった。これは、マッゲイのような有名な漫画家が道半分の仕事として、数年に一本ずつ製作していくには不可能だったであろうが、大量に、しかも商業ベースに乗せて製作をつづけることは不可能であるといえる。

そのうえ、1910年代に入れば、実写映画も創成期を脱し、フランスやイタリアなどで上映時間2時間を超える作品もめずらしくなくなっていた。アメリカでもグリフィスの「インテレスランス」(注

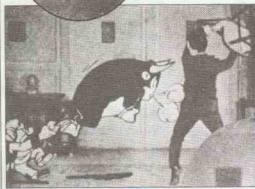
1)に、背景を透明シートに描いて動画の上に重ねるという技術的に重要な方法もふくまれていた。これはセルと動画を重ねる順序が現在とは逆だが、背景を描くてまをふくみ、より複雑な背景を描く試みの第一号であった。翌1915年には、ついにアール・ハドにより透明シートのほうに動画を描き、背景の上に重ねるという現在も使用されている方法が創出される。

このブレイとハドは、彼らのパテントを組み合わせて「ブレイ・ハド・プロセス・カンパニー」を設立し、以後17年間にわたる、セルを使用してアニメを製作するものにライセンスを与える権利を独占するようになる。

その意味で、ブレイとハドはともに重要な人物といえる。特にブレイは、製作技術だけでなく「アニメ製作やその製作された作品の配給ルートなどについても

ブレイのあなたが「ヒザ・ライア大佐」より、写真とセルアニメの合成シーン

★ジョン・ランドルフ・ブレイの素顔



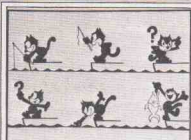
大きな貢献をしており、より注目をしなければならぬ人物といえる。だが、ブレイという人は日本で知られていないだけでなく、本家のアメリカでもほとんど忘れ去られてしまっていた。名づけて「アニメーション」の生きた伝説の人、1975年にブレイを紹介したアメリカの映画雑誌の記事タイトルである。ブレイは、その晩年、1974年8月に95回目の誕生日をニューヨーク郊外で迎え、健在であった。

実はこの作品がパタ配給で劇場公開され、商業ベースにのったという点で世界最初の作品といわれている。作品のストーリーは「イヌが獲てくるそばに4段の引き出しつきのキーヤネットがある。その上にソーセージの盛った皿がある。ドナのたなく音、だれだろうと男が見出しを踏後がわに登ってソーセージを食べ、男が戻ってくるまでに元の位置に帰る。

これがくり返され、食べることにイヌの腹がふくれ、最後の「つを食ったとたん」に爆発してしまふ」と同時に夢がさめる。——というこたわいのない話で、当時の水準からみても、特にすぐれた作品だったとはいえないだろう。ともあれ、月一本のベースで作らなければならないので、ブレイは「オーダー」のストックを集めてアニメの製作に取り組むわけだが、この作品の技術は、ある日突然に失いついたというように、量産体制に入つたといえなければならぬ。必要性に迫られ、仕事を進めていくうえで創案されていったといえるべきであろう。

ちょうど「鉄腕アトム」の成功がブレイの時代から続いたシリーズものは、一巻7・8分作品という原則を離れ、日本のテレビアニメの標準を30分二話形式とし、「テレビ・アニメ界そのもの」もそれに合うような製作体制を形成していく発展してきたことと同じといえる。

注1・ビリつく……画面の縁が上下左右によれること。
注2・インテレスランス……カットバックなど初期のテクニクを最大限までつくりあげた傑作。



↑日本でも大人気の「猫のフェリックス」

その当時、もちろんブレイだけがアニメを作っていたわけじゃない。逆に現在と同じような製作プロセスを得て、アメリカの映画映画製作は百花繚乱であった。と、スラッシュ・システムへ人物などを描くとき、せんぶを描かず手や足などの動く部分だけを描く

2

◆チャールズ・ボウの「マットとジェフ」／新聞まんがから



世界大戦であった。同じくして起ったのが、第一次

◆全米を笑いとペースのうずまきこんだ ポール・テリーの「アルファルファいさん」

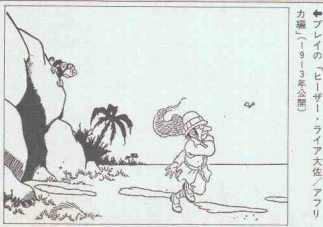


↑仕事中のポール・テリー。右側のイスにこしかけているのが アルファルファいさん

大戦はヨーロッパが主役とまでは表裏に、アメリカ映画界にとつては世界市場独占の絶好のチャンスとなった。アニメ界もその例外ではなかった。個々のスタジオ別では消長があっても、全体としては大発展をとげた。1920年代に突入してからはトニー・キーンと比較しても、見劣りしない量の作品が製作されるまでに達した。この1920年代を名づけたとき、よりいっそうはつきりしてくるのだが、再びブレイ・スタジオの役割である。ブレイ自身の作品としては「ヒュー・ライア大佐」シリーズが少々有名ではだが、ブレイの元でアニメ界にその第一歩を踏んだ、初期スタジオの中心として活躍したマックス・フライシャー、ポール・テリーが大きな勢力を持つようになっていた。

この二商人とも、次回以降、ずっと登場してもらおう人物だが、作品そのものの出来からいへば、テリーに関してはこの1920年代が最高であったといえる。テリーの代表的スタジオである「アルファルファいさん」などは、大江健二郎氏のようになしこまじめな小説家などである言及されている。アルファルファいさんは漫画映画の唯一の天才の仕事なんだから、絶望的な、重んだ、ひどく不幸で壊れてサデイクな漫画家の凄惨な仕事なんだから」と。

事実、1920年代も後半に入ると、トニー・キーンを直前にひかえたころのサイレント・アニメは、私たちが想像する以上の完成度だった。言葉が使えず、身振りでコミュニケーションをおこなわなければならぬサイレントの欠点は、アニメにとっては反面、大きな長所でもあった。とにかくよく動くし、動きが勝負しなくてはならぬから、動物はもろろんのこと植物や無生物でさえアニメになった。不思議の国のワニシリーズにいたっては、高い塔の前に立ち止まったワニが、どのようになっているかと思案にくれている彼の頭上、描かれたクエッションマーク（？）を階段がわたりで重ねて登っていくというものである。「アルファルファいさん」だけが、絶望的な、重んだ、ひどく不幸で壊れてサデイクな漫画家の仕事」ではなかったのである。そういう意味では、当時のアニメーションはきわめてシニールだったのである。うっつく



◆ブレイの「ヒュー・ライア大佐」／フリスカ編（1913年完成）

編集のY嬢いわく。
「この欄に脚本のハウツー的なことを書いていただきたいんですけど、
「ぼくいわく。
「そんなモノがあったら、ぼくが読みたいです」
意地悪をいったわけではない。
2年ほどまえから、所属する放送作家組合の主催で、脚本まんが原作教室（テレビアニメ脚本をふくめて）が開設され、その室長をやらされているぼく。脚本の書き方なんてあるようなないようなやつばかりあるような、まことに説明しにくいものであることが、身にしみています。講師としては、手塚治虫先生をはじめとする漫画家・作家・評論家の諸氏にお願いしているのだが、たまたまストーリーテラーとして定評のあるちばり

つしまさき 辻真先の ちよつとひとこと



シナリオのかき方

1

アイデアをひねりだす法

だしたぼくの場合、ボスターの廃物をとじたラジカセと鉛筆から出発した）けれど、すぐれた脚本を書く方法は聞かれないから――

「だれにも答えられない」
と答えるほかにないだろう。

ところで、ふたたびY嬢いわく。
「前号で募集したアニメ企画書の反響が大きいんです」
そぐとくと、企画設定された読者の物語がとどいてるらしい。

東映の飯島プロデューサーとならんで、ぼくも審査員に名をつらねている以上、

（たいへんだ!! それをぼくが読まなきゃならない）
ハシにも棒にもかからぬケツ作（あなたの作品は、むろんほんものの傑作であろうと信じます）をゴマンと読まされた、身の破滅……は大きすぎた、すくなくともその晩飲む酒はうまいなだろう

な。安直にハウツーを書くことはできぬ。
それのとおりだけれど、脚本にもそれなりの体でおおえた技術がある。とすれば、そのテクニクを能率よく身につけるコツもあらう。いいかえれば、もの書きとしての営業上の秘密である。

それをのみこんでもらうことで、ハシや棒にかかる程度の作品を書いていただけれど、さらにその原則をのりこえて大秀作を発表していたけれど、アニメのためにうれいことだ。たとえぼくがメシの食いあげになっても!!（悲憤だわ）

……というわけで、今回は企画やら設定やら脚本やらの、そもそもの母胎であるべきアイデアについて一筆。

前置きが長くて、肝心の部分がちよつぱりだに終るひまがあったら、まずなとも見よう。聞こう。読もう。知ろう!!

「いいアイデアが出ません」
と、砂糖のかわりに塩をいれたコーヒーを飲んだような顔で訴える人があるが、なにをかくそう、アイデアなんてとくくの昔にできているのだ。フライタックというえらい人があらゆる劇の形を分類したところ、36種類しかなかったそうだが、アイデア・発想、思いつき、どう形容したてようし

「ムム、ひらめいた!!」
と叫んでも、多かれ少なかれ似たアイデアを先人が発明しているのだ。となればひらきなおって、

「たとえ似たアイデアがあろうと、ぼくはこのネタのほうがおもしろい」といふ自信をつけないで、

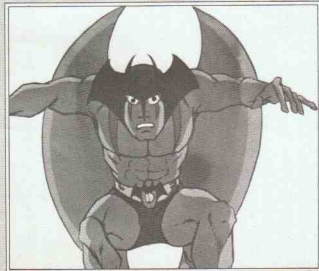
「聞いてこのあの話」
とかたづけられ

てしまうのです。

では、どうひねったらあなたのアイデアが群をぬけるのか。ひとつのデを教えよう……。アイデアAにアイデアBをかけたあわすのである。それも、両者でただ無縁な思いつきでありたい。例をあげる。

ロボット活劇とシエクスピア（「開導ガイモス」もそうだが、ルートというべきはアニメの「ロレスラ」アクリンと孤児の感動美談（「ガイガーマスク」）怪奇パイレックスと無償の純愛（「デビルマン」）

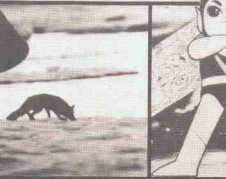
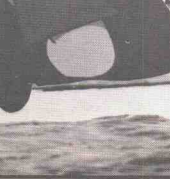
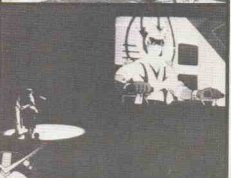
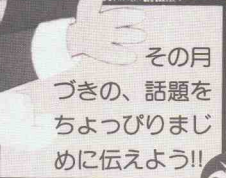
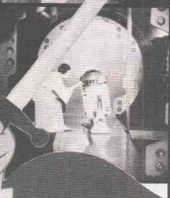
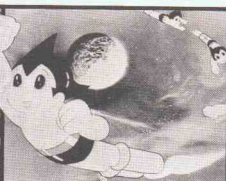
まだいろいろあるだろうが、ひとつあなたも、あなたの興味の及ぶ範囲で、テーマのあれこれをかけあわせてごらん。というあたりで、また来月。



デビルマン

第2回

ファンブレイザ



その月
づきの、話題を
ちよっぴりまじ
めに伝えよう!!

ラ
イ
ブ
☆

ミ
ニ
情
報

SFブームとよばれていることしの夏は超SF大作がめじろおし。映画や催しものなどの話をひろつてみました。今月は前回と変わつて、自主上映会の案内が多く、ファン活動の活発さをよく現わしているようです。

● 映画

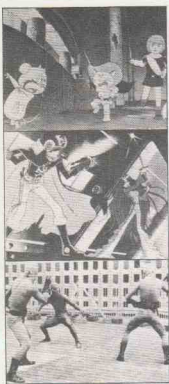
「東映まんがまつり」

恒例の「まんがまつり」だが、今回は東映動画の最高傑作と評価されている「長靴をはいた猫」をメインにち本立てで公開される。

■長靴をはいた猫

「赤ずきんちゃん」シンデレラで知られるシャルル・ペローの原作を動画化。

——心のやさしい少年ビエールが、2人の兄の迫害にも屈せず、ついに美しいお姫さま・ローザと結ばれる話で、彼を助けて大奮闘する機関士とんだ猫



・ベロの活躍を描く。
ベロをねらう三元の殺し屋、ベロに
はてさて手足のように働くネズミの集
団、恐ろしい魔士などの登場で、スト
リーをおもしろく、スリルあふれる
ものになっている。

☆企画 有賀健一 脚本・井上ひさし・山本薩夫
★演出 佐々木康 監督 宇野浩二 脚本 三浦アツシ
★原作 石川達三 脚本 津路嘉郎 演出 佐々木康
★主演 宇野浩二・宇津宮雅也・宇津宮雅也・宇津宮雅也
★監督 佐々木康 脚本 宇野浩二 演出 佐々木康
★原・水戸黄門 脚本 宇野浩二 演出 佐々木康
★監・水戸黄門 脚本 宇野浩二 演出 佐々木康
★監・水戸黄門 脚本 宇野浩二 演出 佐々木康

——ロンドンから戻つてシカゴで働く
キャンティは、仲間ノベリウスやアー
ティンと偶然に会う。郊外の別荘で夏
休みを楽しむキャンティは、大はしゃ



☆企画：山口康男／原作：水本真子
 ☆演出：山本 雪雄
 ☆音楽：森田 公天／キヤラクタイアデザイン：辻
 藤潤庵／美術：アサイン／湘田文治ほか

■スパイダーマン■

SFフームの中で生まれたアメリカ生まれのヒーロー。

「オートバイの難方にひかれ、田舎をレースにあげていていたが、ときおり『わが兄弟よまたたれ』という呼び声をきいた。この声の主こそ、拓也の父を殺した鉄十字団により、40年前破滅においやられたスバイダー皇の生き残り」

残りだつた。
ガリアと名をるスパイダー人は疾
也に血を注入し、スパイダーフレ
ツドをわだした。こうして拍也は、
スパイダーマンとなつた……。

■宇宙海賊キャプテンハーロック■
松本零士のはなつ今年の話題作日
まのきりさ、地球士を飛ぶアキラ

ディアル。隠いのひとときも、緊急
号が入り、すぐ破られた。サルザッ
海には突如、旧海軍の「武蔵」高雄
などの軍艦が現われたのだ。海中に
マソーンの巨大なドームがあった。ヨ
の中には台所の父の仇・麗女アママン

いた。目をみひらきにちむお別れ！

☆企画・有賀健・田宮武・小湊洋市／原作・
 松本幸一・協力・スタジスめえ／脚本・上原
 正樹／演出／のん／音楽・横山重二／
 主題歌・平田昭夫／キョウラクタイアサイン・
 小松原一男／美術・アザイン・佐藤啓



■宇田からのメッセージ「シズメ河内大観」
SF映画「宇田からのメッセージ」
の中でファンをうならせたのは、特撮船載
失物係が、好評に、たまたま製作。
宇田君が愛するロケットは、13世
により家族を継がれた。ヤマトは、スベ
ース・パイロット・スワールの先輩「コ
ウ」とともに戦いといふが、ガバナス
と名を聞いをまじえど、名勢に無勢
もはてと観望したとき、宇田船長があ
つた……」

※7月22日より東映系全国一斉封切り

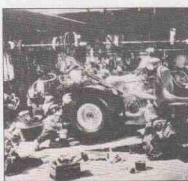
『ピンチクリフ／グランプリ』

セルアニメもよいが、人形アニメにも目を向けよう。ノルウェーからずいぶん昔からやってきた。

製作年数8年。「スーパードベットのアニメ」と銘打つだけあり、さすがに

疑問に疑っている。人形は二コマはセ
 と異なり、人形を二コマ二コマ動かしては
 描影するくり返して、まさしく呼吸
 気との勝負になる。
 簡単なものでも三十四分間は力か
 るものを「コラランブ」では、群集シー

て、過去の人形アニメではおよびも



ないなめらかな動きをみせている。それはかりでなく、人形・串など小道具類のはてにまで凝つてあり、それをするだけでも楽しい。

ストーリーは、ピンチクリフ構

そのセオトルが近く開かれる「グラ
ブリ・レース」に興味をもつ。ルドルフ
というレーサーが新しい車を出場する
からだ。ルドルフは、セオトルの助

取のして逃げた男。
レースでルドルフの乗る車こそ、
オドルの設計を踏んで作ったもの。
オドルは、なんとしてもレースにスー
パーカーをつくり、出番しようと思
ったのだ……。

スーパーカーのレースシーンの迫
 がとてもみどころなのです!!
 ※7月15日より全国一斉ロードショ
 ー
 公方・富士映画共同配給

『惑星ソラリス』
『戦艦ボチヨムキン』

1年「宙の旅」果にアンドレイ・タルコフスキの「惑星ソラリス」と答が返ってくる。興・内容ともに、この作品でソ連SF映画界の価値を上げたのが「ソラリス」だ。

★このチャンスを見のがすな！！

ロマン・アルバム

| | |
|------------|------|
| 宇宙戦艦ヤマト | 480円 |
| サイボーグ009 | 580円 |
| レインボー戦隊ロビン | 580円 |
| デビルマン | 580円 |
| タイガーマスク | 580円 |
| スーパージェッター | 580円 |
| 鉄腕アトム | 580円 |
| 勇者ライディーン | 580円 |
| マシンガンZ | 580円 |
| 忍風カムイ外伝 | 580円 |
| (7月22日発売) | |
| 宇宙戦艦ヤマト | 680円 |

PART・2 (8月15日発売予定)

イラスト・アルバム

松本零士の世界……580円
石森章太郎の世界…580円
永井豪の世界……580円
ちばてつやの世界…580円
竹宮恵子の世界……580円
萩原望都の世界……580円

アニメーション

7月号(5月26日発売)・・・580円
8月号(7月10日発売)・・・580円
9月号(8月10日発売)・・・580円

1000名にオリジナルTシャツをプレゼント。

[illegible]

艦隊の旗艦、ボチヨムン・タプスに
 艦隊司令官、公使、帝政大臣に付
 する不潔が原因で、大佐たちを反
 起した。反乱は成功した。直ぐ
 の一人、ボチヨムンたちの驚いた
 死。ボチヨムンが助命に安撫した
 た過体に涙の痛を表現する市民達
 が、その後に軍艦が………と
 迫り、いよいよ………に出足
 艦隊、エネシシヨムン主戦隊と
 年を記念してボチヨムン完全勝
 *東京地区、有楽町、日劇文化ミ
 ン8日から、ボチヨムン、ボチ
 ン上陸、北海道地区、札幌、ナ
 キン上陸、大阪地区、大阪、S
 キン上陸にて、8月26、27日
 日、北海道新聞提供

火の鳥



20年あまりにわたり、描き続けられてきた手塚治虫の代表作。『未来編』、『マッパ』『盗賊編』『鳳凰編』などにわかれており、今回の映画化の分は古代マタイ国を舞台にくりひろげられる。

「スター・ウォーズ」

＊8月12日より東宝系全国一斉封切り
『スター・ウォーズ』
全米を席巻し、ついに日本中をも覆

[illegible]

★7月15日全国一斉公開!! 東宝東和

キタキツネ

※ 20 世紀フォックス提供・日本全国で公開中!!

ファンタスティック・ブルー



Copyright © 1978 by Marvel Comics Group, Inc.

今回はアメリカのアニメ情報を中心に話をしようと思う。
まずは「フラッシュ・ゴードン」のアニメ化のお話から。映画「スター・ウォーズ」の大人気をよくなったのか、そのリブツともいべきフラッシュ・ゴードンの人気も、アメリカ国内では人気急上昇中。映画化の話も2つほどもあがっている。1つは、ライヴ・アクション物だからアニメとは関係がないけれど、もう1つは2時間のテレビ・アニメ物。放映予定はクリスマスシーズンとか。「フラッシュ・ゴードン」というのは、いまはなきアレックス・レイモンドという。アメリカ漫画史上にいまなお不滅の光芒をはび出ている漫画家の創造したもつとも有名な新聞連載漫画の1つだ。アレックス・レイモンド獲得の超リアルな絵を、アニメ化することによってここまでその雰囲気をおさすにできるか疑問だが、その

アスカランのアメリカン・エクスプレス

アニメファンなら、いまアメリカに注目せよ!!

完成をおおいに注目したい。アニメ化するのには、フィルムーション・スタジオ。

つぎはマーベルコミックスでも「スパイダーマン」のつき程度に人気のある「ファンタスティック・フォー」のアニメ化の話。

なに? それなら昔(なん年まえだったかな?)日本のテレビで見たことがあるって。キミ記憶力がいいねえ。じつは、ほんのまん回かテレビで見たことがある。タイトルはたしか宇宙忍者4人組。さかいてたはずだ。

さてここで話すのは「ドファンタスティック・フォー」のアニメ化は、日本で放映済みのものでなく、た

だいま制作進行中のもの。そのアメコミ・ファンならだれもがみんな知っているスタンリー・マーベルコミックスの総帥と「ジャック・カービー」(アメリカの大漫画家)が総力をあけて、この「ドF」のアニメ化にくりこんでいるとい

うのだ。マーベルコミックスのちからはいれようはかなりのよ。うでこの「ドF」のアニメ化のおかげで、ジャック・カービーはコミックスの仕事をほとんどできなくなった



という。

放映予定はアメリカNBC系で、この秋土曜日の朝の時間帯に、13週にわたって流されるか……。

脚本は、スタン・リーとロイ・トーマス(脚本家・編集者)「ジャック・カービー」が絵をほうでがんばっている。

つぎの話題は、現代版デイズニともいうべき「ラルフ・バクシ」というアニメーターのお話。

「フリッツ・ザ・キャット」っていうアニメ映画をおぼえているかな? 日本ではあまり人気はなかったけれど、アメリカ国内での人気は高く、「躍バクシの名まえ」を有名にした。それ以後に製作した3作のアニメ映画もかなりの成功をおさめ、いまは作目の「指輪物語」をさがしている。「指輪物語」といって、世界中の若者たちに圧倒的な人気のある大長編ファンタジー・バクシ以前にもMGMやデイズニ・スタジオがこの物語の映画化をこころめて途中で放棄してしまっただけ映画化がむず

ラルフ・バクシが描いたウィザーズのアニメキャラたち



かしい作品でもある。いかにこのバクシの才能がすごいかが、この一点だけでもわかるような気がする。そしてこのバクシという男はコミックス・ブックの世界から才能のある人をドンドン

ン登用することでも有名で、第4作目のアニメ映画「剣と魔法の物語・ウィザーズ」では、かなり多くのコミックス・ブック・アーティストたちが活躍している。マーク・ブルグ、グレイ・モロ、アレックス・ス・ニール、ジム・スタリオンといったマーベルコミックスと、関係のふかい「スパー・アーティスト」たちだ。アニメ映画「ウィザーズ」を見たわけではないけれど、アメリカのSDやコミックス関係の雑誌を読んでいると、どれほどかなりの評価をしている。それだけできがいいわけだろうと思うし、そうであってほしい。

「フリッツ・ザ・キャット」以後、日本でははれのアニメ作品は1本も公開されてない。SDやファンタジー、アニメーションの大ブームがまき起こっている現在、「ウィザーズ」は絶対につける映画だ。なんとなかなかな、ねえ、アニメファンのきみも、そろそろどうだろう……!!

(アニメ評論家・スカル記)

レターブーム

★いまのアニメブームと比べると、ものについての不満を、ぶちまけたいと思います。

そもそもアニメといっているのは、動きに魅力がなければいけない。そのうえ、動きで昭和30、40年ぐらいのTVアニメはじつにアメリカらしいモノクロの画面が、なんでも素朴で、あたらしいのだらう。

例をあげると、『狼少年伝説』。私のものすごく好きな作品です。主人公のかつこさんが、少しの作品よりおもしろい、個性とか魅力とか新鮮さといったものでは、絶対にひけをとれません。そして、実写ではぜったいにできないあの動き……

それに比べていまのTVアニメ。まずロボットアニメ、キャラクター・ストーリー、声など、すべてワンパターン。それに、実写の代用品というかんじのメカ。実写でできることを、なんにも手間のかかるアニメにすることはない。むかしのような自由なアニメをつくるべきだ。

いったいだれだ。アニメブームなんていったのは？ アニメを理解している人がどれだけいるというのだろうか。



岐阜県 野内圭子

か。かくいって私も、メカ、のファンで

知らないが、アニメブームといっているなら、フリーのアニメーターの作品とか人形アニメも支持したいはずだ。こんなのはアニメブームではない!!

以上、TVマンガ、アニメに関する不満をドクと発表してみました。

東京都 黒尾利恵

★アニメーションを手にしたときの感動!! すばらしい確認です。表紙を見るだけでできてきました。内容もまた抜群。熱烈なヤマトファンの私としては「さらばヤマト」のすばらしい情報に感謝感激おつた。

ところで、私はこと高校を卒業したのですが、わが3年組は卒業記念にLPレコードをつくったのです。そのB面に私たちはヤマトをテーマにしたというオリジナルの「愛戦戦艦ヤマト」をふくんだのです。なんともこの秘が古代遺物。役もうBGMばつこの効果音ばつこのスペシャル盤。そして、このレコード、なんとなが校の資料館に永久保存されることになったのです。信じられないけど本当です。すごい!!

では、今回はこれ。すばらしい雑誌にしてください。応援しています。

福岡県 清水礼子

★アニメファンのみならず、こんには。私は、現在1歳の乙女(？)です。7月号からアニメーションを知り、とてもよかったです。私は以前東北にすんでおりました。そこではアニメ



に関する情報がたくさんあっていいほどなかったのです。なぜ、東京にしか情報がいないのでしょうか。もっと地方の人にも情報を!!

アニメファンはたくさんいます。それなら、アニメベスト10をやてほしいです。私の好きな。原始少年リユウ。をぜひベスト10へ!!

千葉県 寺坪里子

★私はアニメを愛する中学1年の女の子です。それにしても、高校生の人でもアニメファンは多いのですね。この「マンガには、動き」と私の親はいいです。アニメはマンガとはちがいます。アニメには、動きがたまにはいい。が動きません。だから、アニメはすばらしいのです。

そして、アニメのなかには、時間にも追いつけない大人が失いかけたものがあると思う。一つのアニメのテーマが、大人が考えられない。私は、アニメのテーマを通して、人間にとって一番大切なものが愛であること、戦いは決してくりかえしてはならないことを学びました。

アニメは子ども番組、という通念は、ヤマトによって脱した。という通念は、しかし、いまアニメをけなしたりす

サークルガイド

●『空想科学研究所』映画・天文・SF・まんがの好きな人の会。毎月一回の例会、会誌を発行。くわしいことを知りたい人は50円切手同封のうえ、〒272-0101 千葉県市川市行徳駅前4-1-17 ニュー行徳1-002 富田浩平へ。



●『ヤマトファンクラブ・第一艦橋』中高生中心の会。活動2か月に一回、会誌発行。アニメ関連のイベントのお知らせ。7月来月まで会員募集。50円切手同封のうえ、〒2277 神奈川県横浜市中区みなとみらい2-5の35 坂口郁へ。



●『開行タイヨウメイズファンクラブ』会誌発行。アニメの最新情報は、会誌の発行により会員互いの親睦をはかっています。入会希望者は50円切手同封して、〒1180 東京都武蔵野市吉祥寺南町3-28の13 宮田方 中栗梨絵へ。



●『プロメテ計画』アニメのよき作品のよさを研究し、自分たちで解説してみようという会。その他、声優さんたちについても研究しています。なお、私たちは3年後くらいに、自作アニメを作ろうと計画をおこなっています。

Letter Room

ただいま計画員を大募集!! 50円切手同封のうえ、〒550 神奈川県小田原市板橋1-04-3 安藤千恵子へ。

●『アニメーション研究会・PART ONE』会員相互の意見交換、およびアニメーション資料の提供を通じて過去のすぐれた作品を考察、現在、これからのアニメーションに対して展望を試みようと考えている。会誌「ALTE LIEBE」はアニメ評論誌に育ててゆくつもりです。会費1万円。申し込み、上映をおこなう予定。なお、当会はアカデミーにおいてメイトマTFDCに登録されている。入会希望者は50円切手同封のうえ、〒1180 東京都三鷹市市原の頭1丁目3-3 富田久留子・白田マサトへ。

●『アリスブレイブヤマトFC』松本孝士さんの作品を少しずつ調べてい



★はじめまして。私はアニメに狂っている高校1年の女の子です。まずは、アニメ雑誌を発売おめでとございます。ありがとうございます!! 大阪府・守 慶子

★はじめまして。私はアニメに狂っている高校1年の女の子です。まずは、アニメ雑誌を発売おめでとございます。ありがとうございます!! 大阪府・守 慶子

★はじめまして。私はアニメに狂っている高校1年の女の子です。まずは、アニメ雑誌を発売おめでとございます。ありがとうございます!! 大阪府・守 慶子

★はじめまして。私はアニメに狂っている高校1年の女の子です。まずは、アニメ雑誌を発売おめでとございます。ありがとうございます!! 大阪府・守 慶子

★はじめまして。私はアニメに狂っている高校1年の女の子です。まずは、アニメ雑誌を発売おめでとございます。ありがとうございます!! 大阪府・守 慶子

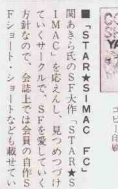
★はじめまして。私はアニメに狂っている高校1年の女の子です。まずは、アニメ雑誌を発売おめでとございます。ありがとうございます!! 大阪府・守 慶子



愛知県・藤城和也

★幼稚園・小学校と勉強がきつくて、いってかき大忙しでもなかなか寝ない。大すぎだったのはT.Vアニメ幼稚園S39から小学3・4年(S43・44)ぐらいまでのT.Vアニメはほとんど見ていた。そのほとんどすべてをいって思っていた。小学5年生くらいになると、ちょっとおとなぶつてだいたいなくなってきた。そのかわり、以前のT.Vアニメの再放送を見るようになった。現在も再放送を見るが、残念なことがある。それは、主題歌・副主題歌のカットである。主題歌は、まだ放送してくれるが、副主題歌となると放送しなくなっている。そのおかげで、CMが多くなるのである。C.M.のおかげで、テレビをただ見るのだからかたがたないが、たまにはカットしないしてほしいのだ。ほか小学5・6年のときの再放送は、主題歌・副主題歌とぜんぶ放送されているのだから……。

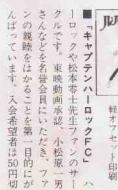
★幼稚園・小学校と勉強がきつくて、いってかき大忙しでもなかなか寝ない。大すぎだったのはT.Vアニメ幼稚園S39から小学3・4年(S43・44)ぐらいまでのT.Vアニメはほとんど見ていた。そのほとんどすべてをいって思っていた。小学5年生くらいになると、ちょっとおとなぶつてだいたいなくなってきた。そのかわり、以前のT.Vアニメの再放送を見るようになった。現在も再放送を見るが、残念なことがある。それは、主題歌・副主題歌のカットである。主題歌は、まだ放送してくれるが、副主題歌となると放送しなくなっている。そのおかげで、CMが多くなるのである。C.M.のおかげで、テレビをただ見るのだからかたがたないが、たまにはカットしないしてほしいのだ。ほか小学5・6年のときの再放送は、主題歌・副主題歌とぜんぶ放送されているのだから……。



全誌1/4号 14ページ コピー印刷

★幼稚園・小学校と勉強がきつくて、いってかき大忙しでもなかなか寝ない。大すぎだったのはT.Vアニメ幼稚園S39から小学3・4年(S43・44)ぐらいまでのT.Vアニメはほとんど見ていた。そのほとんどすべてをいって思っていた。小学5年生くらいになると、ちょっとおとなぶつてだいたいなくなってきた。そのかわり、以前のT.Vアニメの再放送を見るようになった。現在も再放送を見るが、残念なことがある。それは、主題歌・副主題歌のカットである。主題歌は、まだ放送してくれるが、副主題歌となると放送しなくなっている。そのおかげで、CMが多くなるのである。C.M.のおかげで、テレビをただ見るのだからかたがたないが、たまにはカットしないしてほしいのだ。ほか小学5・6年のときの再放送は、主題歌・副主題歌とぜんぶ放送されているのだから……。

★幼稚園・小学校と勉強がきつくて、いってかき大忙しでもなかなか寝ない。大すぎだったのはT.Vアニメ幼稚園S39から小学3・4年(S43・44)ぐらいまでのT.Vアニメはほとんど見ていた。そのほとんどすべてをいって思っていた。小学5年生くらいになると、ちょっとおとなぶつてだいたいなくなってきた。そのかわり、以前のT.Vアニメの再放送を見るようになった。現在も再放送を見るが、残念なことがある。それは、主題歌・副主題歌のカットである。主題歌は、まだ放送してくれるが、副主題歌となると放送しなくなっている。そのおかげで、CMが多くなるのである。C.M.のおかげで、テレビをただ見るのだからかたがたないが、たまにはカットしないほしいのだ。ほか小学5・6年のときの再放送は、主題歌・副主題歌とぜんぶ放送されているのだから……。



全誌1/4号 28ページ コピー印刷

★幼稚園・小学校と勉強がきつくて、いってかき大忙しでもなかなか寝ない。大すぎだったのはT.Vアニメ幼稚園S39から小学3・4年(S43・44)ぐらいまでのT.Vアニメはほとんど見ていた。そのほとんどすべてをいって思っていた。小学5年生くらいになると、ちょっとおとなぶつてだいたいなくなってきた。そのかわり、以前のT.Vアニメの再放送を見るようになった。現在も再放送を見るが、残念なことがある。それは、主題歌・副主題歌のカットである。主題歌は、まだ放送してくれるが、副主題歌となると放送しなくなっている。そのおかげで、CMが多くなるのである。C.M.のおかげで、テレビをただ見るのだからかたがたないが、たまにはカットしないほしいのだ。ほか小学5・6年のときの再放送は、主題歌・副主題歌とぜんぶ放送されているのだから……。

★幼稚園・小学校と勉強がきつくて、いってかき大忙しでもなかなか寝ない。大すぎだったのはT.Vアニメ幼稚園S39から小学3・4年(S43・44)ぐらいまでのT.Vアニメはほとんど見ていた。そのほとんどすべてをいって思っていた。小学5年生くらいになると、ちょっとおとなぶつてだいたいなくなってきた。そのかわり、以前のT.Vアニメの再放送を見るようになった。現在も再放送を見るが、残念なことがある。それは、主題歌・副主題歌のカットである。主題歌は、まだ放送してくれるが、副主題歌となると放送しなくなっている。そのおかげで、CMが多くなるのである。C.M.のおかげで、テレビをただ見るのだからかたがたないが、たまにはカットしないほしいのだ。ほか小学5・6年のときの再放送は、主題歌・副主題歌とぜんぶ放送されているのだから……。

★「ホルス」について一言、残念なが
ら映画館では見ていません。テレビの
画面に脚本・深沢一夫とあるのを見て
「母をなすねて千里」の脚本の方と
知り、興奮したことをおぼえています。
それは、裏切られませんでした。

劇用アニメとは、はじめて物
語といえる内容を持ったアニメだと感
じました。葛藤があるからです。みず
から心の中心の高揚、苦しむヒルダが
心に残ります。はじめてから善玉玉が
決まっています。物語性やドラマ
はあっているのか、たとえその出来上
がりかどれば少しはいいものと思え
ます。

単純明快なものの楽しさと本物の
物語の楽しみとはまったくべつな違っ
たものなのです。 札幌市・豊水秀樹

★私が「アニメーション」を買ってしま
った原因のひとつは「アニメーション
の歴史」にある。カラーベリジョンは
「テレランド」のほうがおもしろさ
を感じさせる。表紙の絵・構成・配色
ともに創刊号と比べるとかなりいい。
表紙を好むのが、ワクワクするよう
な楽しい表紙が好きなのだ。

アニメーションがアニメの通り、
略語であるアニメのほうの通りがよい
な。 札幌市・豊水秀樹



☆ささきあきあきお絵描きレシート☆

スポーツライオン、アースエースで時
間をさびていたわたし、ささきあきあき
の色彩を抽いてレシート。
■あて先/〒104 東京都港区赤坂五丁目
五番28号「アニメーション」色紙レ
シート係
■しめ切り/8月30日
■発表/アニメーション10月号
■発表/アニメーション10月号
■発表/アニメーション10月号

現在、アニメはアニメーションから解
き放たれ、アニメーションとはつま
なす気がする。アニメではなく、
アニメーションに、それも劇場での長
編映画に魅せられていくばかりとい
うように思えてならない。

アニメーションに期待することは、
地方のアニメーションを尊重すること。
サクル紹介は、できるだけ地方のグ
ループを取り上げるよう希望する。現
在のアニメーションは、中央集権的すぎ
る。

地方にいくと、アニメに関する情報
はテレビでアニメを見る以外、それと
民放2局でのみいさびしきだ。そ
れで、静岡あたりなら、東京へ出て
いくこともできる。それができないワ
シのこの楽しい情報誌であつてい
しい。 静岡市・杉浦一



★私は高3のアニメ狂いの女の子です。
高1のときからアニメの女王の主題歌
をコピーしてつけて歌曲になりました。
目標の楽曲が完成するには、ぜひみな
さんのお力をほしいのです。どうか大
きく歌の調を知っている人は、教えてく
ださい。そのほか、何でもいいです。か
らじゃんちゃん教えてください。よろ
しく、 スーパーエディター/おそ松くん

★発売日に「アニメーション」をみつけて
カゲキ！しかし制服のポケットを
めくると、



手をとって〒194 東京都町田市
原町田2の8の3 実吉利裕へ
会誌1号
32ページ
絵オセッソ印刷

「JACC」アニメーションの制作や
漫画の金誌などを作っています。これ
からはアニメーションの上映会も予定
しています。会員登録中、50円切手同
封のうえ〒192-0102 東京都多摩
市鶴ヶ丘4の1の2の2 高木啓介へ
■ダイナミックプロ公認「マジガッ
Zファンクラブ」ができました。ただ
いま会員登録中、50円切手同封のうえ
〒156-0060 大阪府豊中市月根山3の2
の12楼本方 明日香やへ
■「宇宙戦艦ヤマト・相模義一」
ヤマトの相模義一と相模義一と
相模義一を好きな人はFCに入会しま
せんか、問い合わせは50円切手同封
して〒12-23 東京都足立区梅田13
の13の13 矢野美穂子へ
■アニメーションと実写のキャラクター
の好きな者の会「CBH」自分の気
に入ったキャラクターや映画や名場面
について再現したりして楽しむの
しいことを知りた方は、往復ハギ
で〒81-4 福岡県西戸片江津郵便局
の10 西博文へ

■「日本アニメーションとコミックス
ファンサークル」アニメやマンガを
愛し、議論しあうサークルです。上級
会資料交換なども予定。サークルには
光栄などの協力も得ています。入会希
望者は50円切手同封のうえ、〒118

■「日本アニメーションとコミックス
ファンサークル」アニメやマンガを
愛し、議論しあうサークルです。上級
会資料交換なども予定。サークルには
光栄などの協力も得ています。入会希
望者は50円切手同封のうえ、〒118

4 東京都小金井市井土井町4の22の
1 樋口美千代へ
■「アニメファンクラブ」完成(2009)
「ロビン」ホルスほか、ファンの方
らとなどでも、くわしくは50円切手同
封で〒806 福岡県北九州市八幡西
区清光町8の2の2 岳藤子へ
■「手塚治虫先生追悼会」そのほか
「フクロ」(近畿支部) ほかと
り、近畿地区メンバーだけのFCです。
会誌の希望者にはおもしろい気がつ
つ入会希望者は50円切手同封で〒
444 大阪府生野区梅谷4の17の17
高崎マユへ

■「ピルマンFC」でまじかり
で、現在会員5名、テレビアニメ「フ
ラン」を募集。50円切手同封のうえ、〒12
1 東京都足立区伊興町42の11 岸
本コト子郵便局 同里へ
■「銀河鉄道交際日記」の会、現
在、男4名、女4名、松本零士先生の
作品を受取るものどおし心のふれあ
いをテーマに、活動は郵便という交換
日記と新聞という小規模なものであ
り、味を味わう会です。案内書は50円と
20円切手各一枚です。同封のうえ、〒58
7 大阪府河内郡美原町南余部5の

■「ピルマンFC」でまじかり
で、現在会員5名、テレビアニメ「フ
ラン」を募集。50円切手同封のうえ、〒12
1 東京都足立区伊興町42の11 岸
本コト子郵便局 同里へ
■「銀河鉄道交際日記」の会、現
在、男4名、女4名、松本零士先生の
作品を受取るものどおし心のふれあ
いをテーマに、活動は郵便という交換
日記と新聞という小規模なものであ
り、味を味わう会です。案内書は50円と
20円切手各一枚です。同封のうえ、〒58
7 大阪府河内郡美原町南余部5の

日野市・吉本俊恵

めて800円の品物です。しかし、なにこともGUTS！ 手に入れました。カ

「アニメージュ」です。だれかさんの多
少手あかはついてるけど。電車賃も含

当にあつたのです。うれしかったです。
戻りそでなかつたけど、私の貴重な

でも本屋さんの奥も調べなければ……

アルバムに。ショック……。しかし、その私の声にみんなの目が注目！ あや、

ながら、心あたりの最後の本屋さんへ
「あった♡!!」と思つたら「イラスト

なり町のとまり町まで行って4軒：涙。
ガン！~~~~☆もうムダな抵抗だと思

さんを渡り歩き……涙……。ついにとなり町まで足を運び3軒……涙……。と

テストが終わって本屋さんに行つてみるとおいてないのです。7軒の本屋

手がのびちゃって、勉強できなくなる

スト一週間前に入っていて、これもな
にかの運だとテストが終わるまで買う

さぐると……。私のおさいふは机の上
に……。そのとき、学校はもう中間テ

• • • • •

お見やうなく、きくにこの制作で、まずはおんとうにアニメの制作過程を、そして、それから、その後の制作現場の様子について、また、その制作現場の裏面のことまで、ミニー・ハーがいることを忘れてはくわいしていません。私たちは、テレビアニメの教育された第一号の子たちが、いま、どうやがて、多くの人たちがそのあとに引きつづいていくと思うのです。

そのために早くも通俗アニメのイメージをファンはすてて、新しい時代進歩していきたいと思います。

私たちはアニメファンとして、ここに、初めて出てくる多くのテレビアニメといくらでも見守っていきたいと思っています。ですから制作プロ側も、もっとよ

に、昔のアニメとでは服が被ってしまったり、また、そのアニメの時代と時代によって、あつたものと新品を着ているなど、少しバリエーションが異なる。その年代になにも抵抗感なく見ていたのだから、いまさらあらさがしはないと思う。

そして、最近、目立ちは雑な作品が増えていることだ。そんな作品で子供たちに訴えられることも思っているのだけれど、今後テレビアニメを製作してゆくには、レベルアップできるようにしたいことを子供に訴えるようにします。はいアニメームでスタジオ

ニメに対する質の評価は私たちが、
 ニメにはできませんが、おもしろい、
 ちゃんとしていて、ことごとくは感じ
 ます。よく、私たちがテレビアニメ
 時代に育った世代ですからね。
 いまはブルームだそうですが、S
 が1本はやるのと同じに各社がSFに
 とびつく、どちらかというと、いまの
 アニメ界はハイパーファンに左右さ
 ずきではないから、テレビアニメは
 あくまで子供対象のものだと思うので
 いまさら私たちにあわせる、やな

お楽しみは……
 〒699-9132 島根県那賀郡三隅町
 大字古市場 野上 聡

供のことを考えて、これから夢とロマンを、与えてほしいです。

東大阪市・小池頼子


★なだいなだ テレビアニメがほしいの
ですけれど、テレビアニメが大好きな
方、詳しい方、お手紙下さい。おまち
しております。

〒857-1 長崎県佐世保市高製町3
13 東万由巳

★どなたかボクとシンフレンドではな
い、アメフレンドにしたいです。下さい。
ともに語りたいです。あんなにか。そ
れから埼玉美都子さんが写真を持っ
ていられる方は、ゆずってくださいませんか？

[illegible]

多
慶
同
と
も



た
け

で活動しています。テレビで放映のアニメ特集やお便りインテビュー会員からしたイベントなどを3月までに一度発行しています。入会希望者は50円切手同封のうえ、〒160-0011北海道札幌市白石区青葉町1-6の9 細野順へ

■ANIMATOR 会誌の発行や情報交換、アニメ8ミリ上映会、アニメ関係の資料出し入れなどをしています。案内書希望の方は50円切手同封のうえ、東京都江東区下町1-4の7 長谷川健太郎へ

数名の仲間が集まって定期的に
映画会を企画しています。むか
しなら「かいモックロ」作品か
ら「長瀬」そして人形「アニメ
マ」など幅広くやっています。
アニメ好きの仲間をたないま
募集中。往復バガキで連絡く
ださい。合同で上映会をとい
うサウクルがありますしたらこ
う一報を。〒116 東京都荒
川区町屋5-7の27 笹原主
子「アニメ・声優同好会」/コ
スモス」 アニメ・声優の中
心として活動しているという目的

5 森口隆枝。『アニメーション・スタジオ・ツアー』アニメーション制作グループです。セル画は和歌山にあるために、近畿の人はアニメを作っていると思ってる人は連絡してくだない。本部が和歌山にあるため、近畿の名をとくに。現在会合は9人の人と小規模ですが、セル画の勉強をしながらです。会の会合を知りたい方は50円切手同封のうすて640 和歌山市岩根1616 吉本拓司「アニメーション・スタジオ・ツアー」

● (株) 帝都無線

開催レポート



いさお、アニメを歌う

5月26日 6月5日と行なわれた
ニメ・フェス。ゼログラムはつぎのと
おりだが、ゲストは手塚治虫、神谷明
上田みゆき、ささきいさおのみなさん
という豪華メンバー。東京・大阪両会
場の模様をお伝えしよう。

プログラム

■5月28日東京・ヤクルトホール■
 ★アニメ上映・狼少年ケン・忍風カム
 イ外伝・ある街角の物語 ★手塚治虫
 先生講演会 ★関将タイモス声優ライ
 ブシネスマン 出演／神谷明・上田みゆき
 ■6月5日大阪・朝日生命ホール■
 ★アニメ上映・狼少年ケン・忍風カム
 イ外伝・ある街角の物語



「……でも、それは……」



ジンガー」と6曲をつぎつぎと歌いま



ました。講演内容は次頁を読んでね

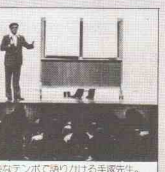
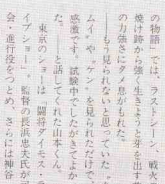
東京・大阪ともに開演1時間前には会場をとりまく長い列ができた。早い人は、もう午後2時ごろから並んでいるとのこと。発売直後の「アニメージュ」を小わきにかかえてこんでいるファンもかなりいて、うれしなかざりでした。

舞台に上げてのアフレコショーだった
が、客席から選ばれた6人は必死に面
面を追い、声を出す、タイミング、
感情がなかなか合わず、場内は爆笑、
プロとアマチュアの差が明確に出た
幕だった。

上田氏を相手に子供の声を入れる年には似あわぬ「失礼」かわいい声出し、場内の拍手を集めていた。

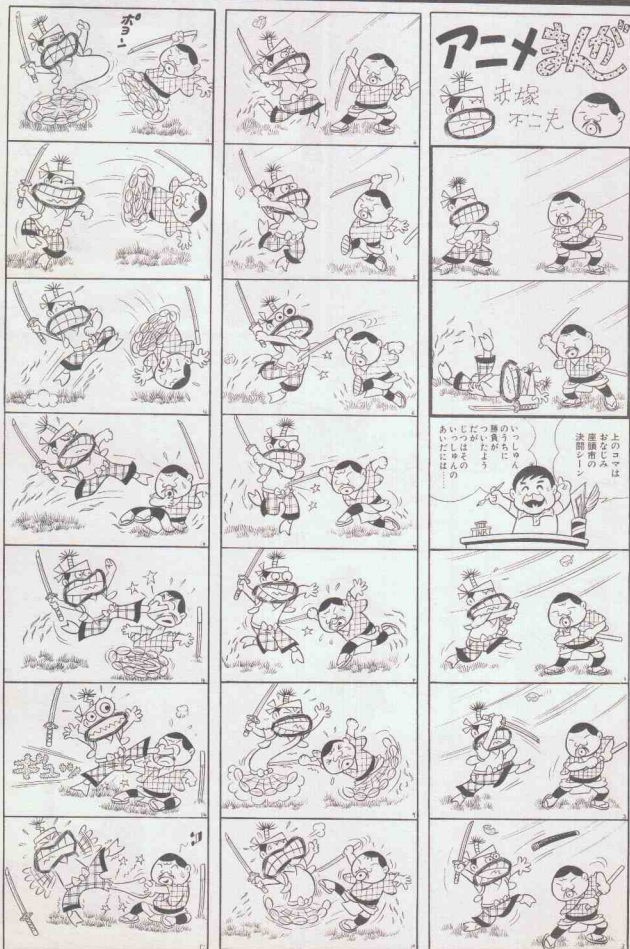


高橋 洋子



100

「座頭市の決闘シーン」をフルアニメでどうぞ。



■ ちょっとここでひと休み。赤塚不二夫オジサンの



発売中!
ロマンス アルバム⑨

セット

マジンガーZ

2度とない青春を燃烈な戦いのなかに燃やした甲児、さやか… **580円**

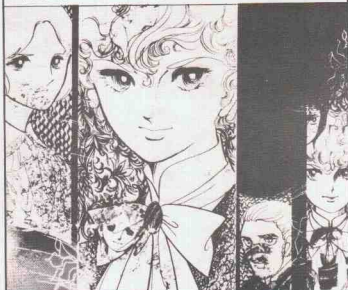


★ロマンスアルバム既刊本 徳間書店・刊
①宇宙戦艦ヤマト 480円 ②サイボーグ009 ③レインボー戦隊ロビン ④デビルマン ⑤タイガーマスク ⑥スーパージェッター ⑦鉄腕アトム ⑧勇者ライディーン (宇宙戦艦ヤマト以外はすべて580円です。)

発売中!
イラストアルバム⑥

萩尾望都の世界 580円

夢みる心をもった作家、萩尾望都。その青く透明な世界をあなたに。「阿修羅・幻の戦い」未発表ポスターつき。



★イラストアルバム既刊本 徳間書店・刊
①松本零士の世界②石森章太郎の世界③永井豪の世界④ちばてつやの世界⑤竹宮恵子の世界 各580円

オリジナルポスター・絵ハガキ限定販売



●キャプテンハーロック絵ハガキ(カラー)15×10.5 5枚set ¥300



●竹宮恵子絵ハガキ(単色)15×10.5 5枚set ¥300



●スーパージェッター絵ハガキ(カラー)15×10.5 5枚set ¥300



●勇者ライディーン絵ハガキ(カラー)15×10.5 5枚set ¥300

■お申し込み方法

○カレンにあなたの住所・氏名・TEL・お買上げ商品の品名・数量を明記して、代金と送料の合計金額を同封の上、集金書附でアニメック宛あ送り下さい。到着次第発送致します。

★送料: の絵ハガキは、2set以上お申し込み下さい。送料 140円

○ポスター 都内………250円
鳥森・秋田・岩手・福井・奈良・京都・大阪・札幌山・兵庫・鳥取・岡山・広島・徳島・四国………450円
北海道・九州・山口………650円
その他………300円

日本初のアニメ&コミック専門店

アニメック ㊦(03)354-7740

〒160 新宿区新宿1-5-7 (地下鉄丸の内線) パークサイドビル1F (新宿御苑前下車1分)



●カムイ外伝絵ハガキ(カラー)15×10.5 6枚set ¥350



●竹宮恵子絵ハガキ(カラー)15×10.5 6枚set ¥350



●カムイ外伝ポスター(カラー)73×52 ¥600



●どろろポスター(単色)60×42 ¥300



●あしたのジョーポスター(カラー) 92×62 ¥800

■略図及び取扱い商標

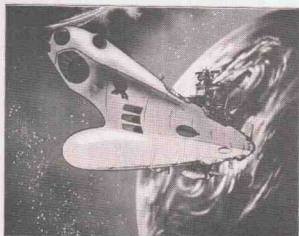
○ポスター・シリアル・原画セル・絵ハガキ・資料集・パンフレット・宇宙戦艦ヤマト・コーナー・アニメックコーナー他。



《夏休み特別企画》

— 鉄腕アトムからキャプテンハーロックまで —
テレビアニメ15年の歩み

「アニメーションの世界」展



〈ステージ〉

堀江美都子アニメをうたう

8月5日(土)午後1時・3時屋上ステージ



上野
京成
百貨店
本館定休 835-2222

〈同時開催〉

アニメ商品フェア

- 「宇宙戦艦ヤマト」キャラクター商品
(フィギュア・キーホルダーなど)
- アニメ原画・シナリオなど(抽選で頒布します)
- キャラクター玩具・書籍・テーマソングのレコード
などの販売

提供 ラポート㈱ TEL. 354-3951

会期 昭和53年8月4日(金)から8月9日(水)まで

会場 上野 京成百貨店 8階催場

入場料 200円(小学生以上)

協賛 秋田書店・朝日ソノラマ・少年画報社

東映株式会社・東映動画株式会社

徳間書店・日本コロムビア株式会社

(五十音順)

協力 アカデミー・アニメーションスタッフフルーム

エイケン・竜の子プロダクション

手塚プロ・東京ムービー新社・東北新社

日本アニメーション・虫プロダクション

(五十音順)

〈主な展示内容〉

1. テレビアニメ・ベストテンコーナー

(「マンガ少年」の読者が選んだベストテンより)
「宇宙戦艦ヤマト」のジオラマ、「サイボーグ009」の
人形とパノラマ、「勇者ライディーン」の大型ロボット
等、ベストテンの作品が立体的に展示されます。

2. テレビアニメ15年の歩み

原作本、絵コンテ、原画、スチールなどの貴重な資
料によって15年の歩みを展示します。

3. テレビアニメ劇場

テレビアニメの名作を、日替り上映をします。

4. アニメスタジオの再現コーナー

動画スタジオの一部を会場の中に再現して、アニメ
ーターの作業をお目にかけます。

話題騒然!

アニメ映画サントラをNHK交響楽団が初めて演奏!!



©東京エプロダクション
制作・発売元・株式会社

交響組曲

科学忍者隊 ゲッチャマン

映画・サウンド・トラック盤



7月10日発売

●演奏/NHK交響楽団 ●作曲・指揮/すぎやまこういち
●レコード▶CQ-7009 ¥2,300 ●カセット▶CAK-659 ¥2,300 (映画=7月15日全国一斉ロードショー)

●最大の話題をのせてヤマト 再び発進!

映画・サウンド・トラック盤

さらば
ヤマト
宇宙戦艦

—愛の戦士たち—

作曲/宮川 泰
演奏/シンフォニック・オーケストラ・ヤマト
レコード▶CQ-7011 ¥2,300
カセット▶CAK-662 ¥2,300
8月1日発売
(映画=8月5日全国一斉ロードショー)

●予約特典=「交響組曲科学忍者隊ゲッチャマン」「さらば宇宙戦艦ヤマト」予約申込の方にカラー・ポスタープレゼント



コロムビアレコード



話題騒然!! 感動と興奮のVol.3!!

9月号

増ページ 580円

8月10日発売 アニメの専門情報誌

宇宙戦艦ヤマト

追力 追跡レボ・トラート3

特集
パイル・ドライバー
アニメ・オブ・ユ・オ・リ・ヂ・ナル・企・画

長靴をはいた猫
アベコルー・ア・ニ・メ・第3回(Encore Anime)

秋の下の新番組速報
アニメ・オブ・ユ・オ・リ・ヂ・ナル・企・画

地球の年
パイル・ドライバー
アニメ・オブ・ユ・オ・リ・ヂ・ナル・企・画

風が吹く
追力 追跡レボ・トラート3

追力 追跡レボ・トラート3

追力 追跡レボ・トラート3

追力 追跡レボ・トラート3

追力 追跡レボ・トラート3

いま全米で評判のサンリオ作品「メタモルフォーゼ」

「シャウト・トゥ・ザ・スカイ」声優24時＝富山 敬 入ホットライト＝堀江美都子

大型連載 ロマン・コミック「黄金の戦士」聖悠紀

●この他にも、インタビュー・ショールなアニメ通におくる「外国アニメ事情」アニメHOW TO講座「アニメ・グラフィック」など、ホットでユニークな企画を満載!!

郵便はがき

105-□□

20円切手を
おはり
ください。

キリトリ線

アニメージュ

東京都港区新橋4の10の1
徳間書店
アニメージュ8月号
アンケート係

〈住所〉

〒〔 〕

〈氏名〉

〈年齢・学年〉

〈TEL〉

- ① この本はどこでお買いになりましたか？

(A) 県 市 書店
(B) その他

- ② 「アニメージュ」7月創刊号はおもちですか？

(A) もっている
(B) ほしかったが売り切れていた
(C) この8月号がはじめて

- ③ あなたは「実写もの」(EX「仮面ライダー」「ゴジラ」「ウルトラマン」「月光仮面」etc.)に興味がありますか？

(A) ある たとえば ()
(B) ない

- ④ この8月号でおもしろかった記事を3つあげてください。

(A)
(B)
(C)

- ⑤ 「アニメージュ」についてなにかご意見、ご感想を。

※このアンケートにこたえてくださった方のなかから抽選で20名の方に「アニメージュ 特製Tシャツ」をさしあげます。当選は発送をもってかえさせていただきます。

—どうもありがとうございました—

男の音

見較べてください。

さらに、メカにずーっと近づいて、

聴き較べてください。

音が、違う!

世界をうならせた、さわやかな音。

いま、"本格"を愛する

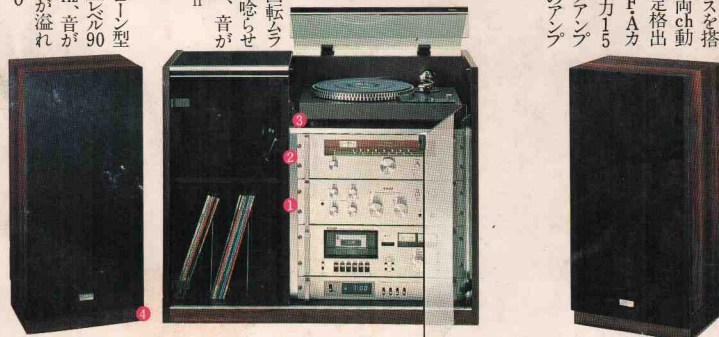
男たちへ。

① アンプは、レギュレーションのよい大型電源トランスを搭載した余裕の実効出力30W±30W 20Hz~20kHz 100ch動作8Ω、音が跳ねる。全高調波ひずみ率0.1%定格出力時8Ω、音がこまやか。フオノSN比72dB THF:Aカ1.25mV入力時、音が清らか。フオノ許容最大入力150mV、フオノR.I.A偏差±0.5dB、音が躍る。マイクアンプ回路搭載、音が楽しめる。つぎは、すすめ、世界のアンパKA-3100G

② チューナーは、MPX部にLTL回路を採用。音が、鋭い。中間周波増幅段にセラミックフィルタを2個使い、選択度60dB、音が現われる。ノモニクスリアアスレスボンス75dB、音がクリア。みずみずしさ、伝えるチューナーKT-3100G

③ プレーヤーは、20極30スロットモーターのDD、回転ムラ0.04% WRMS以下、音が魅る。世界の耳を唸らせたカートリッジ「オルトフォン」F15 OMIIを採用、音が語る。音あざやかなプレーヤーKPM350MII

④ スピーカーは、20cmコン型ウーファと5cmコン型ツイーターによる2ウェイ、音が迫る。出力音圧レベル90dB/W、再生周波数特性45Hz~20,000Hz、音が満ちる。バスレフ方式によるエンクロージャー、音が溢れる。音の宇宙のスピーカーシステムJL-3700



●組合せ価格—¥135,500●アンプKA-3100G—¥32,000●チューナーKT-3100G—¥26,000●プレーヤーKP-M350MII—¥35,500●スピーカーJL-3700—¥42,000(2台)●コンポーネントK5500用別売オプション●ラックSRK-92G—¥40,000●デッキKK-3700G—¥45,000●ヘッドホンKH-53—¥6,500●オーディオタイマーAT-70G—¥15,500

K5500 COMPONENT

K-5500の K7700 ●Kシリーズはコンポ—ネントの組合せの一例で、別売株式会社/リオ商事株式会社 ●カロッジを差し上げます。東京豊島区渋谷1060(51平1560)リオ商事株式会社宣伝 B.D.8 係へ。

TRIO

KENWOODは、リオの海外ブランドです。